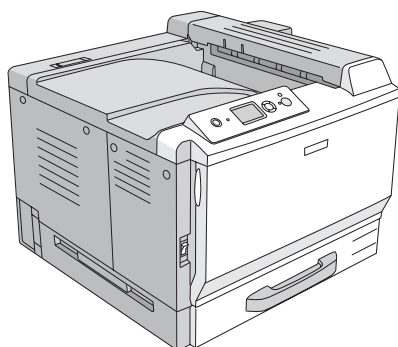
LP-S7500シリーズ
取扱説明書 1
セットアップと使い方編

- 本書は、LP-S7500シリーズの取扱説明書です。本製品を使用可能な状態にするための準備作業と使い方の概要を説明しています。
- 本書は製品の近くに置いてご活用ください。

マークの意味

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。
!重要	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。
参考	補足説明や参考情報を記載しています。
用語 *1	用語の説明を記載していることを示しています。
☞	関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows XP の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.4 の画面を使用しています。

ハガキの表記

本書では、郵便事業株式会社製のハガキを郵便ハガキ、往復郵便ハガキ、4 面連刷ハガキと記載しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2003 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版
本書では、各オペレーティングシステムをそれぞれ Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.5
本書では、各オペレーティングシステムを「Mac OS X」と表記しています。

商標

EPSON、EXCEED YOUR VISION、EPSON ESC/Page および ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
EPSON ステータスモニタはセイコーエプソン株式会社の商標です。
Mac OS、AppleTalk、Bonjour および TureType は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
CompactFlash（コンパクトフラッシュ）は、米国 SanDisk 社の米国およびその他の国における登録商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

もくじ

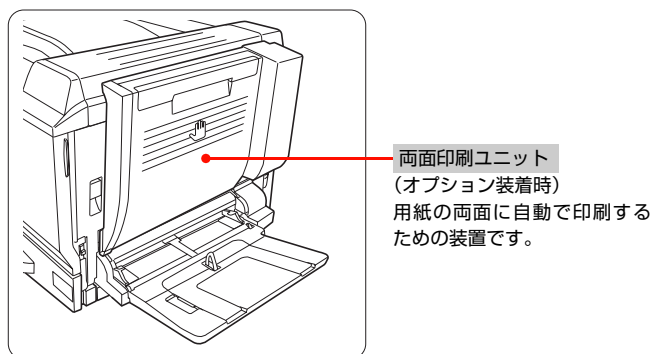
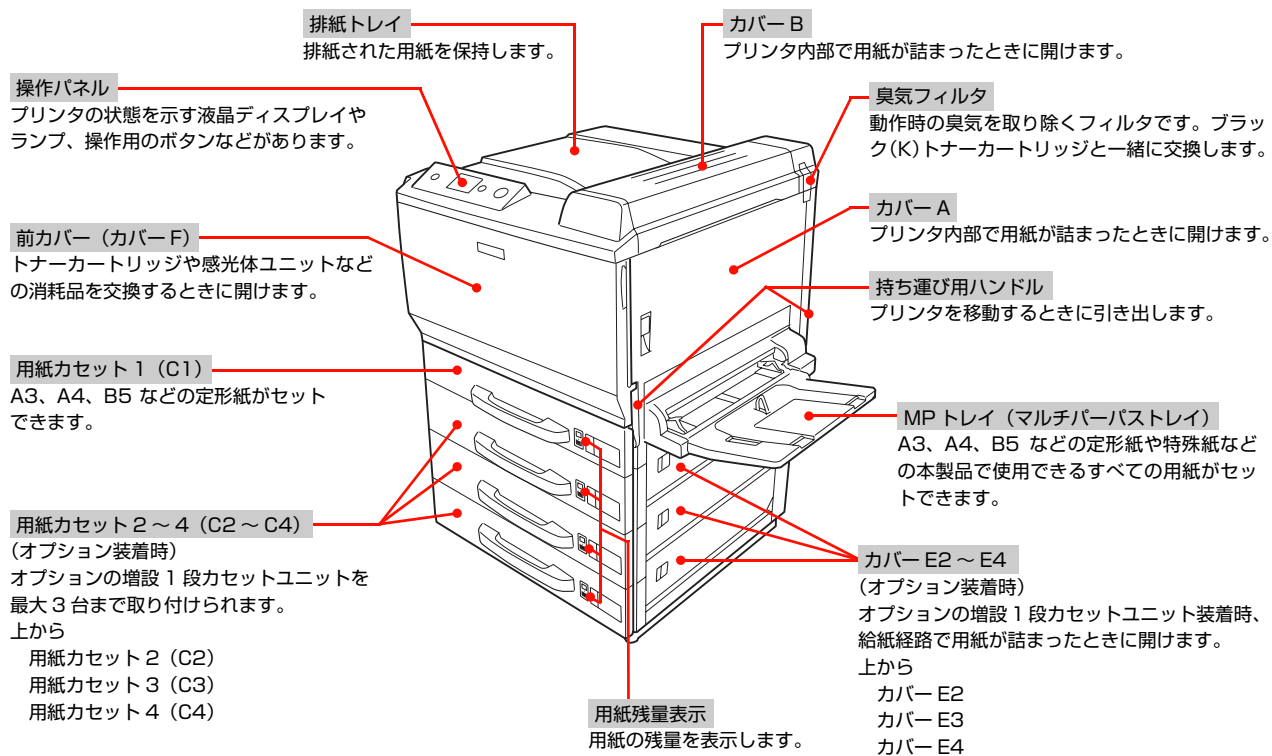
詳細編（電子マニュアル）の内容

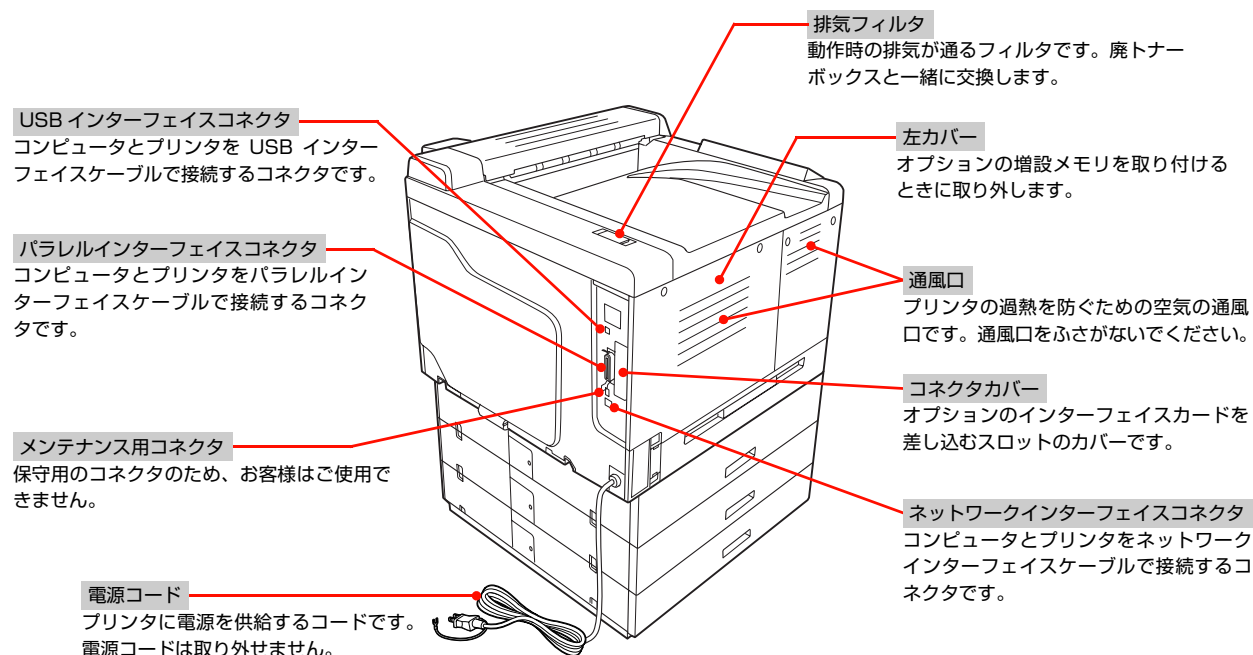
1 ご使用の前に

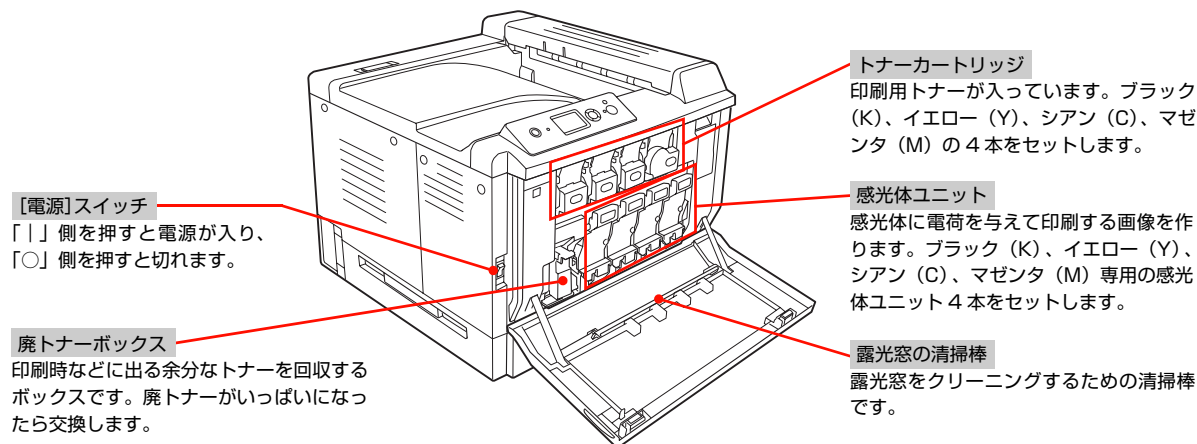
本製品の各部の名称、特長、安全にお使いいただくためのご注意を記載しています。

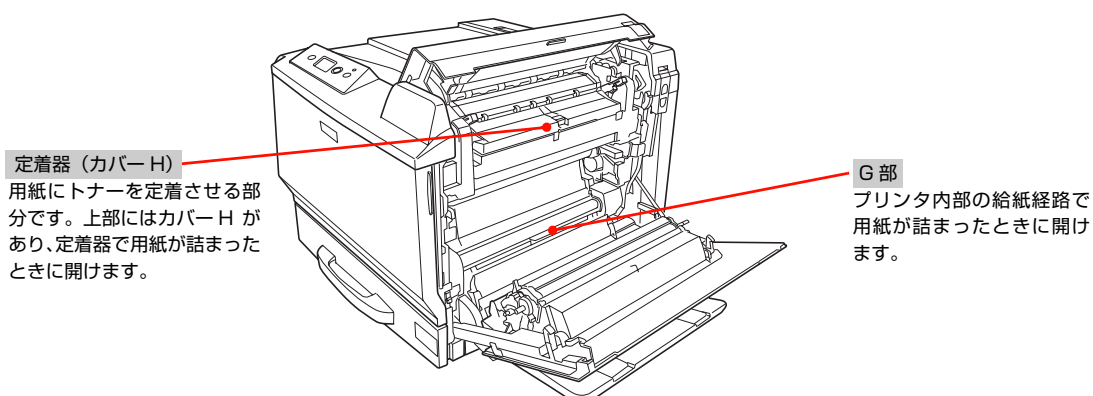
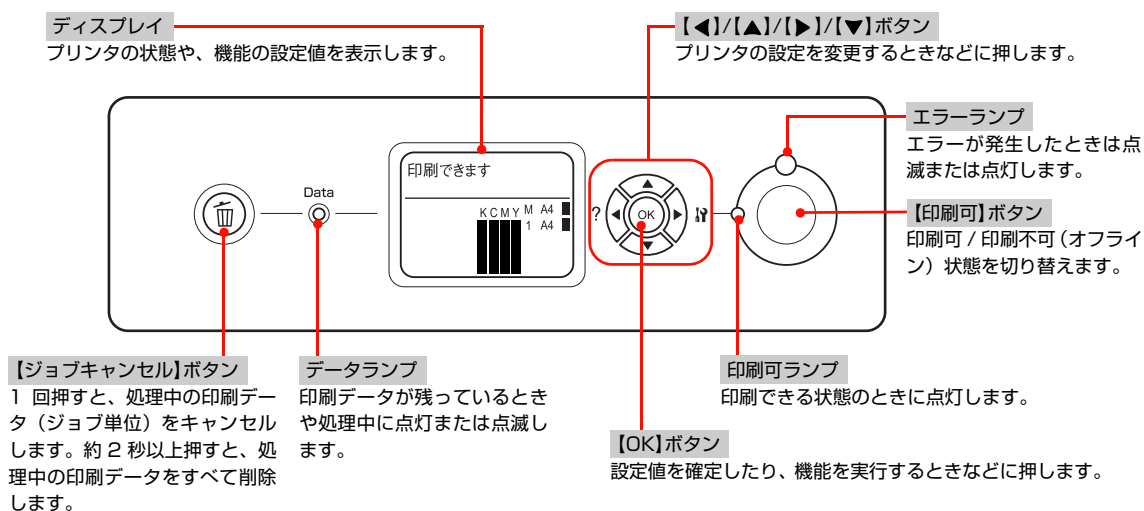
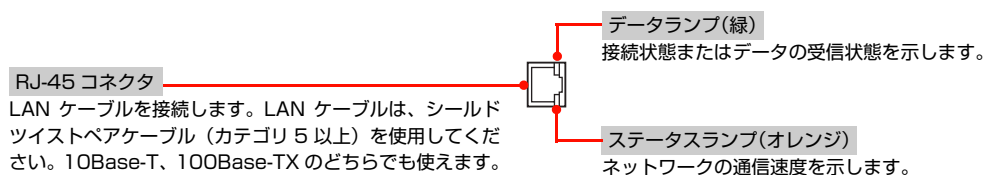
各部の名称

前面 / 右側面

オプションの増設 1 段カセットユニット（下部 3 段）装着時

背面 / 左側面

オプションの増設 1 段カセットユニット（下部 3 段）および両面印刷ユニット（右側面）装着時

前面（内部）

前カバー（カバー F）を開けた状態

右側（内部）

カバー A/ カバー B を開けた状態

操作パネル

ネットワークインターフェイス

データランプ（緑）	ステータスランプ（オレンジ）	状態
点灯	点灯	100Base-TX で接続されている状態
点滅	点灯	100Base-TX でデータ受信中
点灯	消灯	10Base-T で接続されている状態
点滅	消灯	10Base-T でデータ受信中

本製品の特長

使いやすい親切設計

ワイドな操作パネル

漢字やひらがなが表示できるディスプレイを搭載していますので、メッセージの確認などが容易です。消耗品を交換するときやエラーが発生したときは、イラスト入りのヘルプで対処方法の確認もできます。

トナーセーブで消耗品を節約

トナーの消費量を抑える「トナーセーブ」機能を搭載しています。印刷品質は低下しますが、用途に合わせて経済的にお使いいただけます。印刷待機時に一定時間が経過すると節電状態になる機能も搭載しています。

本書 76 ページ「トナーセーブ（トナーの節約）」
本書 78 ページ「印刷待機時の節電」

充実の印刷機能

以下のような便利な機能が搭載されています。

本書 53 ページ「印刷できる用紙」

- はがきから A3F までの定形紙のほか、最大 297 × 1200mm までの用紙に対応
- 封筒やラベル紙、OHP シートなどの特殊な用紙にも対応
- 操作パネルでパスワードを入力すると文書が出力される［パスワード印刷］機能

エプソン独自の高画質技術

エプソン独自の技術により、高画質印刷を実現します。

Windows の例
カラー印刷時の［詳細設定］画面

① スクリーン線数 * の選択

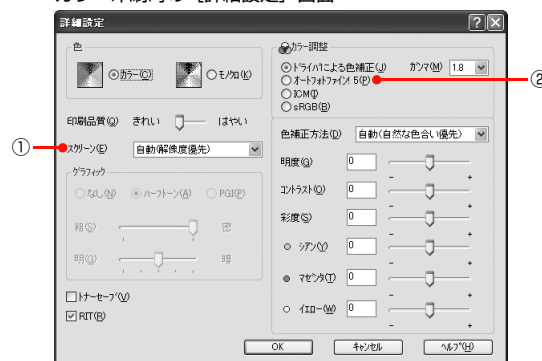
写真やグラデーションのある画像を印刷したいとき、小さい文字や細い線をはっきり印刷したいときなど、目的に合わせて設定できます。

* 印刷の精度（細かさ）を表す尺度

② オートフォトファイン !5

印刷の目的、印刷するデータに合わせて最適な色補正ができます。アプリケーションで画像を加工しなくても、カラー写真をセピアやモノクロで印刷したり、キャンバスや和紙に印刷したような効果を加えることもできます。

・ MSPT(Multi Screen Printing Technology)

1 枚の文書中にある写真や文字などを自動判別し、写真も文字もグラフも美しく印刷します。（設定不要）

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。本製品の取扱説明書の内容に反した取り扱いは、故障や事故の原因になります。本製品の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

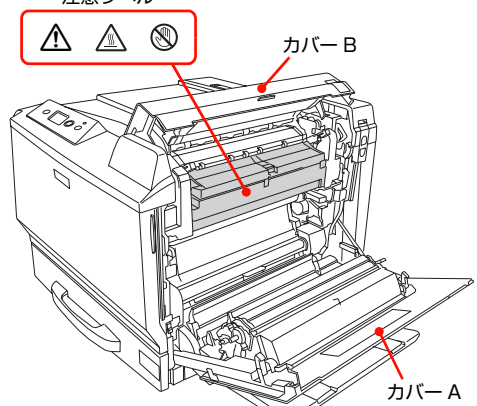
記号の意味

本書および製品同梱の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・取り扱いについて次の記号で警告表示をしています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

記号	意味
	高温による傷害の可能性を示しています。
	してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	分解禁止を示しています。
	濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	特定の場所に触れることの禁止を示しています。
	製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	アース接続して使用することを示しています。

設置上のご注意

⚠警 告	
	本製品の通風口をふさがないでください。 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。 布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。 また、取扱説明書で指示された設置スペースを確保してください。 ☞ 本書 31 ページ「設置スペース」

⚠注 意	
不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。 落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。	**本製品は重いので、1 人で運ばないでください。** 開梱や移動の際は2人以上で運んでください。 本製品の質量は以下を参照してください。 ☞ 本書 135 ページ「プリンタの仕様」
油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。 感電・火災のおそれがあります。	**本製品を持ち上げる際は、取扱説明書で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。** 他の部分を持って持ち上げると、プリンタが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。 本製品の持ち上げ方は以下を参照してください。 ☞ 本書 31 ページ「プリンタの持ち方」
本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。	**本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。** 転倒などによる事故のおそれがあります。
本製品またはオプションに付属の転倒防止部材（固定脚、アジャスタ、連結部品）は取り付け手順を確認の上、必ず取り付けてください。 転倒などによる事故のおそれがあります。	**本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。** 作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。

取り扱い上のご注意

<table>
<tr><th colspan="2">⚠警告</th></tr>
<tr><td>
煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。</td><td>
各種ケーブルは、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。</td></tr>
<tr><td>
異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。</td><td>
製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。
感電や火傷のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td>
取扱説明書で指示されている箇所以外の分解は行わないでください。
安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電など事故のおそれがあります。</td><td>
開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td>
お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。</td><td>
操作パネルのディスプレイが破損したときは、中の液晶に十分注意してください。
万一以下の状態になったときは、応急処置をしてください。
• 皮膚に付着したときは、付着物を拭き取り、水で流し石けんでよく洗い流してください。
• 目に入ったときは、きれいな水で最低 15 分間洗い流した後、医師の診断を受けてください。
• 飲み込んだときは、水で口の中をよく洗浄し、大量の水を飲んで吐き出した後、医師に相談してください。</td></tr>
<tr><td>
本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。
引火による火災のおそれがあります。</td><td></td></tr>
</table>

⚠注意	
本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。 特に、子供のいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。	**本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。** トナーが漏れるおそれがあります。
各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。 火災やけがのおそれがあります。取扱説明書の指示に従って、正しく取り付けてください。	**使用中にプリンタのカバー A や カバー B を開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットに触れないでください。** 内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。
本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。 コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。	**下記のような条件を避けて使用してください。** 本製品の排気には、人体に影響を与えるような物性は含まれておりませんが、お使いの環境条件によっては、排気臭を不快に感じることがあります。 • 製品の環境条件外での使用 • 狭い部屋での複数ページプリンタの使用 • 換気が悪い場所での使用 • 上記条件下での長時間連続稼働
電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。 指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。	**紙詰まりの状態で放置しないでください。** 定着ユニットが加熱し、発煙・発火による火災のおそれがあります。
詰まった用紙を取り除く際は、用紙や用紙カセットを無理に引き抜かないでください。また、不安定な姿勢で作業しないでください。 急に用紙や用紙カセットが引き抜けると、勢いでけがをするおそれがあります。	**紙送り圧切替レバーは勢いよく動作することがありますので、注意してください。** 指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。

電源に関するご注意

⚠警告

AC100V以外の電源は使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。

電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。
コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。
感電・火災のおそれがあります。

本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
感電・火災のおそれがあります。

破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。
また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。
- 電源コードを加工しない
- 電源コードに重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

漏電事故防止のため、接地接続（アース）を行ってください。
アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電・火災のおそれがあります。電源コードのアースを以下のいずれかに取り付けてください。
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 65cm 以上地中に埋めたもの
- 接地工事（第 3 種）を行っている接地端子

アース線の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れないときは、販売店にご相談ください。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電のおそれがあります。

次のような場所にアース線を接続しないでください。
- ガス管（引火や爆発の危険があります）
- 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっているとアースの役目を果たしません）

電源コードのたこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。
発熱して火災になるおそれがあります。
家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。

⚠注意

長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

消耗品に関するご注意

⚠警告	
消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット、廃トナーボックス）を、火の中に入れないでください。 トナーが飛び散って発火し、火傷するおそれがあります。	**こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。** こぼれたトナーを掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより、内部に吸い込まれたトナーが粉じん発火するおそれがあります。床などにこぼれてしまったトナーは、ほうきで掃除するか中性洗剤を含ませた布などでふき取ってください。

⚠注意	
消耗品（トナーカートリッジ）は、子供の手の届かない場所に保管してください。 取り扱いを誤ってけがをしたり、トナーが漏れるおそれがあります。	**印刷用紙の端を手でこすらないでください。** 用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。
こぼれたトナーを吸引したり、皮膚に触れないようにしてください。 トナーは人体に無害ですが、処理時にはマスクや手袋を着用してください。	**消耗品（トナーカートリッジ、感光体、廃トナーボックス）を交換するときは、周囲に紙などを敷いてください。** トナーがこぼれて、プリンタの周囲や衣服などに付いて汚れるおそれがあります。
トナーが手や服などに付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは、以下の処置をしてください。 • 皮膚に付着したときは、水や石けんでよく洗い流してください。 • 衣服に付着したときは、すぐに水で洗い流してください。 • 目に入ったときは、水でよく洗い流してください。 • 口に入ったときは、すぐに吐き出してください。吸引してしまったときは、その環境から離れ、多量の水でよくうがいをしてください。異常がある場合は、速やかに医師に相談してください。	

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

2 セットアップ

本製品を使用可能にするための準備作業を説明しています。

セットアップの流れ

本製品を使用可能な状態にするまでの手順を掲載しています。本書の手順に従ってセットアップを行ってください。本製品の使用にあたっては、本書 8 ページに掲載されている「安全上のご注意」を必ずお読みください。

同梱物を確認します
☞17 ページ

保護材を取り外します
☞18 ページ

オプションを取り付けます（購入した場合）
- メモリ/ROM/コンパクトフラッシュ ☞20ページ
- インターフェイスカード ☞22 ページ
- 専用プリンタ台 23 ページ
- 増設 1 段カセットユニット ☞24 ページ
- 両面印刷ユニット ☞28 ページ

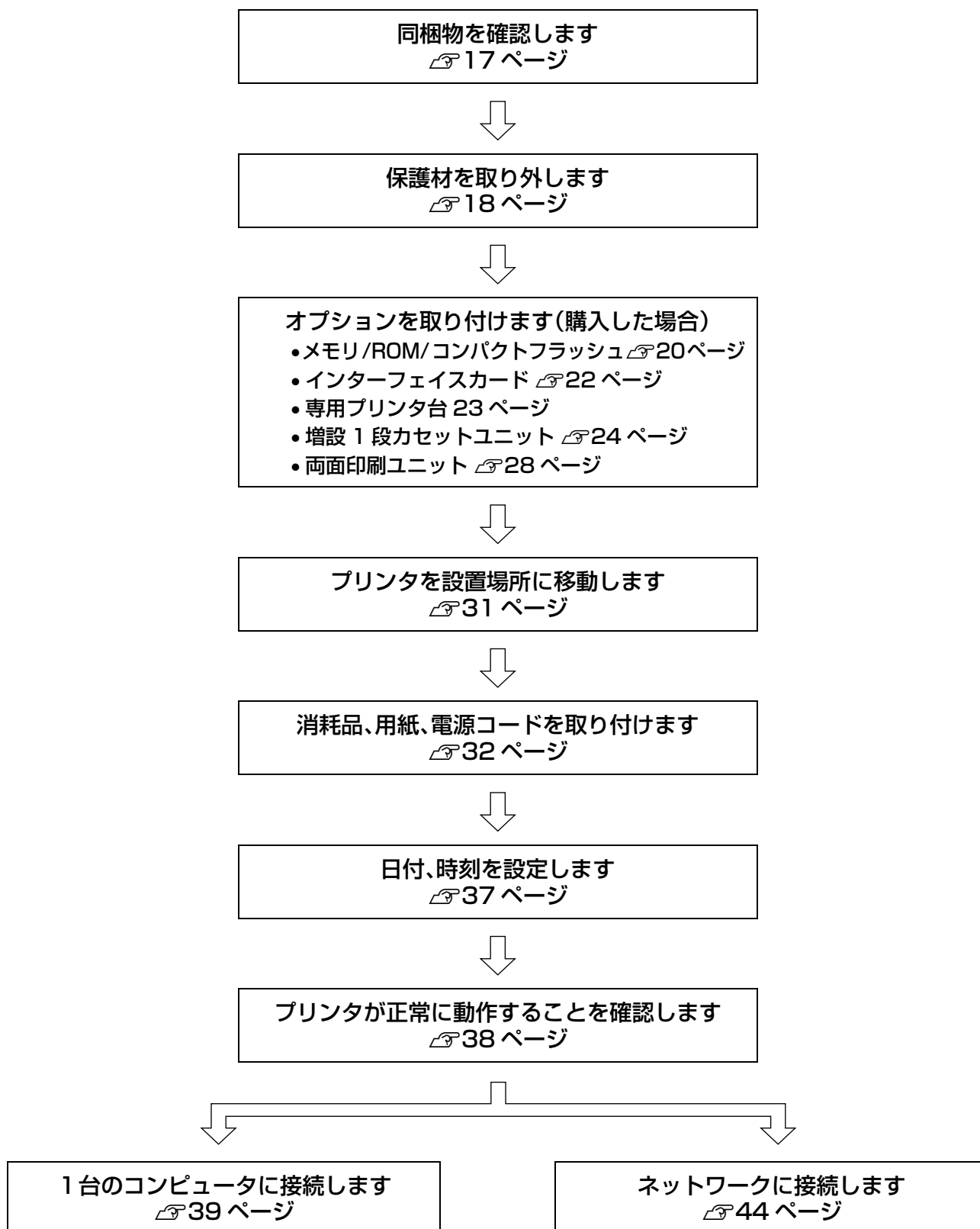
プリンタを設置場所に移動します
☞31 ページ

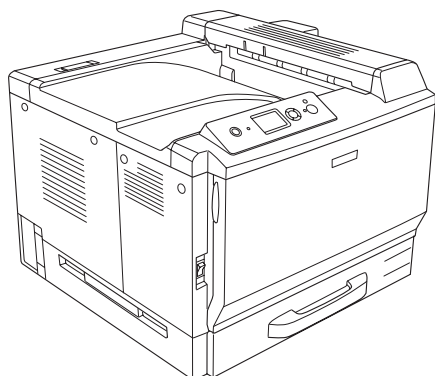
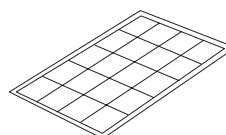
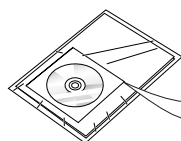
消耗品、用紙、電源コードを取り付けます
☞32 ページ

日付、時刻を設定します
☞37 ページ

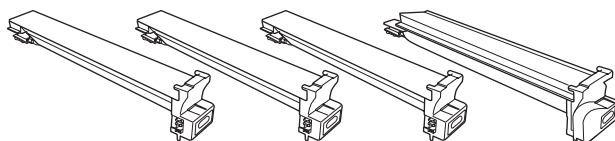
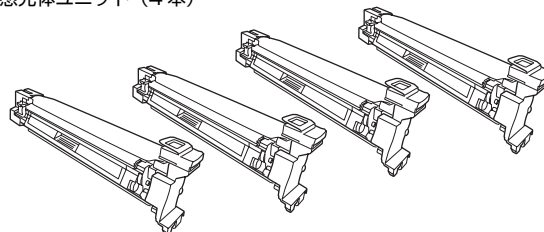
プリンタが正常に動作することを確認します
☞38 ページ

1 台のコンピュータに接続します
☞39 ページ

ネットワークに接続します
☞44 ページ

同梱物の確認

以下のものがそろっていること、それぞれに損傷がないことを確認してください。万一足りないものがある場合や損傷している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

取扱説明書（1 冊）	本書
ソフトウェア CD-ROM（1 枚）	以下のものが収録されています。 • プリンタソフトウェア • フォント（バーコード、True Type） • 取扱説明書（電子マニュアル） ほか

上記同梱物の他に、各種ご案内や試供品が同梱されている場合がありますのでご了承ください。

スターターキットには以下のものが同梱されています。

スターターキットに同梱されているトナーカートリッジの印刷寿命はブラック（K）約 5,000 ページ、シアン（C）/ マゼンタ（M）/ イエロー（Y）約 3,500 ページです（A4 サイズの用紙に面積比約 5% の印刷を連続して行った場合）。

取扱説明書のご紹介

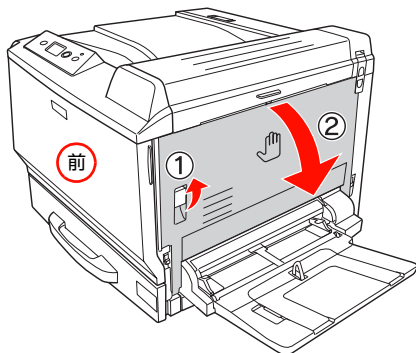
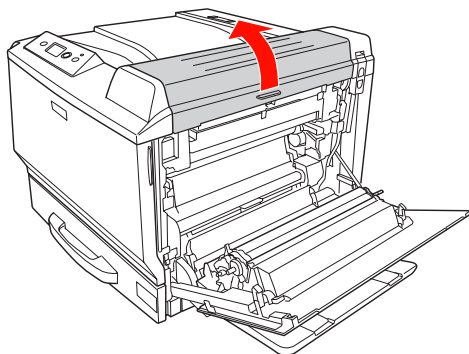
セットアップと使い方編（本書）	開梱してから本製品を使えるようにするまでの手順、使い方の概要、トラブル対処法などを掲載しています。
詳細編 （電子マニュアル）	ソフトウェアの説明、印刷方法の詳細などを掲載しています。プリンタドライバなどのソフトウェアとともにコンピュータにインストールされます。
ネットワーク編 （電子マニュアル）	本製品をネットワーク環境で使用するための情報を掲載しています。プリンタドライバなどのソフトウェアとともにコンピュータにインストールされます。

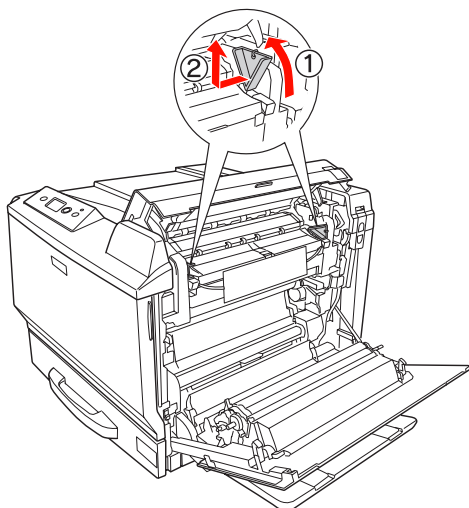
保護材の取り外し / カバーの取り付け

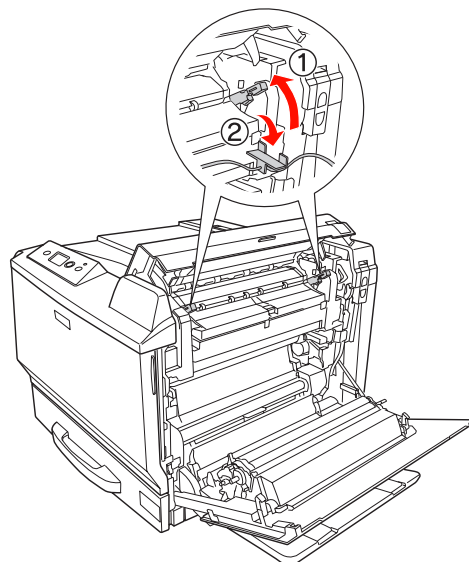
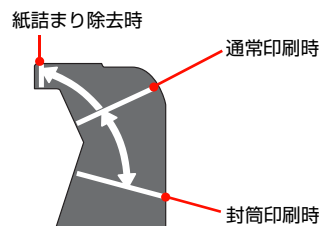
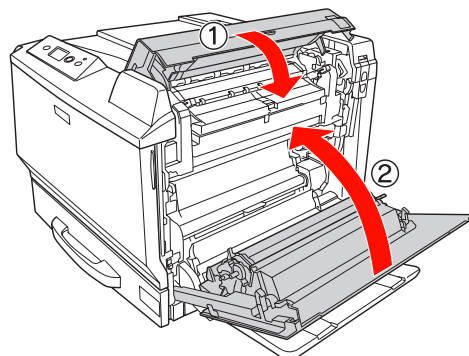
本製品を設置する前に、保護材を取り外してください。なお、保護材の形状や個数、貼付場所などは予告なく変更されることがあります。

!重 要	テープや保護材を外さないまま電源を入れると故障の原因となります。

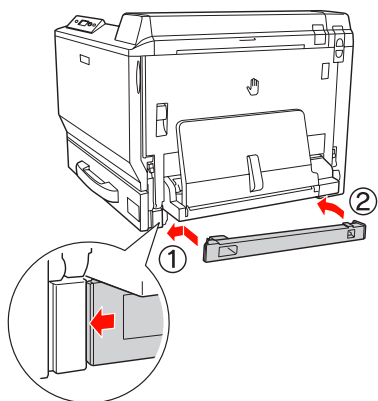
1 **本製品から青いテープをすべてはがし、保護材を取り外します。**

2 **ロックレバーを上げて、カバー A を開けます。**

3 **カバー B を開けます。**

4 **固定具を外します。**

①固定具を起こして、②矢印の方向にずらして外します。

5 **残りの固定具を取り外します。**

- ①リリースレバーを 1 段起こすと、②固定具が外れます。
- 固定具を取り外した後、リリースレバーを元の位置に戻す必要はありません。リリースレバーが通常印刷位置になっていることを確認してください。

6 **カバー B、カバー A の順に閉じます。**

7

MP トレイ下カバーを取り付けます。

オプションの増設 1 段カセットユニットを装着する場合は、このカバーは取り付けないでください。

続いてオプションを取り付けます。

オプションを取り付けない場合は、本製品を設置場所に移動します。

本書 31 ページ「設置」

オプションの取り付け

オプションは、取り付け前に損傷のないことを確認してください。万一、足りないものがある場合や損傷している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。また、オプションは最初にまとめてプリンタに取り付けてください。コインまたはプラスドライバを使用しますので、あらかじめ用意してください。

すでに本製品を使用中でオプションを追加する場合は、プリンタの電源を切り、コンセントより電源プラグを抜いてから作業を行ってください。

取り付け後、プリンタドライバでオプションの設定をしてください。

本書 30 ページ「オプションをプリンタドライバで設定」

オプションを取り付けない場合は、以下のページに進んでください。

本書 31 ページ「設置」

⚠警告　取扱説明書で指示されている箇所以外の分解は行わないでください。
安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電など事故のおそれがあります。

⚠注意

- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
  無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
- 本製品は重いので、1 人で運ばないでください。
  開梱や移動の際は２人以上で運んでください。
  本製品の質量は以下を参照してください。
  本書 135 ページ「プリンタの仕様」
- 本製品を持ち上げる際は、取扱説明書で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
  他の部分を持って持ち上げると、プリンタが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。
  本製品の持ち上げ方は以下を参照してください。
  本書 31 ページ「プリンタの持ち方」
- 本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。
  転倒などによる事故のおそれがあります。

メモリ /ROM/ コンパクトフラッシュ

増設メモリ /ROM モジュール / コンパクトフラッシュを取り付ける手順を説明します。

⚠警告

製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。
感電や火傷のおそれがあります。

！重要

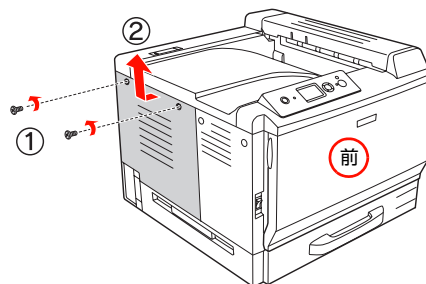
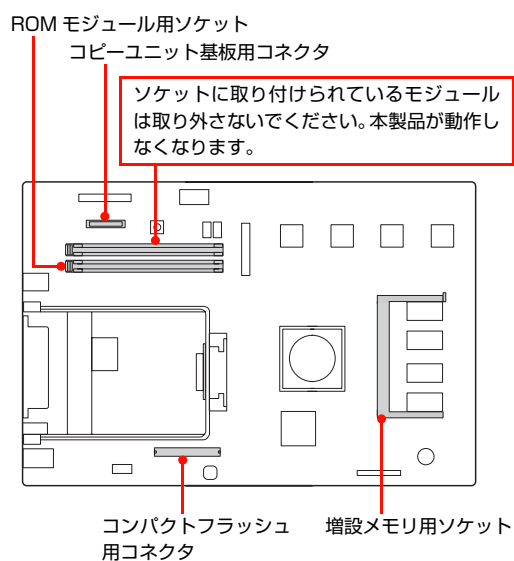
- 静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。
- 取り付ける部品（増設メモリ /ROM モジュール / コンパクトフラッシュ）は慎重に取り扱ってください。必要以上に力をかけると、部品を損傷するおそれがあります。
- ROM モジュールには、フォームオーバーレイモジュールと PostScript モジュールがあります。ROM モジュールソケットは 1 箇所のみのため、同時使用ができません。すでに装着してある ROM モジュールを付け替えるときは、一度取り外してから使用する ROM モジュールに付け替えてお使いください。

1 **すでに本製品を使用中でメモリ、ROM モジュールまたはコンパクトフラッシュを取り付けるときは、プリンタの電源を切り、コンセントから電源プラグを抜きます。**

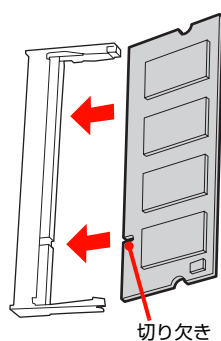
2 **取り付ける部品（オプション）を用意します。**

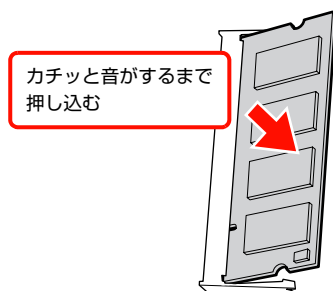
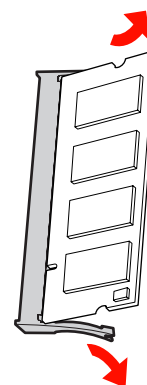
3 **正面から見て左側のカバーを取り外します。**

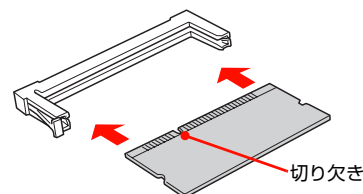
① 左カバーのネジ（2 本）を外します。

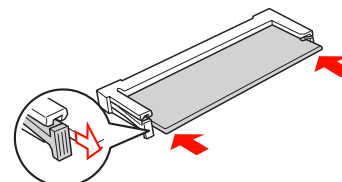
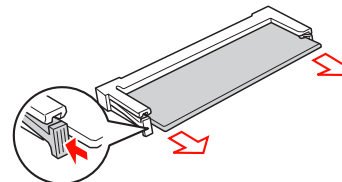
② 左カバーの上部を少し手前に倒してから、上にずらして（左カバーの下部に付いているフックを外して）取り外します。

4 取り付ける位置を確認します。

5 増設メモリ、ROM モジュール、コンパクトフラッシュを取り付けます。

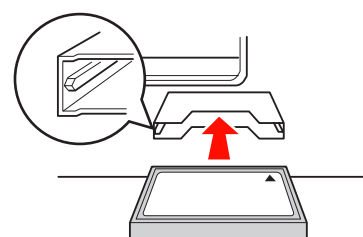
増設メモリ

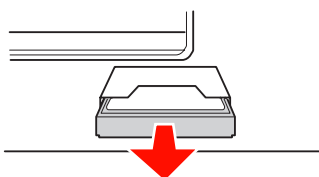
① 切り欠きとソケット内部を合わせます。

② メモリを押し込みます。

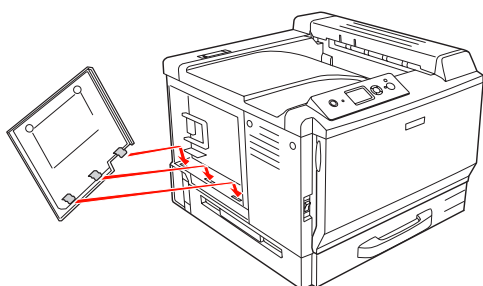
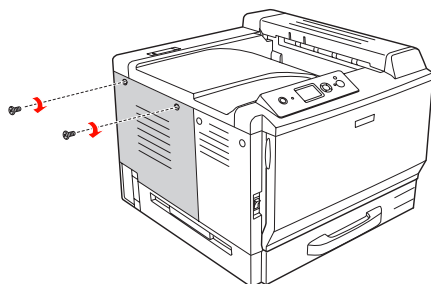
参考

作業をやり直すときやメモリを抜きたいときは、ソケット両端を外側に広げて取り外してください。

ROM モジュール

① ROM モジュールの切り欠きがソケット内側の凸部分に合うように差し込みます。

② ソケット左側のボタンが飛び出すまで、メモリの両端をゆっくり均等に押し込みます。

参考

作業をやり直すときやメモリを抜きたいときには、ボタンを押して取り外してください。

コンパクトフラッシュ

コンパクトフラッシュの表面を上にして、ソケット左右内側の凸部分に合うように差し込みます。

参考

作業をやり直すときやコンパクトフラッシュを抜きたいときには、引き抜いて取り外してください。

6 **左カバーを取り付けます。**

左カバー下部にあるフック（内側 3 箇所）をプリンタ本体にはめ込み、左カバー上部を押さえて取り付けます。

7 **ネジを締めて、左カバーをプリンタ本体に固定します。**

以上で終了です。

他のオプションを取り付けない場合は、続いて本製品を設置場所に移動します。

☞ 本書 31 ページ「設置」

インターフェイスカード

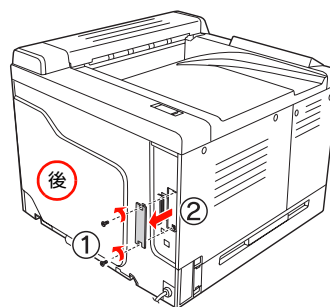
インターフェイスカードを取り付ける手順を説明します。

! 重要

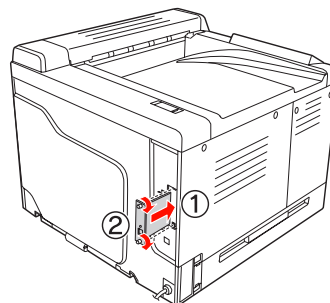
静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

1 **プリンタの電源が入っているときは、プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2 **ネジ（2 個）を外して、コネクタカバーを取り外します。**

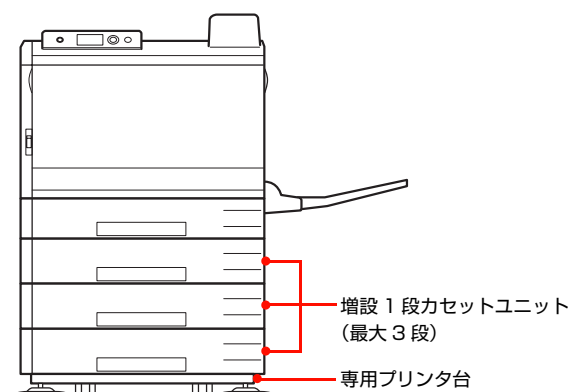
取り外したコネクタカバーとネジは、インターフェイスカードを取り外した際に必要となりますので、大切に保管してください。

3 **インターフェイスカードをスロットに差し込み、インターフェイスカードに付属のネジ（2 個）で固定します。**

① インターフェイスカードの上下両側をプリンタ内部の溝に合わせて差し込みます。

② インターフェイスカードのコネクタとプリンタ側のコネクタがしっかりかみ合うまで差し込んでから、ネジを締め付けて固定します。

以上で終了です。

- ネットワークの設定（IP アドレスの設定など）については、以下を参照してください。
  ☞『詳細編』（電子マニュアル）－「操作パネルの使い方」－「IP アドレスの設定」
- 他のオプションを取り付けない場合は、続いて本製品を設置場所に移動します。
  ☞ 本書 31 ページ「設置」

専用プリンタ台

専用プリンタ台を取り付ける手順を説明します。プリンタ本体を床に置く場合、またはプリンタに増設 1 段カセットユニットを装着して床に置く場合は、専用プリンタ台を使用することをお勧めします。
専用プリンタ台の取り付けには、プラスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。

⚠注意

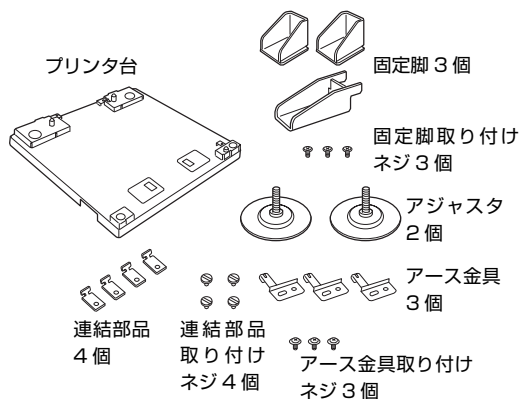
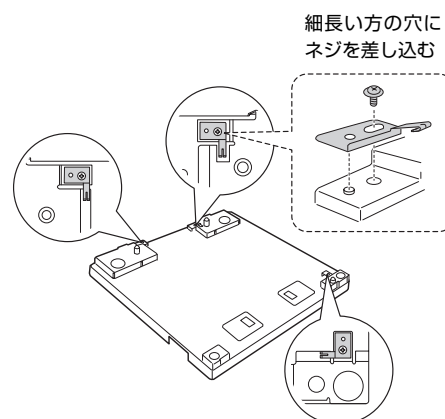
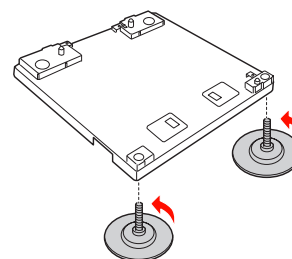
本製品またはオプションに付属の転倒防止部材（固定脚、アジャスタ、連結部品）は取り付け手順を確認の上、必ず取り付けてください。
転倒などによる事故のおそれがあります。

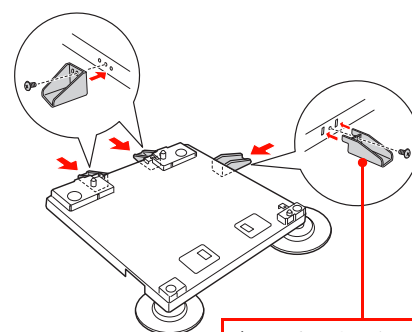
！重要

- プリンタ台を使用するときは、必ず固定脚とアジャスタを取り付けてください。取り付けないと、製品がバランスを崩して転倒し、けがやプリンタの損傷の原因となります。
- 専用スキャナスタンドを使用するときは、プリンタ台の右用固定脚を取り付けないでください。取り付けるとスタンド内に収納できなくなります。

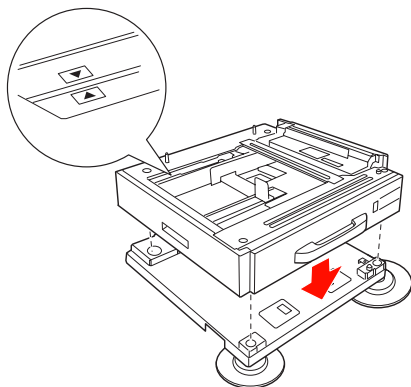
1 すでに本製品を使用中でプリンタ台を取り付けるときは、プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 専用プリンタ台を用意します。

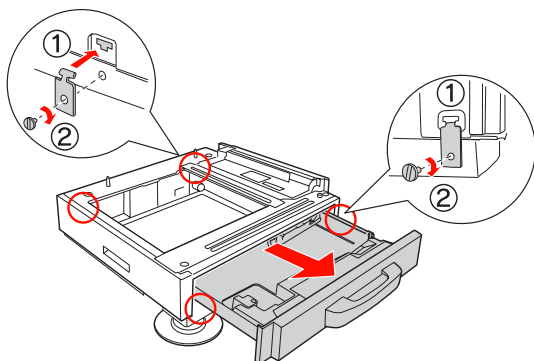
取り付け前に、専用プリンタ台に損傷がないことを確認してください。また、同梱されているものがすべてそろっていることを確認してください。万一足りないものがある場合はや損傷している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

3 アース金具をネジで取り付けます（3 箇所）。

4 アジャスタ（2 個）を図の位置に回して取り付けます。

5 固定脚（3 個）を図の位置にネジで取り付けます。

- 右用の固定脚（1 個）には突起がありますので、プリンタ台の穴に差し込んで取り付け、ネジで固定します。
- 後方用の固定脚（2 個）はそのままプリンタ台にネジで固定します。

6 **最下段の増設 1 段カセットユニットを用意し、専用プリンタ台に載せます。**

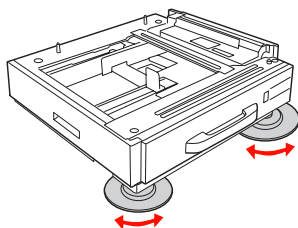
- 以下のページの1～3を参照して、増設1段カセットユニットを用意してください。
  本書 24 ページ「増設 1 段カセットユニット」
- 図のように増設 1 段カセットユニットの穴から見て、▲マークを合わせるようにして載せます。

増設 1 段カセットユニット装着時の例

7 **専用プリンタ台と増設 1 段カセットユニットを連結部品とネジ（4 箇所）で固定します。**

前面の連結部品とネジは、用紙カセットを引き出して固定します。

増設 1 段カセットユニット装着時の例

8 **アジャスタを回して高さを調整し、キャスターが動かないように固定します。**

移動時以外は固定してください。

増設 1 段カセットユニット装着時の例

以上で終了です。次に、専用プリンタ台を取り付けた増設 1 段カセットユニットをプリンタに取り付けてください。

増設 1 段カセットユニット

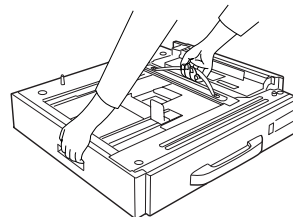
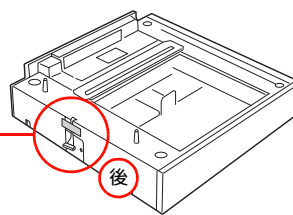
増設カセットは最大 3 段、その最下段にキャスター付きの専用プリンタ台を取り付けることができます。増設 1 段カセットを装着して床に置く場合は、専用プリンタ台を使用することをお勧めします。専用プリンタ台は、最初に増設カセットの最下段に取り付けてから、上段の増設 1 段カセットユニットとプリンタ本体を取り付けてください。

増設1段カセットユニットの取り付けにはプラスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。

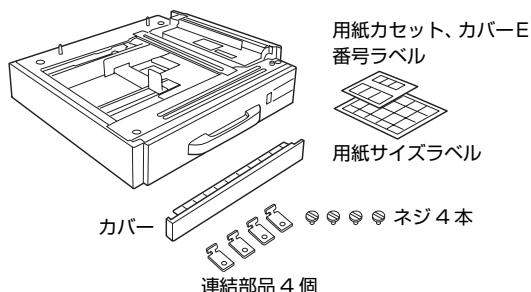
> **！重要**
> 増設 1 段カセットユニットをキャスター（車輪）付きの台などに載せる場合は、必ずキャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。固定しないと作業中に思わぬ方向に動いて、けがやプリンタの損傷の原因となります。

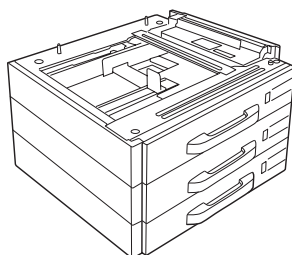
1 **すでに本製品を使用中で増設 1 段カセットユニットを取り付けるときは、プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

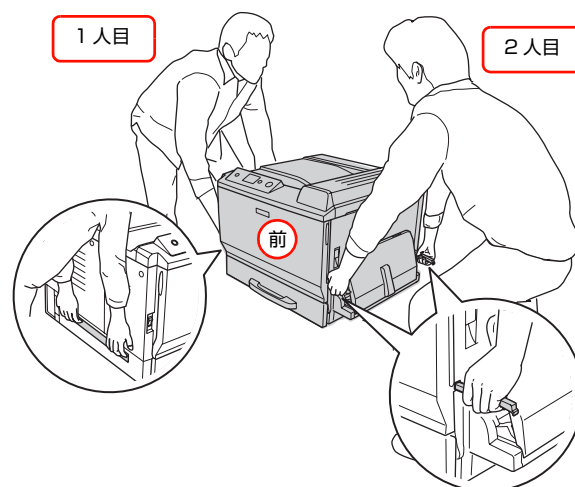
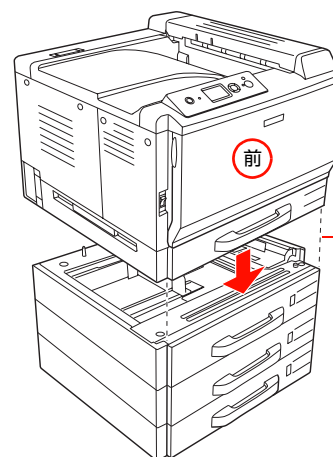
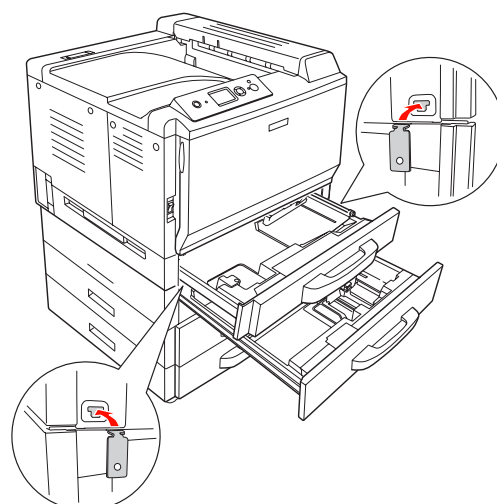
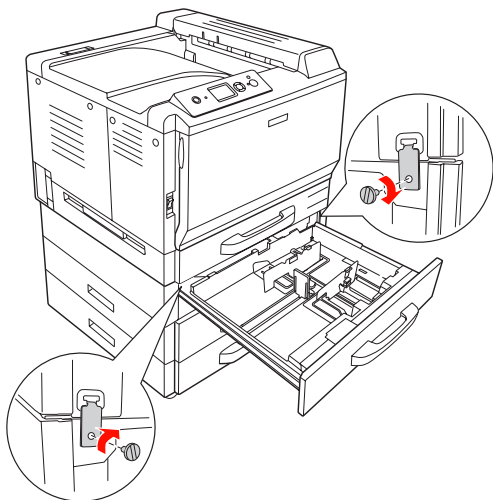
2 **増設 1 段カセットユニットを図のように持って箱から取り出します。**

増設 1 段カセットユニットは図の位置を持ってください。

3 **増設 1 段カセットユニット背面のコネクタケーブルを固定しているテープ以外の青いテープと保護材を取り外します。**

> **！重要**
> 増設 1 段カセットユニットの背面にコネクタケーブルがあります。このケーブルを固定しているテープは、増設 1 段カセットユニットを移動してコネクタを接続するまではがさないでください。

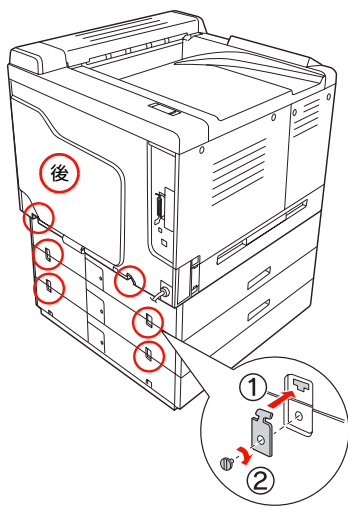
4 **増設 1 段カセットユニットに損傷のないこと、同梱されているものがすべてそろっていることを確認してください。**

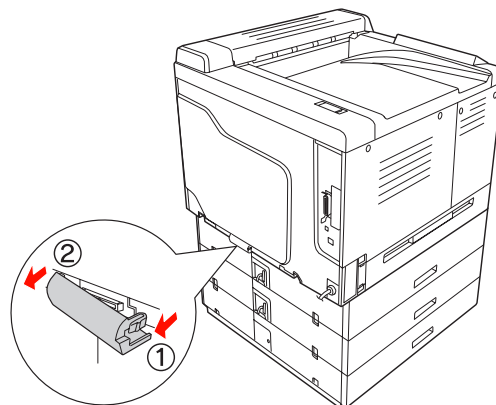
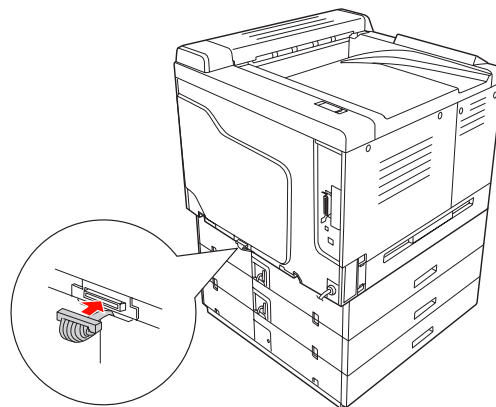
万一、足りないものがある場合や損傷している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

5 **増設 1 段カセットユニットを設置場所に置きます。複数の増設 1 段カセットユニットを取り付ける場合は、あらかじめ積み上げます。**

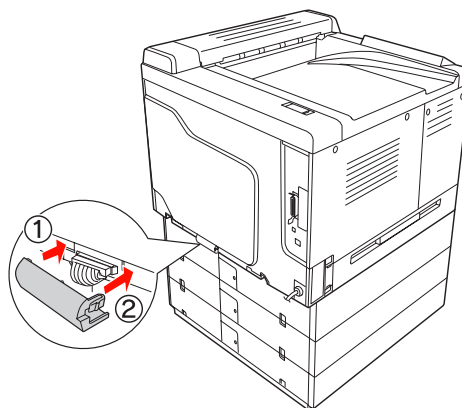
ここでは、増設 1 段カセットユニットを 3 台取り付ける状態を図示して説明しています。

> ⚠ 注意
>
> - 必ず最初に設置場所に増設 1 段カセットユニットを置いてから、プリンタを取り付けてください。取り付け途中も取り付け後も、増設 1 段カセットユニットに本体を載せたまま全体を持ち上げて移動しないでください。崩れて、けがやプリンタの損傷の原因となります。
> - 増設 1 段カセットユニットがしっかり重なっているか確認してください。しっかり重なっていないと、作業中に崩れて、けがやプリンタの損傷の原因となります。
> - 本製品の質量は約 49.5kg ありますので、持ち運びには十分注意してください。プリンタ右側は図のように持ち運び用ハンドルを引き出して持ち、左側はくぼみの部分に手をかけて、必ず 2 人以上で持ち上げて運んでください。他の部分を持って持ち上げると、プリンタの落下によるけがの原因となります。またプリンタ本体に無理な力がかかるため、プリンタの損傷の原因となります。
> - プリンタ本体を持ち上げる場合は、ひざを十分に曲げるなどして無理のない姿勢で作業を行ってください。無理な姿勢で持ち上げると、けがやプリンタの損傷の原因となります。
> - プリンタ本体を移動する場合は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。転倒などによる事故の原因となります。

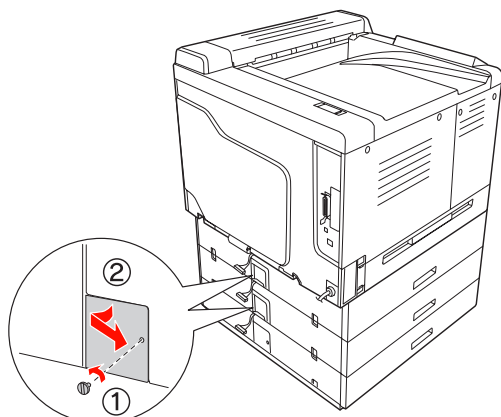
6 **図のように 2 人でプリンタ本体を持ち上げて水平に保ち、増設 1 段カセットユニットの上に載せます。**

プリンタ本体の前面と増設 1 段カセットユニットの前面を図のように合わせます。

7 **連結する箇所の上下のカセットを図のようにずらして引き出し、連結部品（2 箇所）を取り付けます。**

8 上の段のカセットを元に戻してから、連結部品をネジで固定します。

9 複数の増設 1 段カセットユニットを取り付ける場合は、7 ～ 8 を繰り返します。

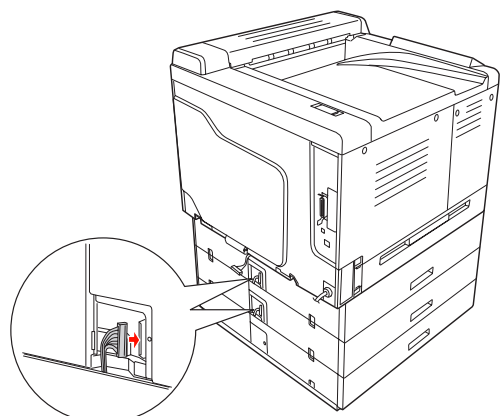
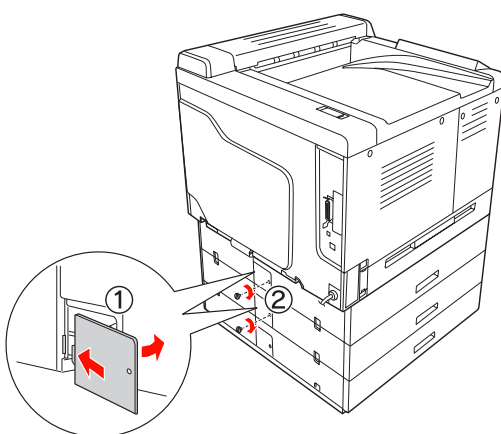
10 プリンタ本体と増設 1 段カセットユニットの背面を、連結部品とネジ（各段 2 箇所）で固定します。

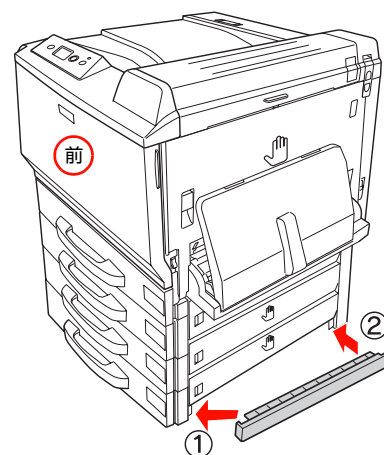
連結部品を取り付けてネジで固定します。複数の増設 1 段カセットユニットを取り付ける場合は、すべての箇所で固定します。

11 プリンタ本体背面のカバーを取り外します。

カバーは右側を外してから、左側を外します。

12 プリンタ本体のすぐ下段にある増設 1 段カセットユニットのコネクタの向きを確認して接続します。

13 取り外したカバーを取り付けます。

プリンタ背面のカバーは左側を差し込んでから、右側を差し込んで取り付けます。

14 **増設1段カセットユニット背面のネジを外して、カバーを取り外します。**

複数の増設 1 段カセットユニットを取り付けるときは、上段のカバーを同様に取り外します（最下段のカバーは取り外す必要はありません）。

15 **下側の増設 1 段カセットユニットのコネクタケーブルのテープをはがしてからコネクタの向きを確認し、一段上の増設 1 段カセットユニットのソケットにしっかりと接続します。**

複数の増設 1 段カセットユニットを取り付けるときは、すべてのコネクタを同様に接続します。

16 **増設 1 段カセットユニットにカバーを取り付けてネジで固定します。**

17 **同梱のカバーを最下段の増設 1 段カセットユニットの右側に取り付けます。**

最下段の増設 1 段カセットユニットだけにカバーを取り付けます。2 段以上の増設 1 段カセットユニットを取り付けるときも、最下段にだけ取り付けます。

参考

複数の増設 1 段カセットユニットを取り付けるときでもカバーは 1 個しか使用しませんので、余ったカバーは保管してください。

18 **用紙カセット番号とカバー E 番号のラベルを貼り付けます。**

- 増設 1 段カセットユニットの用紙カセット番号ラベルは、上から C2、C3、C4 の順番で貼り付けます。
- カバー E 番号のラベルは、上から E2、E3、E4 の順番で貼り付けます。

以上で終了です。

他のオプションを取り付けない場合は、続いて本製品を設置場所に移動します。

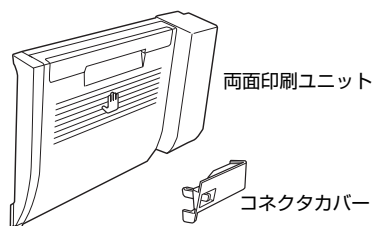
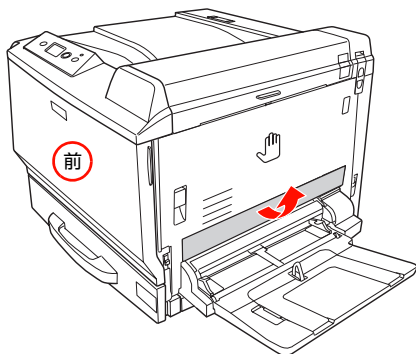
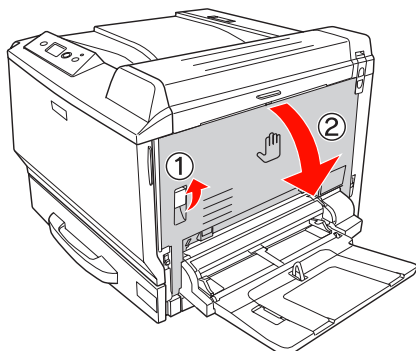
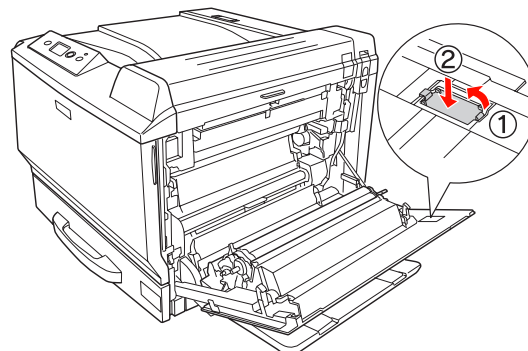
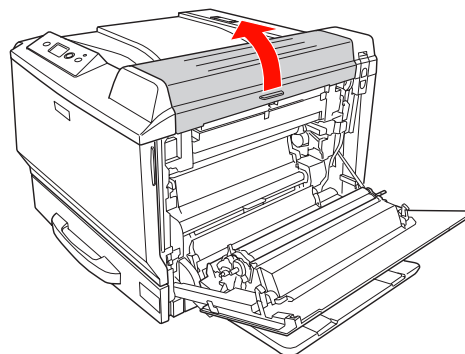
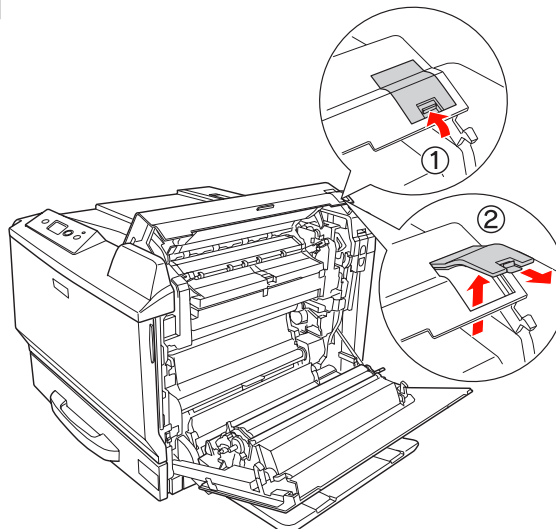
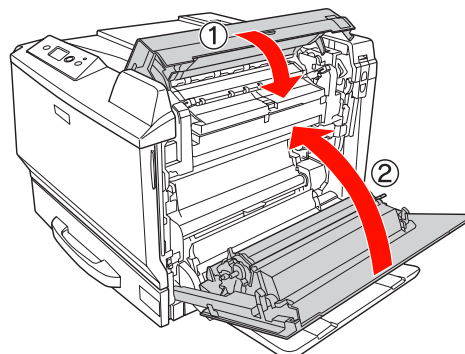
☞ 本書 31 ページ「設置」

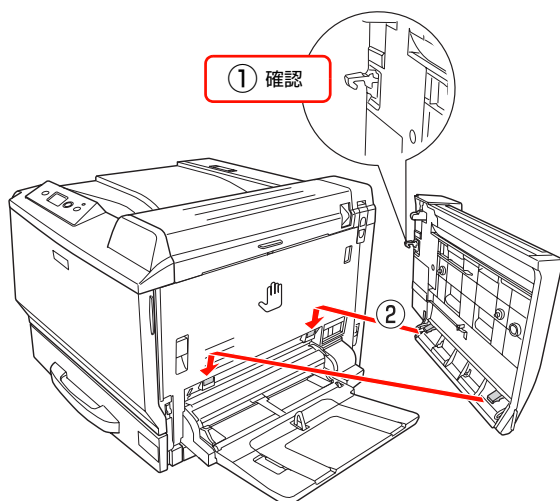
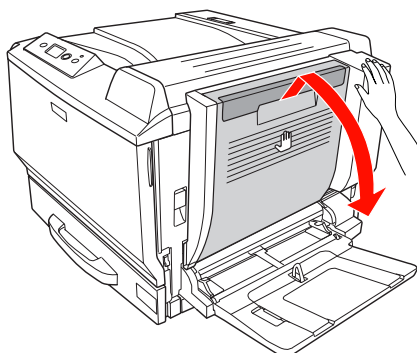
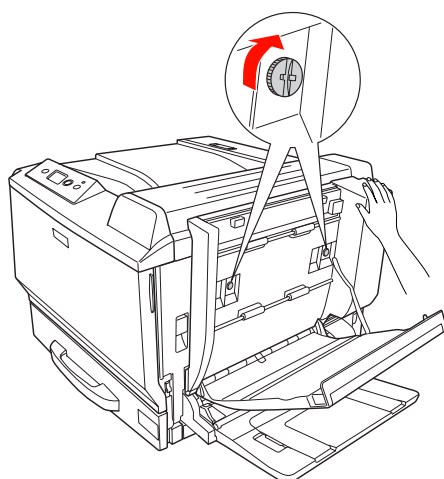
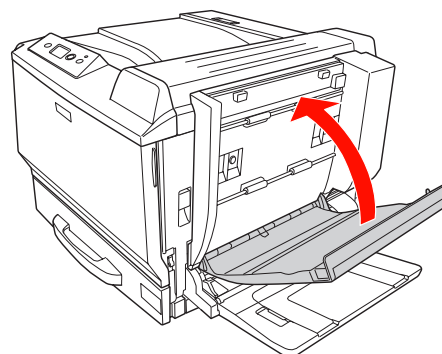
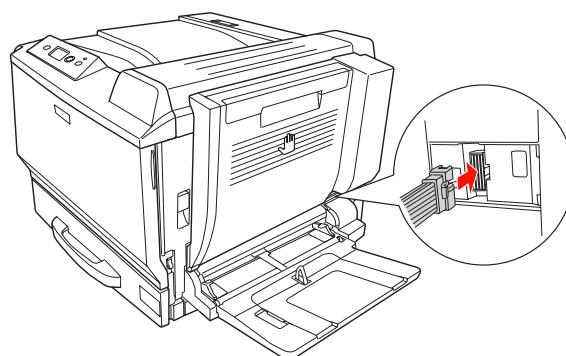
両面印刷ユニット

両面印刷ユニットの取り付けにはコインなどを使用しますので、あらかじめご用意ください。

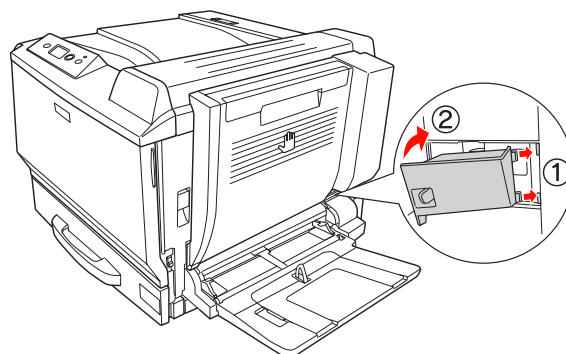
1 **プリンタの電源が入っているときは、プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2 **両面印刷ユニットを箱から取り出し、青いテープと保護材をすべて取り外します。**

3 **同梱物を確認します。**
万一、足りないものがある場合や損傷している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

4 **カバー A 下部の保護カバーを取り外します。**

5 **ロックレバーを上げて、カバー A を開けます。**

6 **保護カバーを取り外します。**

7 **カバー B を開けます。**

8 **保護カバーを取り外します。**

9 **カバー B、カバー A の順に閉じます。**

10 両面印刷ユニットをプリンタに取り付けます。

フックがまっすぐ収まっていることを確認してください。

11 両面印刷ユニットを手で押さえながら、上部の取っ手を引いてカバー D を開けます。

12 両面印刷ユニットを手で押さえながら、ネジ（2 箇所）をコインなどでしっかり固定します。

13 両面印刷ユニットのカバー D を閉じます。

14 両面印刷ユニットのコネクタをプリンタ本体に接続します。

!重要

コネクタは奥までしっかり差し込んでください。奥まで差し込まないと正常に動作しません。

15 両面印刷ユニットに同梱されているコネクタカバーを取り付けます。

以上で終了です。

参考

取り外した保護カバーは、両面印刷ユニットを取り外したときに必要となりますので、大切に保管してください。

他のオプションを取り付けない場合は、続いて本製品を設置場所へ移動します。

☞ 本書 31 ページ「設置」

オプションをプリンタドライバで設定

初めて本製品をセットアップするときは(プリンタドライバをインストールしていない場合)、この項目を読まずに、以下のページに進んでください。

☞ 本書 31 ページ「設置」

すでに本製品を使用中で、オプションを追加したときは、以下の作業を行ってください。

取り付けたオプションを使用するには、プリンタドライバの設定が必要です。

Windows の場合

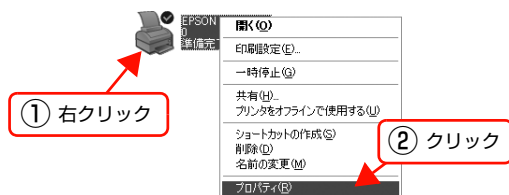
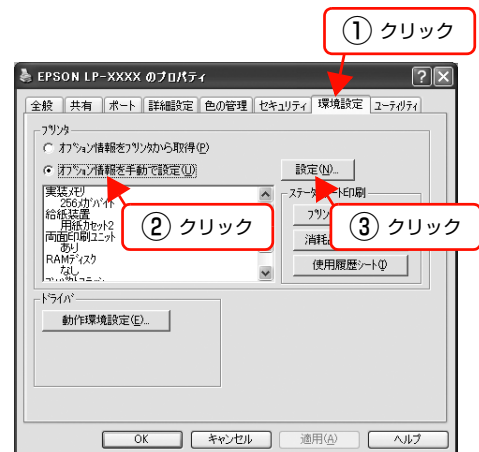
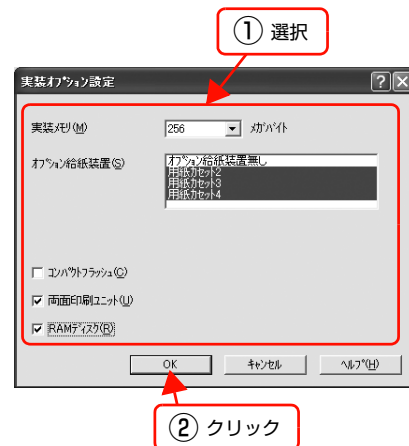
- EPSON ステータスモニタをインストールしている場合は、プリンタの電源を入れ、プリンタのプロパティ画面を開いてください。プロパティ画面を開くと自動的に認識されます。
- EPSON ステータスモニタをインストールしていない場合は、プリンタドライバでオプション情報を設定する必要があります。以下の手順で設定してください。

1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。

Windows Vista：
［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］－［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 2000：
［スタート］－［設定］－［プリンタ］をクリックします。

2 本製品のアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。

3 ［環境設定］画面で［オプション情報を手動で設定］をクリックし、［設定］をクリックします。

4 取り付けたオプションを選択して［OK］をクリックします。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

［プリンタ設定ユーティリティ］または［プリントとファクス］で本製品を追加し直し、EPSON ステータスモニタを起動します。プリンタを新規に登録する場合は、［プリンタ設定ユーティリティ］または［プリントとファクス］で本製品を追加するだけで情報が更新されます。EPSON ステータスモニタを起動する必要はありません。

設置

本製品の設置に適した場所と設置方法を説明します。内容を確認し、正しく設置してください。

設置場所

次のような場所に設置してください。

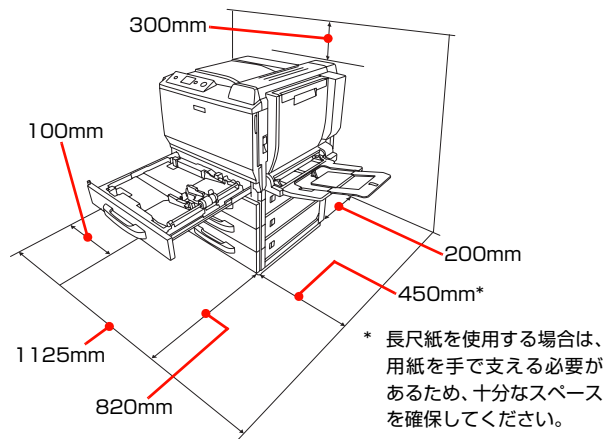
- 本製品の質量に十分耐えられる、水平で安定した場所
  ☞ 本書 136 ページ「プリンタ外形寸法 / 質量」
- プリンタ底面の脚が確実に載る、プリンタの底面よりも広い場所
- 風通しの良い場所
- プリンタの通風口をふさがない場所
- 専用の電源コンセントが確保できる場所
- 用紙のセットや印刷した用紙の取り出しが無理なく行える場所
- 以下の環境条件を満たす場所
  ☞ 本書 137 ページ「環境条件」

！重要

- 以下のような場所には設置しないでください。動作不良や故障の原因となります。
  直射日光の当たる場所　ホコリや塵の多い場所
  温度変化の激しい場所　湿度変化の激しい場所
  火気のある場所　水に濡れやすい場所
  揮発性物質のある場所　冷暖房器具に近い場所
  震動のある場所　加湿器に近い場所
  テレビ・ラジオに近い場所
- プリンタ本体より広く平らな場所に設置してください。
  プリンタの底面より小さい台の上に設置すると、プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出てしまうため、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。

設置スペース

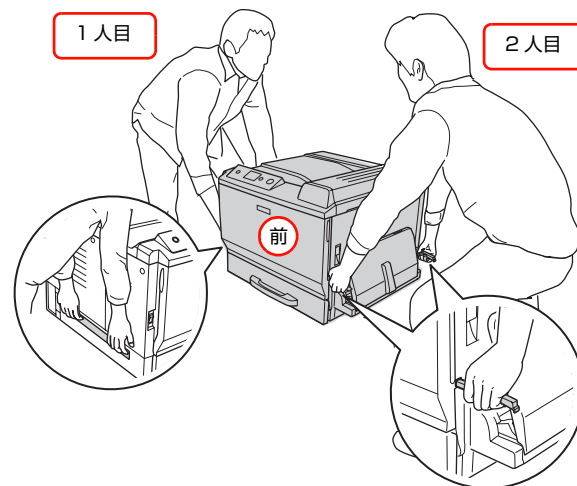
消耗品の交換や普段のお手入れに支障のないよう、以下のスペースを確保して設置してください。

* 長尺紙を使用する場合は、用紙を手で支える必要があるため、十分なスペースを確保してください。

静電気の発生しやすい場所では、市販の静電防止マットなどを使用して静電気の発生を防いでください。

プリンタの持ち方

⚠注意

- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
  無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
- 本製品は重いので、1 人で運ばないでください。
  開梱や移動の際は2人以上で運んでください。
  本製品の質量は以下を参照してください。
  ☞ 本書 135 ページ「プリンタの仕様」
- 本製品を持ち上げる際は、取扱説明書で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
  他の部分を持って持ち上げると、プリンタが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。
- 本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。
  転倒などによる事故のおそれがあります。
- 本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。
  作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。

本製品は必ず 2 人で持ち上げてください。図のように前後でプリンタを持ち、下に手を掛けて運んでください。

続いて用紙をセットします。
☞ 本書 32 ページ「消耗品 / 用紙 / 電源コードのセット」

消耗品 / 用紙 / 電源コードのセット

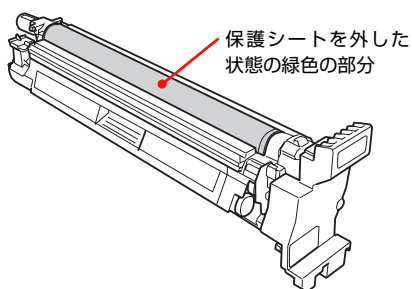
消耗品（感光体ユニット、トナーカートリッジ）と用紙のセット方法、電源コードの接続方法を説明します。

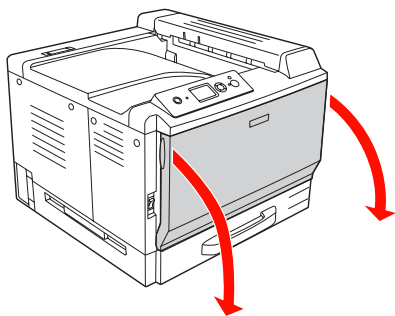
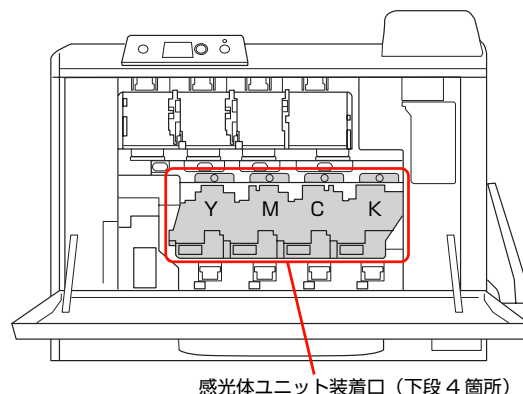
消耗品

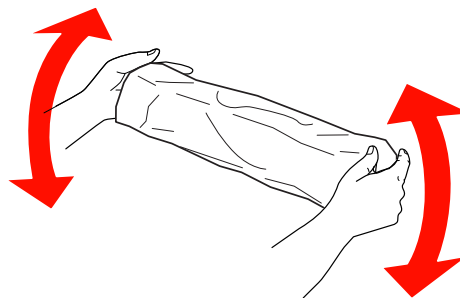
感光体ユニットを取り付けてからトナーカートリッジを取り付けます。

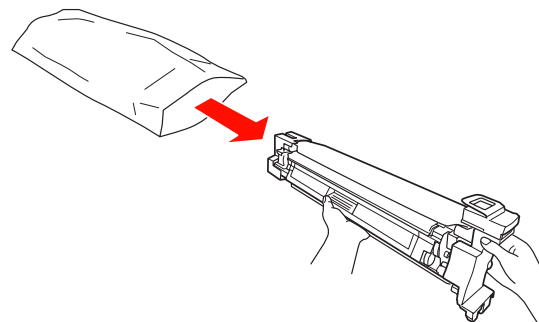
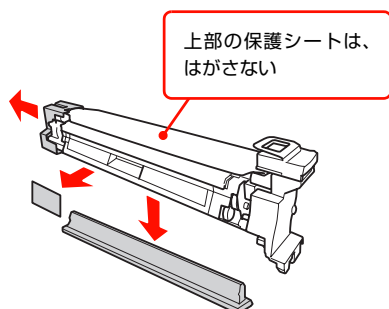
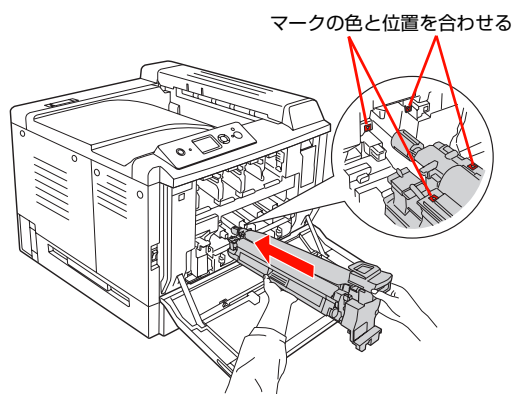
感光体ユニット

!重要

- 感光体（感光体ユニット下部の緑色の部分）には絶対に手を触れないでください。感光体の表面に手の脂が付いたり、傷や汚れが付くと良好な印刷ができなくなります。また、感光体の表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。

- 感光体ユニットを直接日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも3分以上放置しないでください。

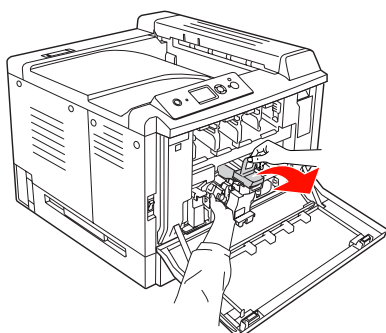
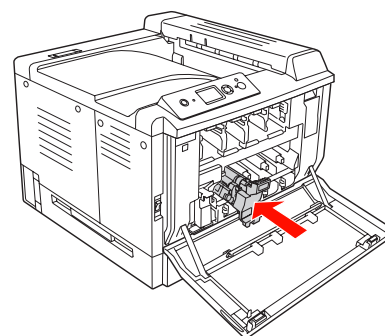
1 **前カバー（カバー F）を開けます。**

2 **挿入口の色と位置を確認します。**
感光体ユニットは、どの色からセットしてもかまいません。

3 **袋に入ったままの新しい感光体ユニットを、両端を持って５～６回振ります。**

!重要

感光体ユニットが傷付くおそれがありますので、中央部は持たないでください。

4 **感光体ユニットを袋から取り出します。**

5 テープをはがして保護材（先端のキャップ、下部のカバー、側面のカバー）を取り外します。

6 挿入口の色と位置を確認し、マークを合わせて感光体ユニットを差し込みます。

感光体ユニットの先と挿入口に付いているマークを左右それぞれ合わせて差し込みます。

参考

感光体ユニット上部に付いている保護シートは、しわになってもかまいませんので、感光体ユニットからははがさずに差し込んでください。感光体ユニットを差し込む前に保護シートがはがれてしまった場合は、オレンジ色の取っ手を持って保護シートを完全に取り除いてから差し込んでください。

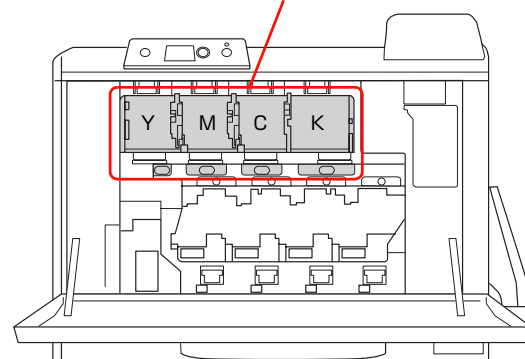
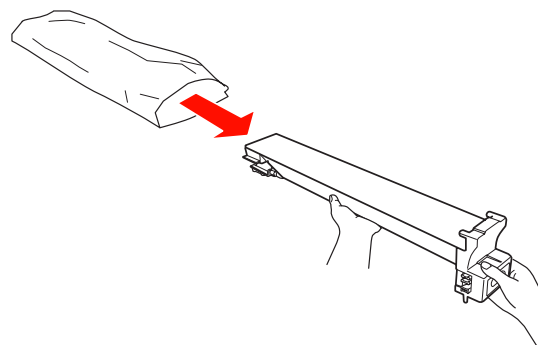
7 上部のオレンジ色の取っ手を引いて保護シートを引き抜きます。

8 ロックされるまで確実に感光体ユニットを押し込みます。

！重要

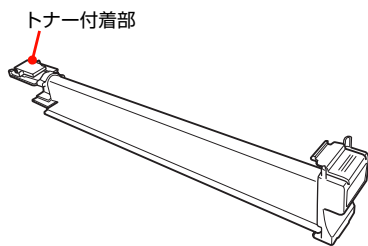
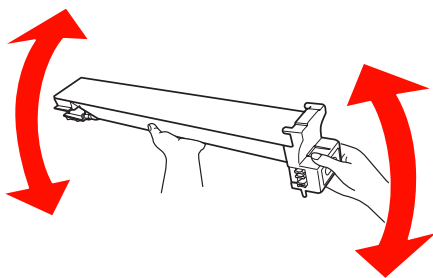
感光体ユニットが正しくセットされていないと、前カバーが閉じません。

9 3から8の手順を繰り返し、4色すべての感光体ユニットをセットします。

トナーカートリッジの取り付け

10 挿入口の色と位置を確認します。

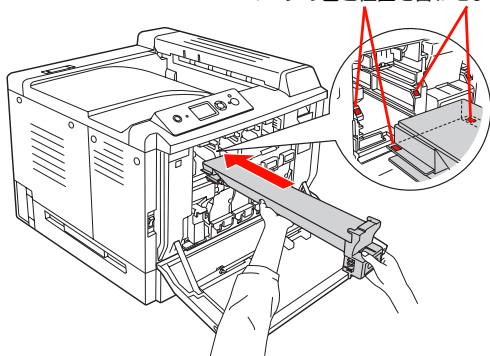
トナーカートリッジは、どの色からセットしてもかまいません。

11 トナーカートリッジを袋から取り出します。

!重要

トナーカートリッジの先端トナー付着部には絶対に手を触れないでください。

12 **トナーカートリッジを５～６回振ります。**

!重要

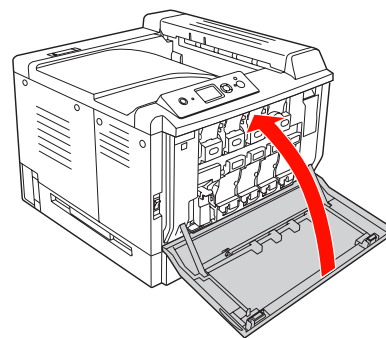
一旦、トナーカートリッジの奥側を下方に傾けてから挿入してください。トナーがカートリッジの手前側に片寄ると正常に供給されない場合があります。

13 **挿入口の色と位置を確認し、マークを合わせてトナーカートリッジを差し込み、カチッと音がしてロックされるまで確実に押し込みます。**

トナーカートリッジの先と挿入口に付いているマークを左右それぞれ合わせて差し込みます。

!重要

トナーカートリッジはカチッと音がするまでしっかりと差し込んで固定してください。正しく固定されていないと、トナー供給不足やトナー漏れなどの原因となります。

14 **10から13の手順を繰り返し、4色すべてのトナーカートリッジを取り付けます。**

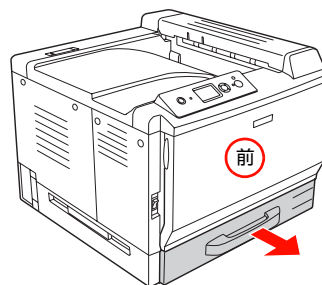
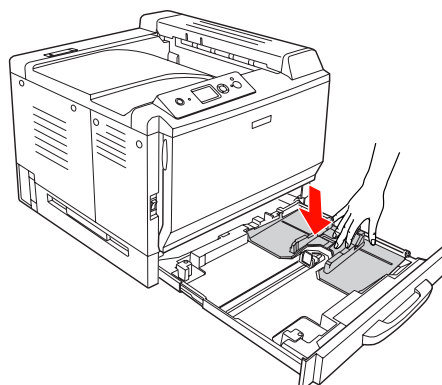
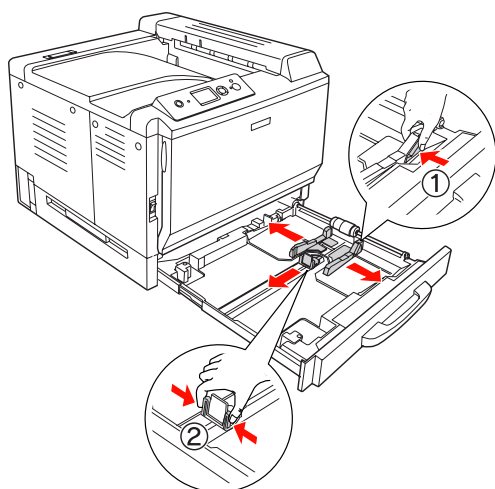
15 **前カバー（カバーF）を閉じます。**

続いて、用紙をセットします。

用紙

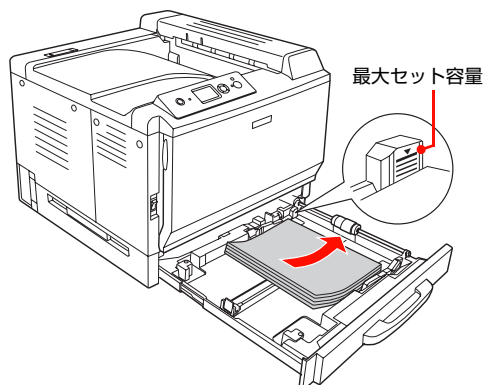
ここでは、A4 サイズの用紙を用紙カセット 1 にセットする方法を説明します。

A4 サイズ以外の用紙のセット方法や、オプションの用紙カセットへのセット方法は、以下を参照してください。

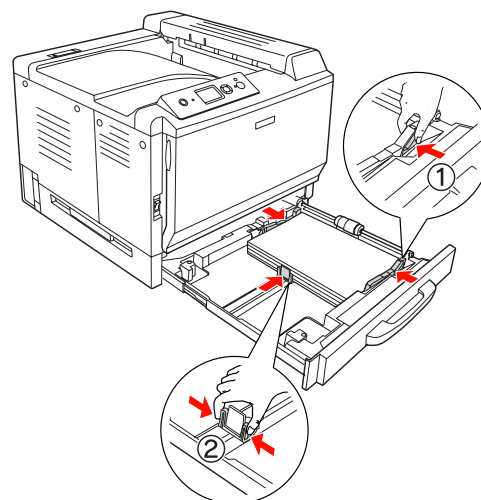
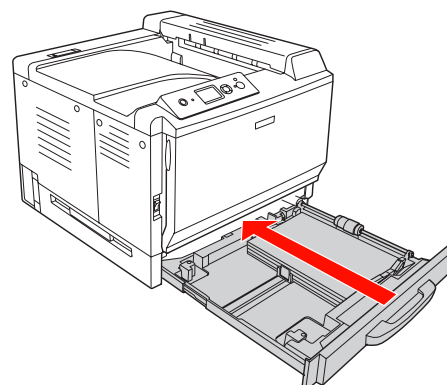
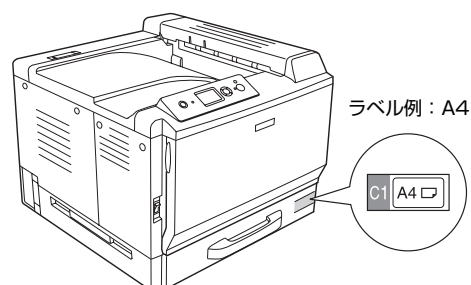
本書 58 ページ「用紙のセットと排紙」

1 **用紙カセットを引き出します。**

2 **底板を押し下げます。**

3 用紙ガイド（前後 / 左）を広げます。

① 用紙ガイド（前後）のツマミをつまんで広げます。
② 用紙ガイド（左）のツマミをつまんで、外側に移動します。

!重要
用紙ガイドは必ずつまんでから動かしてください。つままずに動かすと、用紙カセットや用紙ガイドを損傷するおそれがあります。

4 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして、セットします。

!重要
用紙は最大 250 枚（普通紙 64g/m^2）までセットできます。用紙ガイド内側の最大セット容量表示を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できないことがあります。

5 用紙ガイド(前後/左)を用紙の端に合わせます。

① 用紙ガイド（前後）のツマミをつまんで、用紙の端に合わせます。
② 用紙ガイド（左）のツマミをつまんで、用紙の端に合わせます。

6 用紙カセットをプリンタにセットします。

7 同梱されている用紙サイズを示すラベルを貼り付けます。

続いて、電源コードを接続します。

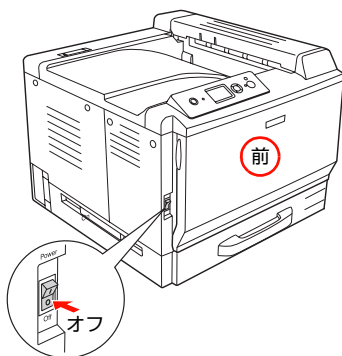
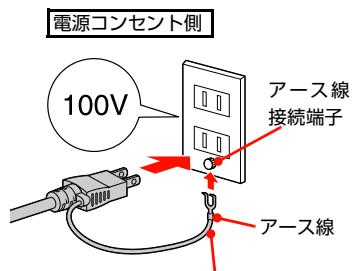
電源コード

⚠警 告

漏電事故防止のため、接地接続（アース）を行ってください。アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電・火災のおそれがあります。電源コードのアースを以下のいずれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 65cm 以上地中に埋めたもの
- 接地工事（第 3 種）を行っている接地端子

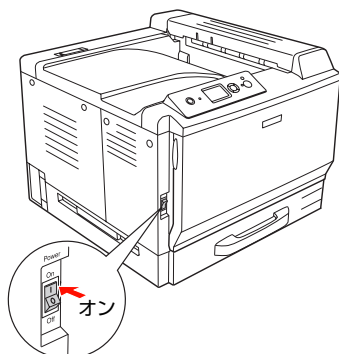
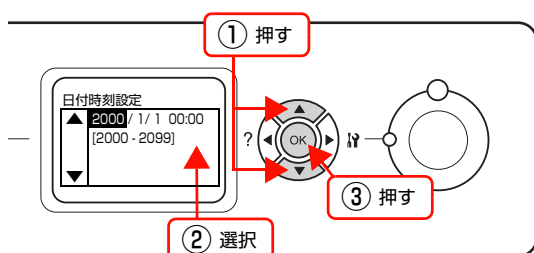
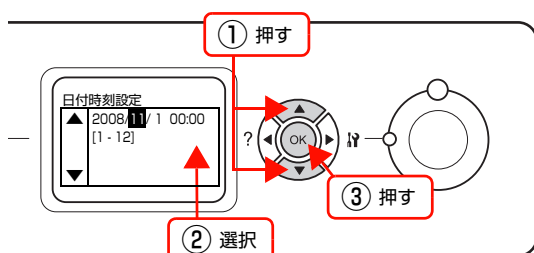
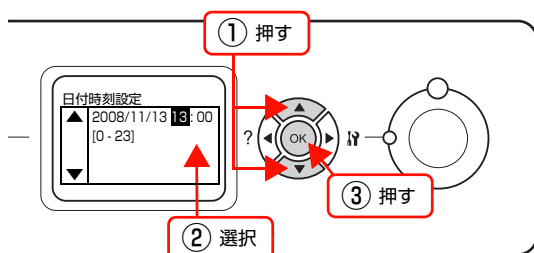
アース線の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れないときは、販売店にご相談ください。

1 **プリンタの電源がオフ（○）の位置になっていることを確認します。**

2 **アース線を接続端子に接続し、電源プラグをコンセントに接続します。**

電源コンセント側

続いて、プリンタの操作パネルで日付と時刻を合わせます。

日付時刻設定

初回電源投入時、操作パネルに［日付時刻設定］画面が表示されます。西暦、日付、時刻を設定してください。

1 **本製品の電源を入れます。**

2 **【▲】/【▼】ボタンを押して「西暦」を合わせて、【OK】ボタンを押して決定します。**

3 **【▲】/【▼】ボタンを押して「月」を合わせて、【OK】ボタンを押します。**
同様に「日」を設定します。

4 **【▲】/【▼】ボタンを押して「時」を合わせて、【OK】ボタンを押します。**
同様に「分」を設定します。

続いて、プリンタの動作確認を行います。

プリンタの動作確認

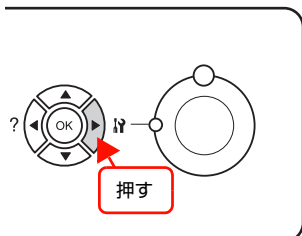
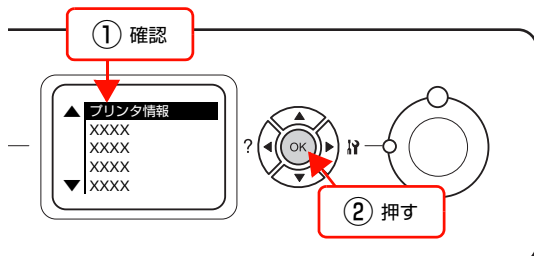
プリンタ情報シートを印刷して、正しく印刷できるか、オプションが正しく取り付けられているかを確認します。

1 **A4 サイズの用紙がセットされていることを確認します。**

2 **操作パネルに「印刷できます」と表示されていることを確認します。**

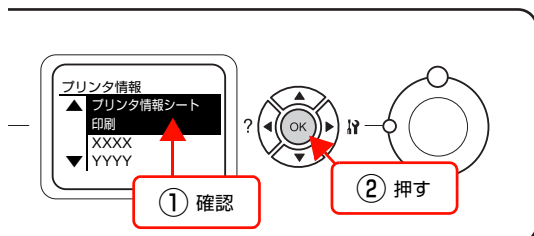
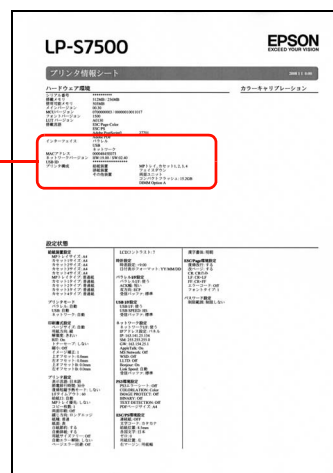
操作パネルに「印刷できます」または「節電中」以外のメッセージが表示されているときは、メッセージに従って対処してください。

☞ 本書 121 ページ「パネルメッセージとヘルプの見方」

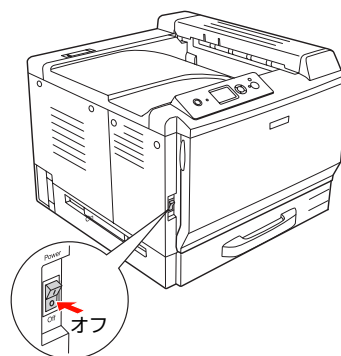
3 **操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。**

4 **［プリンタ情報］が選択されていることを確認して、【OK】ボタンを押します。**

5 **［プリンタ情報シート印刷］が選択されていることを確認して、【OK】ボタンを押します。**

プリンタ情報シートが印刷されます。

プリンタ情報シートが印刷できないときは、以下を参照してください。

☞ 本書 49 ページ「セットアップできないときは」

プリンタ情報シートの印刷例

オプションを取り付けた場合は、認識されているか確認します。

①ネットワークインターフェイスカード
②増設 1 段カセットユニット
③両面ユニット
④コンパクトフラッシュ
⑤ ROM モジュール
⑥コピーユニット

6 **電源を切ります。**

続いて、コンピュータの接続と設定を行います。

コンピュータの接続と設定

プリンタとコンピュータをケーブルで接続し、プリンタドライバなどのソフトウェアのインストールと設定を行います。
本書に記載されていない OS については、エプソンのホームページでご確認ください。
http://www.epson.jp/

Windows 環境では、「EPSON ステータスモニタ」をインストールしないと取り付けたオプションが認識されません。「EPSON ステータスモニタ」は同梱のソフトウェア CD-ROM に収録されており、［おすすめインストール］を選択するとプリンタドライバとセットでインストールされます。
個別にインストールするときは、［カスタムインストール］を選択してください。

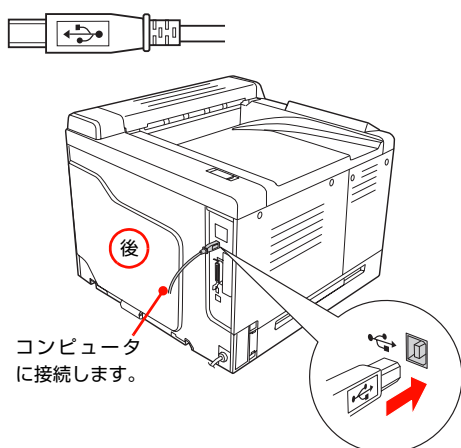
インストールが終了すると「MyEPSON」のショートカットやエイリアスがデスクトップ上に作成され、ここからユーザー登録をすることができます。

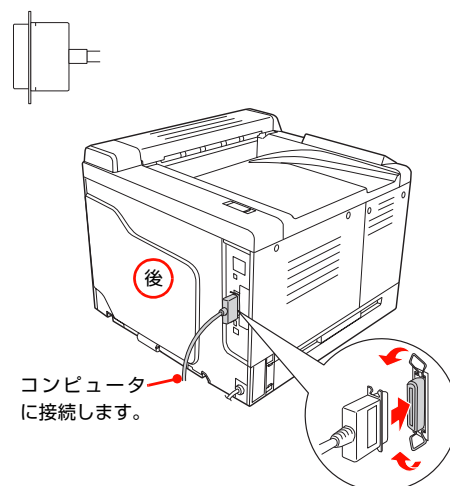
ローカル(直接)接続

USBケーブルまたはパラレルケーブルで本製品とコンピュータをローカル（直接）接続します。ケーブルは本製品に同梱されていませんので、以下を参照して用意してください。
☞ 本書 139 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」

1 **プリンタの電源が切れていることを確認します。**

2 **コネクタの向きに注意して、プリンタとコンピュータにケーブルを接続します。**

USB ケーブルの場合

重要
USB ケーブルをネットワークインターフェイスコネクタに接続しないでください。プリンタ本体と USB ケーブル双方のコネクタが破損するおそれがあります。

パラレルケーブルの場合（Windows のみ）

続いて、以下のページに進んでください。

Windows の場合

☞ 本書 40 ページ「Windows の場合」

Mac OS X の場合

☞ 本書 41 ページ「Mac OS X の場合」

Windows の場合

！重要

管理者権限のあるユーザーでログオンし、インストールしてください。

39 ページの 2 に続いて以下の作業を行ってください。

3 Windowsを起動してソフトウェアCD-ROMをセットします。

Windows Vista:

① ［自動再生］画面の［プログラムのインストール / 実行］を、発行元が SEIKO EPSON であることを確認してからクリックします。

② ［ユーザーアカウント制御］画面で［続行］をクリックします。

Windows Vista 以外:

4 に進みます。

4 ［おすすめインストール］をクリックします。

5 ［ローカル（直接）接続］をクリックします。

6 画面の指示に従ってインストール作業を進めます。

最後に［完了］をクリックしてインストールを終了します。

オプションを取り付けた場合は 7 に進んでください。

7 ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。

Windows Vista:

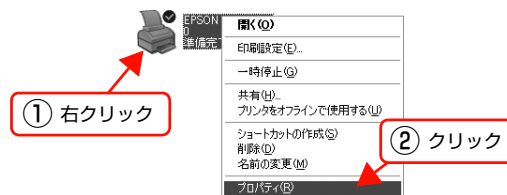
［スタート］—［コントロールパネル］—［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003:

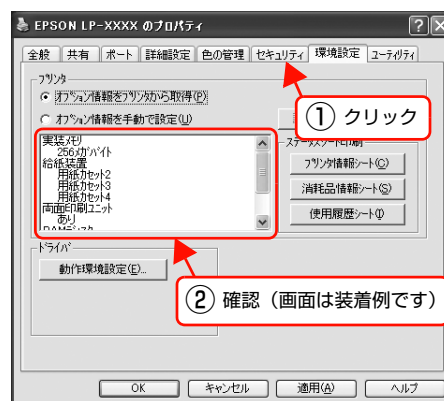
［スタート］—［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 2000:

［スタート］—［設定］—［プリンタ］をクリックします。

8 本製品のアイコンを右クリックして、プロパティをクリックします。

9 ［環境設定］タブをクリックして装着したオプションを確認します。

取り付けたオプションが表示されないときは、以下を参照して手動設定してください。

☞ 本書 30 ページ「オプションをプリンタドライバで設定」

10 ［OK］をクリックしてプリンタのプロパティを閉じます。

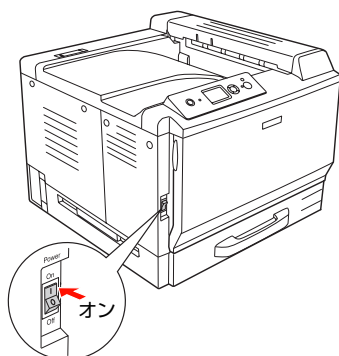
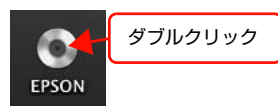
以上でセットアップは終了です。

Mac OS X の場合

!重要

- 管理者権限のあるユーザーでログオンし、インストールしてください。
- 標準HFS+形式でフォーマットしたドライブにインストールしてください。UNIX ファイルシステム（UFS）形式のドライブにはインストールできません。意図してドライブを UFS 形式に初期化し直していない一般の Mac OS X ユーザーの方は問題なくインストールできます。

39 ページの 2 に続いて以下の作業を行ってください。

3 プリンタの電源を入れます。

4 Mac OS X を起動してソフトウェア CD-ROM をセットし、デスクトップの［EPSON］のアイコンをダブルクリックします。

5 ［Mac OS X］のアイコンをダブルクリックします。

6 ［おすすめインストール］をクリックします。

7 ［ローカル（直接）接続］をクリックします。

8 画面の指示に従ってインストール作業を進めます。

最後に［終了］をクリックしてインストールを終了します。

続いて、以下のページに進んでください。

Mac OS X v10.3.9 の場合

☞ 本書 42 ページ「Mac OS X v10.3.9 の場合」

Mac OS X v10.4.x の場合

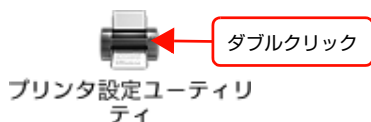
☞ 本書 42 ページ「Mac OS X v10.4.x の場合」

Mac OS X v10.5.x の場合

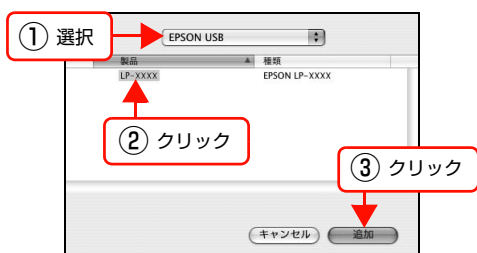
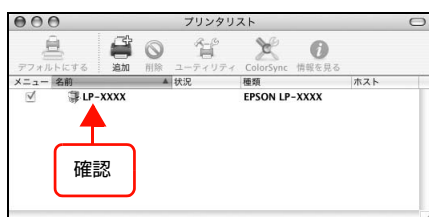
☞ 本書 43 ページ「Mac OS X v10.5.x の場合」

Mac OS X v10.3.9 の場合

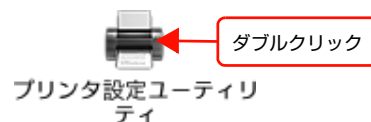
41 ページの 8 に続いて以下の作業を行ってください。

9 ［アプリケーション］－［ユーティリティ］フォルダから［プリンタ設定ユーティリティ］を開きます。

10 ［追加］をクリックします。

使用可能なプリンタがないときは、追加を促す画面が表示されます。［追加］をクリックすると 11 の画面が表示されます。

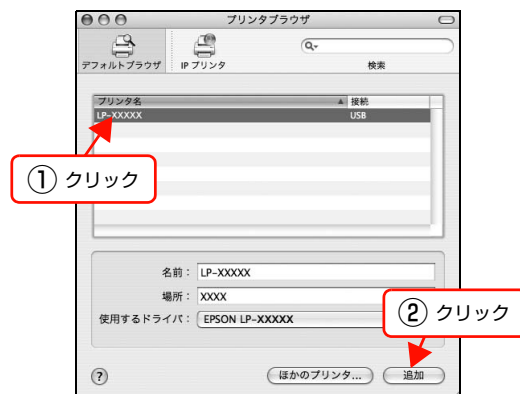
11 ［EPSON USB］または［USB］を選択してから本製品を選択し、［追加］をクリックします。

12 本製品が追加されたことを確認して画面を閉じます。

以上でセットアップは終了です。

Mac OS X v10.4.x の場合

41 ページの 8 に続いて以下の作業を行ってください。

9 ［アプリケーション］－［ユーティリティ］フォルダから［プリンタ設定ユーティリティ］を開きます。

10 ［追加］をクリックします。

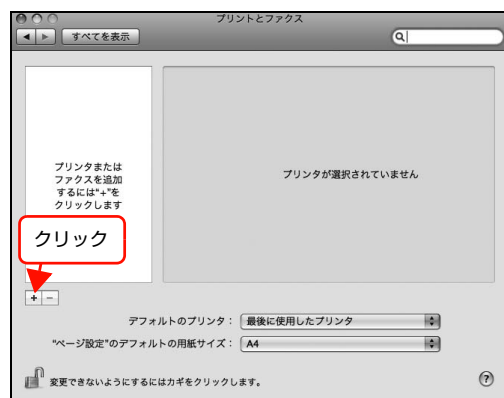
使用可能なプリンタがないときは、追加を促す画面が表示されます。［追加］をクリックすると 11 の画面が表示されます。

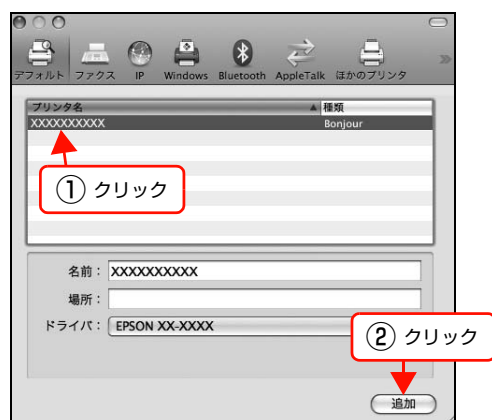
11 本製品を選択して［追加］をクリックします。

12 本製品が追加されたことを確認して画面を閉じます。

以上でセットアップは終了です。

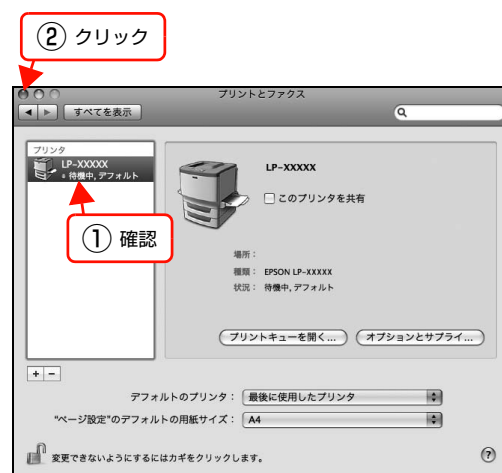
Mac OS X v10.5.x の場合

41 ページの 8 に続いて以下の作業を行ってください。

9 [アプリケーション] － [システム環境設定] から [プリントとファクス] を開きます。

10 [+] をクリックします。

11 本製品をクリックして、[追加] をクリックします。

参考

本製品が表示されていないときは、以下の操作をしてください。
① [ほかのプリンタ] をクリックします。
② 表示された画面で [接続方法] を選択します。
③ 本製品を選択して、[追加] をクリックします。

12 本製品が追加されたことを確認し、画面を閉じます。

以上でセットアップは終了です。

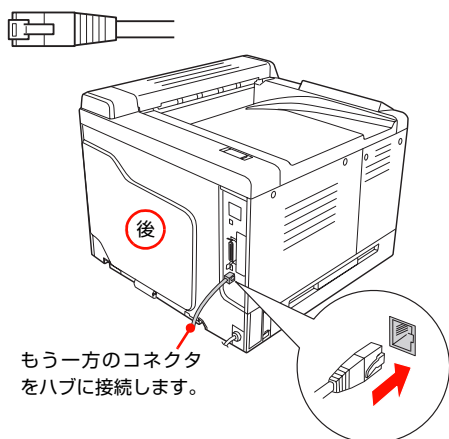
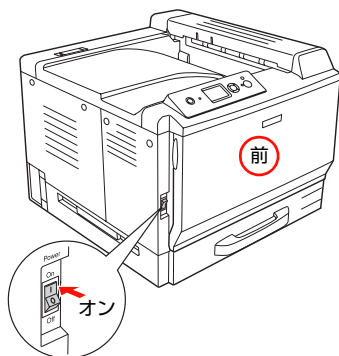
ネットワーク(LAN)接続

LAN ケーブルを使って、本製品をネットワーク環境に接続します。LAN ケーブルは本製品に同梱されていませんので、以下のケーブルを用意してください。

- シールドツイストペアケーブル（カテゴリ５以上）
- 10Base-T または 100Base-TX

ここでは、本製品に添付されているソフトウェアを使用して IP アドレスを設定し、同一セグメント内のネットワークプリンタに接続する方法を説明します。
☞『ネットワーク編』（電子マニュアル）
上記以外の設定方法や、ネットワーク設定に関するそのほかの詳細情報は以下を参照してください（別セグメントのネットワークプリンタを探索するには、同梱のソフトウェア CD-ROM から EpsonNet Config をインストールして使用してください）。

1 プリンタの電源が切れていることを確認します。

2 LAN ケーブルを接続します。

3 電源を入れます。

続いて、以下のページに進んでください。

Windows の場合
☞ 本書 44 ページ「Windows の場合」

Mac OS X の場合
☞ 本書 46 ページ「Mac OS X の場合」

Windows の場合

44 ページの 3 に続いて以下の作業を行ってください。

4 Windowsを起動してソフトウェアCD-ROMをセットします。

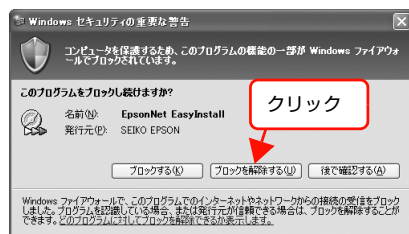
Windows Vista：
① ［自動再生］画面の［プログラムのインストール / 実行］を、発行元が SEIKO EPSON であることを確認してからクリックします。
② ［ユーザーアカウント制御］画面で、［続行］をクリックします。

Windows Vista 以外：
5 へ進みます。

5 ［おすすめインストール］をクリックします。

6 ［ネットワーク（LAN）接続］をクリックします。

7 画面の指示に従ってインストール作業を進めます。

> **参考**
> - 以下の画面が表示されたら、発行元が「SEIKO EPSON」であることを確認して、[ブロックを解除する]をクリックしてください。
>
>
>
>
> - 市販のファイアウォールソフトウェアをインストールしていると、ファイアウォールソフトウェア関連の画面が表示されることがあります。ソフトウェアの取扱説明書を参照して、一時的に通信を許可してください。

最後に[完了]をクリックしてインストールを終了します。

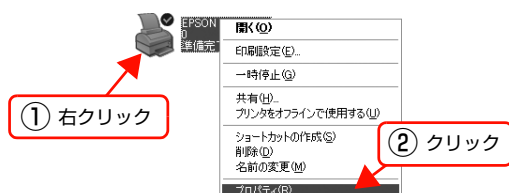
オプションを取り付けた場合は 8 に進んでください。

8 [スタート]メニューから[プリンタと FAX]／[プリンタ]を開きます。

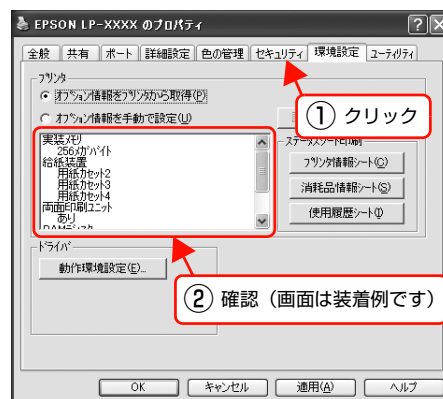
Windows Vista：
[スタート]―[コントロールパネル]―[プリンタ]の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
[スタート]―[プリンタと FAX]をクリックします。

Windows 2000：
[スタート]―[設定]―[プリンタ]をクリックします。

9 本製品のアイコンを右クリックして、プロパティをクリックします。

10 [環境設定]タブをクリックして装着したオプションを確認します。

取り付けたオプションが表示されないときは、以下を参照して手動設定してください。

☞ 本書 30 ページ「オプションをプリンタドライバで設定」

11 [OK]をクリックしてプリンタのプロパティを閉じます。

以上でセットアップは終了です。

Mac OS X の場合

44 ページの 3 に続いて以下の作業を行ってください。

4 Mac OS X を起動してソフトウェア CD-ROM をセットしてデスクトップの［EPSON］のアイコンをダブルクリックします。

5 ［Mac OS X］のアイコンをダブルクリックします。

6 ［おすすめインストール］をクリックします。

7 ［ネットワーク（LAN）接続］をクリックします。

8 画面の指示に従ってインストール作業を進めます。

最後に［終了］をクリックしてインストールを終了します。

続いて、以下のページに進んでください。

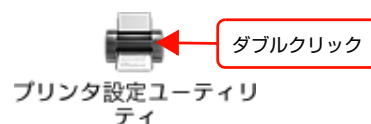
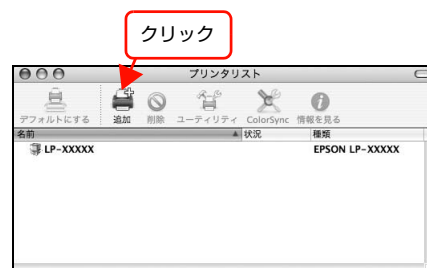
Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x の場合

☞ 本書46ページ「Mac OS X v10.3.9～v10.4.x の場合」

Mac OS X v10.5.x の場合

☞ 本書 47 ページ「Mac OS X v10.5.x の場合」

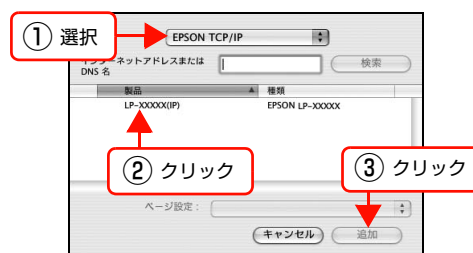
Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x の場合

46 ページの 8 に続いて以下の作業を行ってください。

9 ［アプリケーション］－［ユーティリティ］フォルダから［プリンタ設定ユーティリティ］を開きます。

10 ［追加］をクリックします。

使用可能なプリンタがないときは、追加を促す画面が表示されます。［追加］をクリックすると 11 の画面が表示されます。

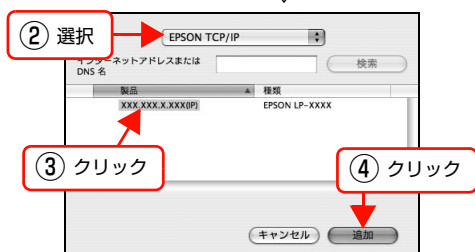
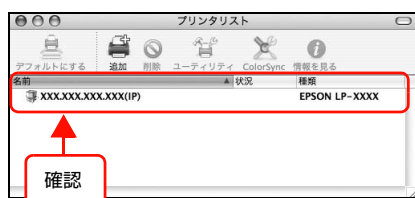
11 本製品を選択して［追加］をクリックします。

Mac OS X v10.3.9：

［EPSON TCP/IP］を選択してから本製品を選択します。他のプロトコルを設定する方法は以下を参照してください。

☞『ネットワーク編』（電子マニュアル）

Mac OS X v10.4.x：

最初の画面で［ほかのプリンタ］をクリックします。次の画面で［EPSON TCP/IP］を選択してから本製品を選択します。他のプロトコルを設定する方法は以下を参照してください。

☞『ネットワーク編』（電子マニュアル）

12 本製品が追加されたことを確認して画面を閉じます。

以上でセットアップは終了です。

Mac OS X v10.5.x の場合

46 ページの 8 に続いて以下の作業を行ってください。

9 ［アプリケーション］－［システム環境設定］から［プリントとファクス］を開きます。

10 ［+］をクリックします。

11 本製品をクリックして、［追加］をクリックします。

本製品が表示されていないときは、以下の操作をしてください。

① ［ほかのプリンタ］をクリックします。
② 表示された画面で［接続方法］を選択します。
③ 本製品を選択して、［追加］をクリックします。

12 本製品が追加されたことを確認し、画面を閉じます。

以上でセットアップは終了です。

セットアップできないときは

セットアップに関するトラブルとその対処方法は以下の通りです。これ以外のトラブルについては以下を参照してください。
☞ 本書 91 ページ「困ったときは」

ネットワーク設定に関する情報は、以下を参照してください。
☞『ネットワーク編』（電子マニュアル）

トラブル状態	対処方法
ソフトウェアCD-ROMをセットしても、セットアップ画面が表示されない（Windows のみ）	**CD-ROM の Autorun 機能が働いていない可能性があります。** CD-ROM ドライブの CD アイコンをダブルクリックしてください。セットアップ画面が表示されます。 **ローカル（直接）接続で、プリンタの電源を入れたままケーブルを接続していませんか？** Windows の［新しいハードウェアの検出ウィザード］画面が表示されたら、［キャンセル］ボタンをクリックし、プリンタの電源を切ってからソフトウェア CD-ROM をセットし直してください。 セットアップ画面が自動的に表示されないときは、CD-ROM ドライブの CD アイコンをダブルクリックしてください。
ステータスシートが印刷できない	**電源が入っていますか？また、操作パネルに「印刷できます」または「節電中」と表示されていますか？** 「印刷できます」または「節電中」以外のメッセージが表示されているときは、メッセージに従って対処してください。 ☞ 本書 121 ページ「パネルメッセージとヘルプの見方」
プリンタドライバのインストールができない（USB 接続）	**お使いのコンピュータは Windows 2000/Windows XP/Windows Server 2003/Windows Vista がプレインストールされたコンピュータ、または Windows 98/Windows Me がプレインストールされていて Windows 2000/Windows XP にアップグレードしたコンピュータですか？** USB ポートの動作が保証されていないコンピュータは正常に印刷できません。お使いのコンピュータの詳細は、コンピュータメーカーへご確認ください。 **Mac OS X をご使用のときに、UNIX ファイルシステム（UFS）形式でフォーマットしたドライブにソフトウェアをインストールしていませんか？** Mac OS X をインストールする際に、ドライブのフォーマット形式を Mac OS 拡張（HFS+）形式または UNIX ファイルシステム（UFS）形式から選択することができます。本製品用のプリンタドライバは、UFS 形式でフォーマットしたドライブでは使うことができませんので、HFS+ 形式でフォーマットしたドライブにインストールしてください。
プリンタドライバのインストールができない（パラレル接続）	**Windows 2000 で接続していませんか？** Windows 2000 でパラレル接続をしたときは、EPSON プリンタユーティリティセットアップのプリンタ検索画面で［手動設定］をクリックして、接続先（ポート）を LPT1：に選択してください。

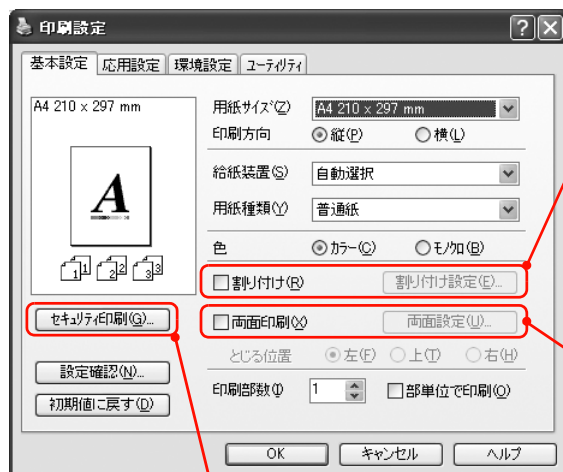
トラブル状態	対処方法
ネットワークインターフェイスの設定ができない	**LAN ケーブルが確実に差し込まれていますか？** 本製品のコネクタとコンピュータまたはハブ側のコネクタに LAN ケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。予備のケーブルをお持ちの方は、差し替えて確認してください。 **ハブは正常に動作していますか？** ハブのポートのリンクランプが点灯 / 点滅しているか確認してください。リンクランプが消灯している場合は、他のポートに接続して、リンクランプが点灯 / 点滅するかどうか確認してください。 他のポートに接続してもリンクランプが消灯している場合は、ハブの電源が入っていないかハブが故障している可能性があります。ネットワーク管理者に確認してください。 **IP アドレスは正しいですか？** TCP/IP で使用している場合は、IP アドレスがお使いの環境で有効な値に設定されているか確認してください。 工場出荷時の値は［192.168.192.168］ですが、製品の仕様上、工場出荷時の状態のままでは使用できません。この IP アドレスを使用する場合は、工場出荷時の値を一旦消してから同じ IP アドレスを再入力することで使用可能となります。ネットワークインターフェイスの IP アドレスは、ご利用の環境に合わせて必ず変更してください。 設定した IP アドレスは、ステータスシートまたは操作パネルの［ネットワーク情報印刷］で確認できます。 本書 79 ページ「プリンタの状態・設定（ステータスシート）の確認」

3 印刷

印刷機能の概要、印刷できる用紙、基本的な印刷方法などを記載しています。

プリンタドライバの便利な印刷機能

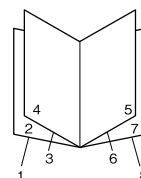
プリンタドライバで、さまざまな便利な設定ができます。（画面は Windows の例）

[基本設定]画面

割り付け印刷

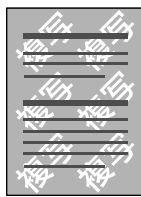
２ページまたは４ページを１ページに割り付け

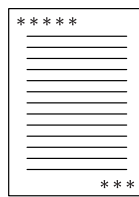
割り付け印刷 ＋ 両面印刷

両面印刷

製本印刷

スタンプマーク

テキストやビットマップのオリジナルのマークも登録できます。

透かし印刷

不正コピーの抑制などに役立ちます。

ヘッダー / フッター

ユーザー名、日付、時刻、部番号などが設定できます。

パスワード

プリンタドライバでパスワードを設定し、プリンタの操作パネルで設定したパスワードを入力すると印刷されます。

[応用設定]画面

詳細は以下を参照してください。

『詳細編』（電子マニュアル）―「便利な印刷機能」

印刷できる用紙

本製品で印刷できる用紙と、用紙に関する注意事項などを説明します。用紙サイズ、用紙厚などの詳細は以下を参照してください。

☞ 本書 56 ページ「用紙一覧と設定早見表」

特殊紙に関する詳細な情報は以下を参照してください。

☞『詳細編』（電子マニュアル）－「特殊紙（ハガキや厚紙など）への印刷」

印刷できる用紙の種類

本製品で印刷できる用紙の種類は以下の通りです。これ以外の用紙を使用すると、紙詰まりや故障の原因となります。

！重要　本製品で片面印刷した用紙の裏面に印刷する場合、印刷品質は保証できません。

エプソン製の用紙

商品		型番（サイズ）	説明
普通紙	上質普通紙	LPCPPA3F（A3F） LPCPPA3（A3） LPCPPA4（A4） LPCPPB4（B4）	普通紙への印刷において、最良の印刷品質を得ることができる用紙です。両面に印刷するときは、用紙の梱包紙の開封面側（包装紙の合わせ目のある側）を先に印刷面として印刷してください。
特殊紙	専用コート紙	LPCCTA3F（A3F） LPCCTA3（A3） LPCCTA4（A4）	エプソン専用のコート紙です。光沢のある美しい仕上がりの印刷が可能です。
	専用 OHP シート	LPCOHPS1（A4）	エプソン専用の OHP シートです。
	長尺用紙	LPCCJY2	用紙幅 297mm、用紙長 1200mm の長尺用紙です。

一般の用紙

用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態を確認してください。また、大量に印刷する場合も、試し印刷をして思い通りの印刷結果になることを確認してください。

用紙種類		説明
普通紙	コピー用紙、上質紙、再生紙（古紙配合率 100% の再生紙を含む）	再生紙は、一般の室温環境下（温度 15 ～ 25 ℃、湿度 40 ～ 60% の環境）以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙は品質のばらつきが大きいため、必ず試し印刷をしてからお使いください。給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。
特殊紙	郵便ハガキ	郵便ハガキ、往復郵便ハガキ、4 面連刷ハガキ。 往復郵便ハガキは、中央に折り跡のないものをお使いください。
	封筒	洋形 0 号、洋形 4 号、洋形 6 号、長形 3 号、角形 2 号
	厚紙	用紙厚が 91 ～ 150g/m^2 の用紙（ケント紙を含む）
	特厚紙	用紙厚が 151 ～ 209g/m^2 の用紙
	超特厚紙	用紙厚が 210 ～ 256g/m^2 の用紙
	ラベル紙	ページプリンタ用またはコピー機用の A4 サイズのラベル紙。台紙全体がラベルで覆われているもの
	定形紙以外の用紙	用紙幅 90 ～ 311.2mm、用紙長 139.7 ～ 457.2mm
	長尺用紙	用紙幅 297mm、用紙長 1200mm の用紙

印刷できない用紙

以下の用紙には印刷しないでください。

プリンタの故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンタ用特殊紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、インクジェット用郵便ハガキなど）
- アイロンプリント紙
- 他のモノクロページプリンタ、カラーページプリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタなどのプリンタや、複写機で印刷したプレプリント紙
- 他のプリンタで一度印刷した後の裏紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、酸性紙、和紙
- のり、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダ用の穴が開いている用紙
- 貼り合わせた用紙

給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

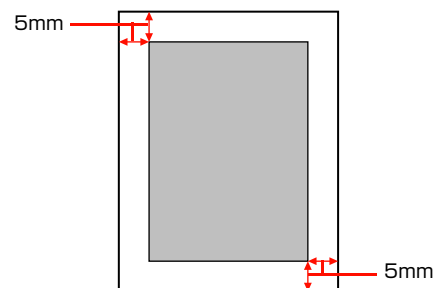
- 薄すぎる用紙（63g/m^2 以下）、厚すぎる用紙（郵便ハガキ以外で 257g/m^2 以上）
- 濡れている（湿っている）用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベしすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが大きく異なる用紙
- 折り跡、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 吸湿して波打ちしている用紙

約 200 ℃以下で変質、変色する用紙

- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙

印刷できる領域

本製品の印刷保証領域は、用紙の各辺の端から5mmを除く領域です。

- アプリケーションソフトによっては印刷領域が上記より小さくなることがあります。
- 用紙サイズがA3Fのときは、左右7mmを除く領域です。

用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ホコリが付かないよう、包装紙などに包んで保管してください。

用紙一覧と設定早見表

本製品で印刷できる用紙と、印刷の際に必要な設定などを一覧表示しています。基本的な印刷の手順は以下を参照してください。

☞ 本書 64 ページ「印刷の手順」

①用紙種類		②用紙サイズ		③用紙厚	④給紙装置と用紙容量（総厚）		
					MP トレイ	カセット 1	カセット 2 ～ 4
					印刷面を下	印刷面を上	印刷面を上
エプソン製	上質普通紙	A3F（型番：LPCPPA3F）	311.2 × 457.2mm	–	100 枚 *1	250 枚 *3	×
		A3 （型番：LPCPPA3）	297 × 420mm				500 枚 *4
		A4 （型番：LPCPPA4）	210 × 297mm				
		B4 （型番：LPCPPB4）	257 × 364mm				
	コート紙	A3F（型番：LPCCTA3F）	311.2 × 457.2mm	–	10 枚 *1	×	×
		A3 （型番：LPCCTA3）	297 × 420mm				
		A4 （型番：LPCCTA4）	210 × 297mm				
	OHPシート	A4 （型番：LPCOHPS1）	210 × 297mm	–	10 枚 *1	×	×
	長尺用紙	（型番：LPCCJY2）	297 × 1200mm	–	1 枚 *2	×	×
一般	普通紙 コピー用紙 上質紙 再生紙	A3F	311.2 × 457.2mm	64 ～ 90g/m^2	100 枚 *1	250 枚 *3	×
		A3	297 × 420mm				500 枚 *4
		A4	210 × 297mm				
		B4	257 × 364mm				
		B5	182 × 257mm				
		Legal（LGL）	8.5 × 14 インチ			×	
		Letter（LT）	8.5 × 11 インチ				
		Ledger（B）	11 × 17 インチ				
		A5	148 × 210mm			250 枚 *3	×
		Half-Letter（HLT）	5.5 × 8.5 インチ			×	
		Government Letter（GLT）	8 × 10.5 インチ				
		Government Legal（GLG）	8.5 × 13 インチ				
		Executive（EXE）	7.3 × 10.5 インチ				
		F4	210 × 330mm				500 枚 *4
		定形紙以外	139.7 ～ 311.2mm × 139.7 ～ 457.2mm	64 ～ 256g/m^2			×
		長尺用紙	210 ～ 297mm × 458 ～ 1200mm	127 ～ 160g/m^2	1 枚 *2		
	郵便ハガキ	ハガキ	100 × 148mm	190g/m^2	10 枚 *1	×	×
		往復ハガキ	148 × 200mm				
		４面連刷ハガキ	200 × 296mm				
	封筒	洋形０号	235 × 120mm	91 ～ 256g/m^2	10 枚 *1	×	×
		洋形４号	235 × 105mm				
		洋形６号	190 × 90mm				
		長形３号	235 × 120mm				
		角形２号	332 × 240mm				
	ラベル紙	A4	210 × 297mm	–	10 枚 *1	×	×
		Letter（LT）	8.5 × 11 インチ				
	厚紙	A3F	311.2 × 457.2mm	91 ～ 150g/m^2：厚紙 151 ～ 209g/m^2：特厚紙 210 ～ 256g/m^2：超特厚紙	10 枚 *1	×	×
		A3	297 × 420mm				
		A4	210 × 297mm				
		B4	257 × 364mm				
		B5	182 × 257mm				
		Legal（LGL）	8.5 × 14 インチ				
		Letter（LT）	8.5 × 11 インチ				
		Ledger（B）	11 × 17 インチ				
		A5	148 × 210mm				
		Half-Letter（HLT）	5.5 × 8.5 インチ				
		Government Letter（GLT）	8 × 10.5 インチ				
		Government Legal（GLG）	8.5 × 13 インチ				
		Executive（EXE）	7.3 × 10.5 インチ				
		F4	210 × 330mm				
		定形紙以外	90 ～ 311.2mm × 139.7 ～ 457mm	64 ～ 256g/m^2			
		長尺用紙	210 ～ 311.2mm × 458 ～ 1200mm	127 ～ 160g/m^2	1 枚 *2		

*1　セットできる枚数は使用環境によって異なります。総厚 12.5mm までセット可能です。
*2　オプションの長尺用紙セットガイドを使用すると、10 枚までセットできます。
*3　セットできる枚数は使用環境によって異なります。総厚 29mm までセット可能です。
*4　セットできる枚数は使用環境によって異なります。総厚 57.5mm までセット可能です。

×：不可
ー：設定不要

⑤セット方向 （↑は給紙方向）	⑥自動両面印刷	⑦操作パネル MP トレイタイプ カセットタイプ *5	⑧プリンタドライバ 用紙サイズ	給紙装置	用紙種類
縦長	○	上質紙	A3F	④参照	上質紙
縦長			A3		
横長			A4		
縦長			B4		
縦長	○	ー	A3F		コート紙 コート紙（裏面）
縦長			A3		
横長			A4		
横長	×	OHP シート	A4		OHP シート
縦長	×	ー	長尺紙		セットした用紙の種類
縦長	○	普通紙 上質紙 印刷済み レターヘッド 再生紙 色つき	A3F		普通紙 普通紙（裏面）: トレイ・カセット用紙タイプ 指定しない 普通紙 上質紙 印刷済み レターヘッド 再生紙 色つき
縦長			A3		
横長			A4		
縦長			B4		
横長			B5		
縦長			LGL		
横長			LT		
横長			B		
横長			A5		
横長	×		HLT		
横長	○		GLT		
縦長			GLG		
横長			EXE		
縦長			F4		
登録した向き	×		ユーザー定義サイズ		
縦長		ー	ユーザー定義サイズ		
縦長	×	ー	ハガキ		ハガキ（1 面目）*6 ハガキ（2 面目）*6
横長	○		往復ハガキ		
横長			4 面連刷ハガキ		
縦長 （フラップを閉じる）	×	ー	洋形０号		ー
			洋形４号		
			洋形６号		
縦長 （フラップを開く）			長形３号		
			角形２号		
横長	×	ラベル	A4		ラベル
			LT		
縦長	○	ー	A3F		91 ～ 150g/m2： 厚紙、厚紙（裏面）*7 151 ～ 209g/m2： 特厚紙、特厚紙(裏面)*7 210 ～ 256g/m2： 超特厚紙、 超特厚紙（裏面）*7
縦長			A3		
横長			A4		
縦長			B4		
横長			B5		
縦長			LGL		
横長			LT		
横長			B		
横長			A5		
横長			HLT		
横長			GLT		
縦長			GLG		
横長			EXE		
縦長			F4		
登録した向き	×		ユーザー定義サイズ		
縦長		ー	ユーザー定義サイズ		

*5　操作パネルでは、［カセットタイプ 1］、［カセットタイプ 2］、［カセットタイプ 3］、［カセットタイプ 4］と表示されます。
*6　ハガキを手動で両面印刷するときは、始めに印刷する面を［ハガキ（1 面目）］と選択してから印刷して、次に印刷済みハガキの裏面を［ハガキ（2 面目）］と選択して印刷します。
*7　印刷済みの用紙の裏に手動で印刷するときは、［***（裏面）］を選択します。

用紙のセットと排紙

用紙のセット方法と排紙方法を説明します。

用紙のセット方法

用紙カセット（標準／オプション）への用紙のセット方法を説明します。

⚠注意

印刷用紙の端を手でこすらないでください。
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

！重要

- 印刷中は、用紙カセットを引き出さないでください。
- 用紙カセットを勢いよく押し込まないでください。用紙がずれて、斜め送りや紙詰まりになるおそれがあります。

用紙カセット 1（標準）

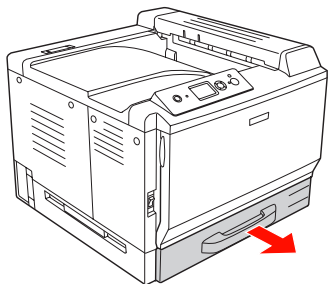
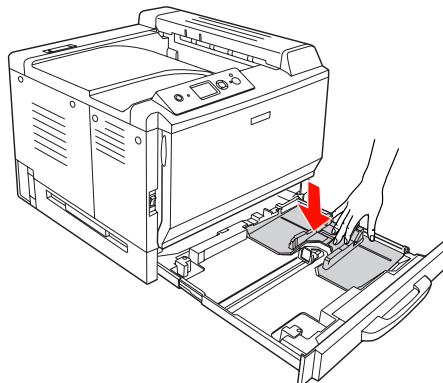
本製品に標準装備されている用紙カセットへの用紙のセット方法を説明します。

参考

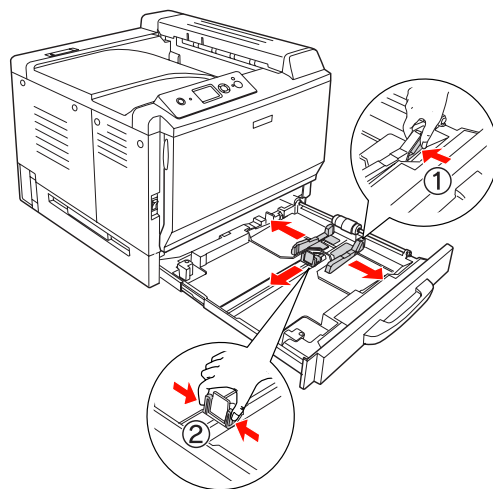
プリンタドライバには［用紙カセット 1］、操作パネルには［カセット 1］として表示されます。

1 **セットする用紙を用意し、セット方向（縦長または横長）と容量（セット可能枚数）を確認します。**

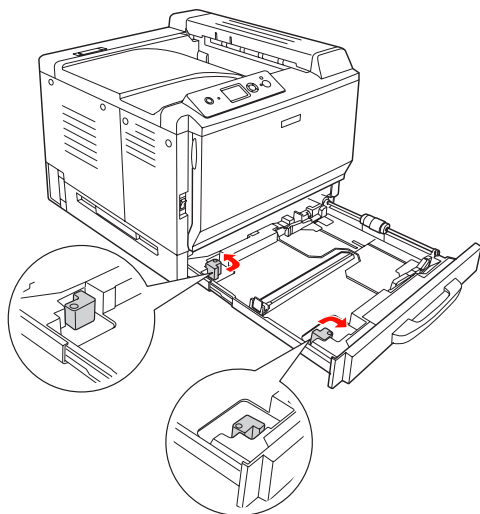
☞ 本書 56 ページ「用紙一覧と設定早見表」

2 **用紙カセットを引き出します。**

3 **底板を押し下げます。**

4 **用紙ガイド（前後 / 左）を広げます。**

① 用紙ガイド（前後）のツマミをつまんで広げます。
② 用紙ガイド（左）のツマミをつまんで、外側に移動します。

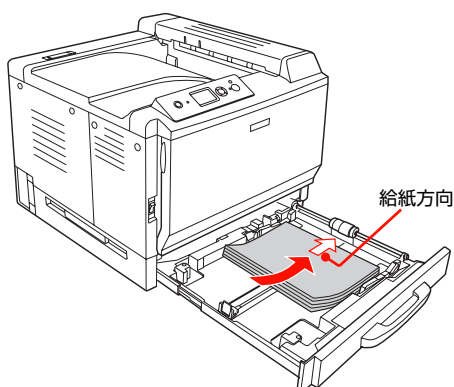
！重要

用紙ガイドは必ずつまんでから動かしてください。つままずに動かすと、用紙カセットや用紙ガイドを損傷するおそれがあります。

参考

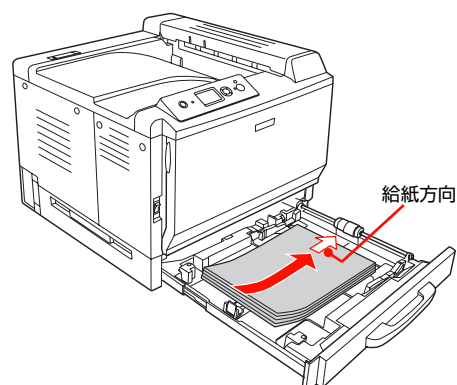
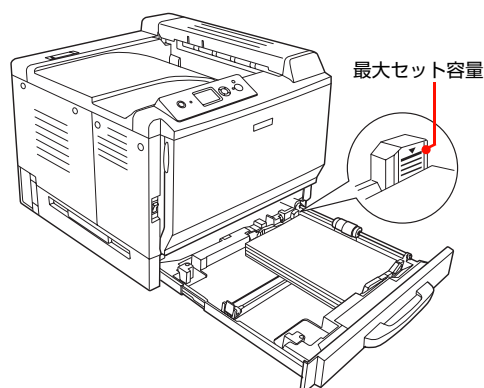
A3F サイズの用紙をセットする場合は、用紙ガイドをいっぱいまで広げ、図の用紙ガイド（2 箇所）を回して閉じます。

5 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にしてセットします。

自動両面印刷をする場合は、1 ページ目を印刷する面を下にしてください。

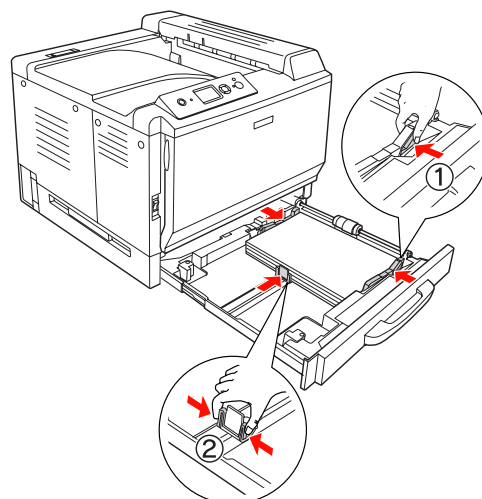
横長の例

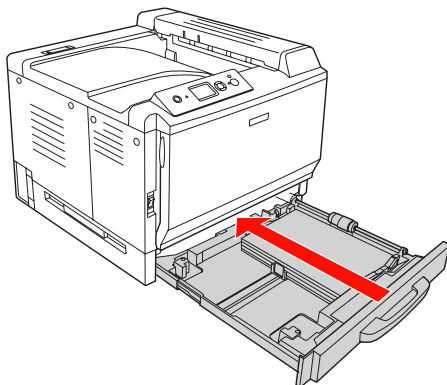
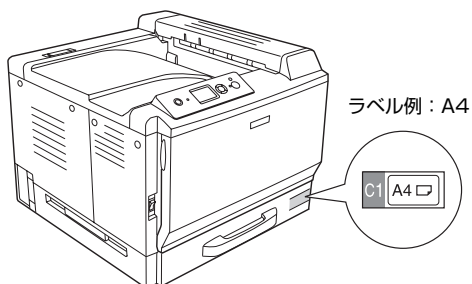
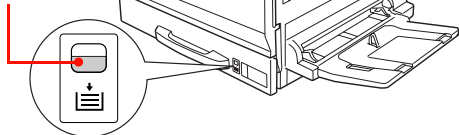
給紙方向（用紙の進行方向）に対して横長にセットします。

縦長の例

給紙方向（用紙の進行方向）に対して縦長にセットします。

！重要

用紙は最大 250 枚（普通紙 64g/m^2）までセットできます。用紙ガイド内側の最大セット容量表示を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

6 用紙ガイド（前後/左）を用紙の端に合わせます。

① 用紙ガイド（前後）のツマミをつまんで、用紙端に合わせます。

② 用紙ガイド（左）のツマミをつまんで、用紙端に合わせます。

> **!重要**
> 用紙ガイドは、セットする用紙サイズに必ず合わせてください。用紙サイズに合っていないと、給紙不良や紙詰まりエラーの原因となります。

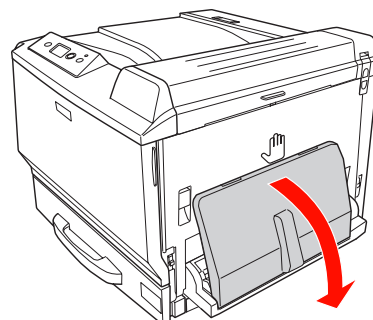
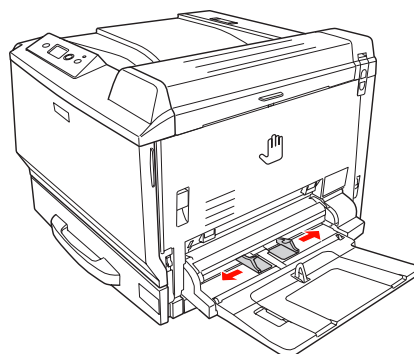
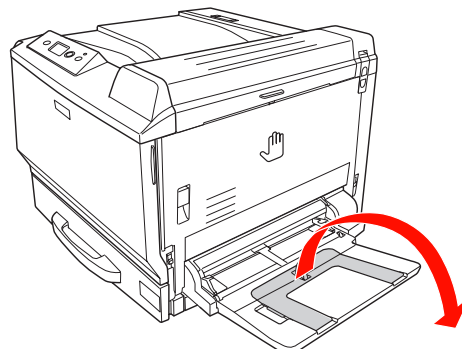
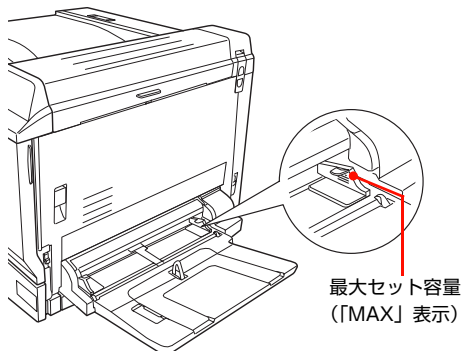
7 用紙カセットをプリンタにセットします。

8 用紙サイズを示すラベルを貼り付けます。

> **参考**
> 用紙カセットには用紙残量表示機能があります。用紙残量が少なくなると、赤く表示されます。
>
>
>

以上で終了です。

MP トレイ

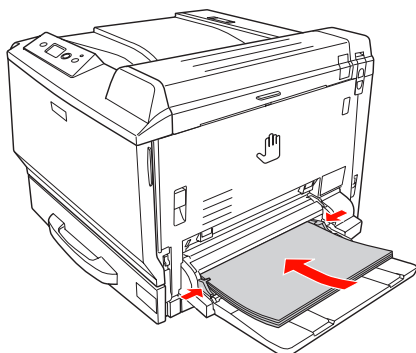
MP トレイ（マルチパーパストレイ）への用紙のセット方法を説明します。MP トレイには、本製品で印刷可能なすべての用紙をセットできます。

1 用紙を用意し、セット方向（縦長または横長）と容量（セット可能枚数）を確認します。

本書 56 ページ「用紙一覧と設定早見表」

2 MP トレイを開きます。

3 用紙ガイドをつまんで、使用する用紙サイズに合わせます。

用紙を縦長にセットする場合、または A4 より大きい用紙をセットする場合は、延長トレイを広げます。

> **!重要**
> - 用紙ガイドは、セットする用紙サイズに必ず合わせてください。用紙サイズに合っていないと、紙詰まりエラーや用紙関連のエラーが発生する場合があります。
> - 用紙は最大 100 枚（普通紙 64g/m^2）までセットできます。用紙ガイド内側の最大セット容量表示を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

4 **用紙の四隅をそろえ、印刷する面を下にして用紙をセットしてから用紙ガイドを用紙の端に合わせます。**

自動両面印刷をする場合は、1 ページ目を印刷する面を上にしてください。

<横長にセットする場合>

5 **操作パネルの［給紙装置設定］メニューで、［MP トレイサイズ］を設定します。**

操作パネルの使い方の概要は以下を参照してください。

☞ 本書 144 ページ「操作パネル設定項目一覧」

> **!重要**
> セットした用紙サイズは、操作パネルで正しく設定してください。正しく設定されていないと用紙関連のエラーが発生したり、意図した印刷結果が得られない場合があります。

以上で終了です。

用紙カセット 2 〜 4（オプション）

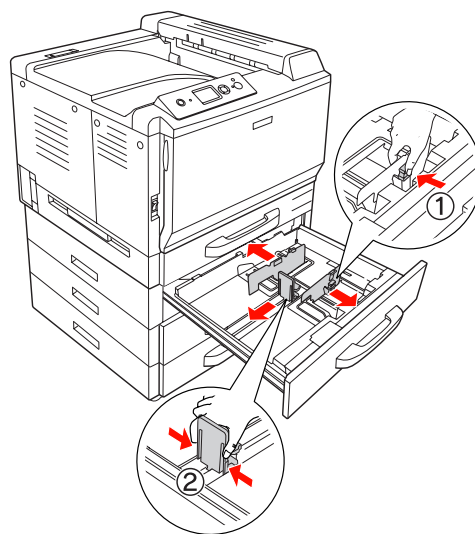
オプションの用紙カセットへの用紙のセット方法を説明します。ここでは、用紙カセット 2 を例に説明します。用紙カセット 3 〜 4 も同様の手順でセットできます。

> **参考**
> オプションの増設 1 段カセットユニット装着時は、プリンタドライバには［用紙カセット 2］［用紙カセット 3］［用紙カセット 4］、操作パネルには［カセット 2］［カセット 3］［カセット 4］として表示されます。

1 **セットする用紙を用意し、セット方向（縦長または横長）と容量（セット可能枚数）を確認します。**

☞ 本書 56 ページ「用紙一覧と設定早見表」

2 **用紙カセットを引き出します。**

3 **用紙ガイド（前後 / 左）を広げます。**

① 用紙ガイド（前後）のツマミをつまんで広げます。

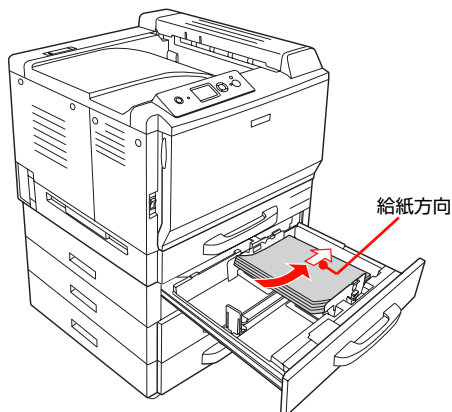
② 用紙ガイド（左）のツマミをつまんで、外側に移動します。

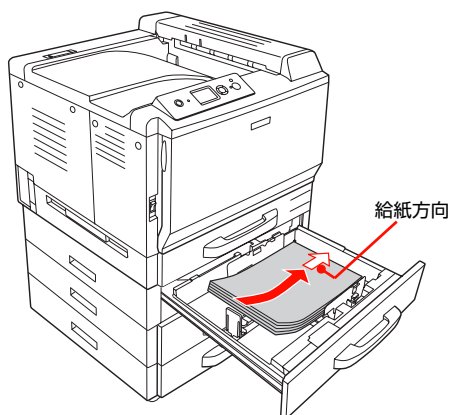
> **!重要**
> 用紙ガイドは必ずつまんでから動かしてください。つままずに動かすと、用紙カセットや用紙ガイドを損傷するおそれがあります。

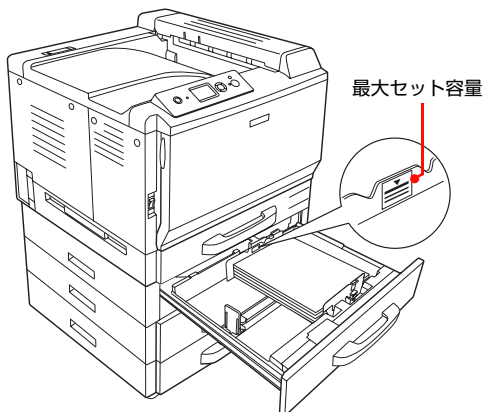
4 **用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にしてセットします。**

自動両面印刷をする場合は、1 ページ目を印刷する面を下にしてください。

横長の例

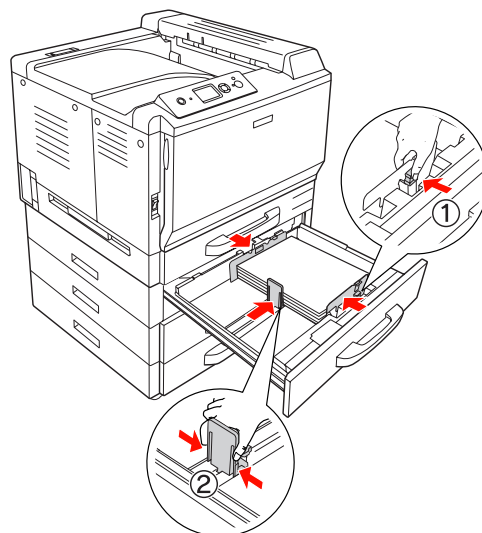
給紙方向（用紙の進行方向）に対して横長にセットします。

縦長の例

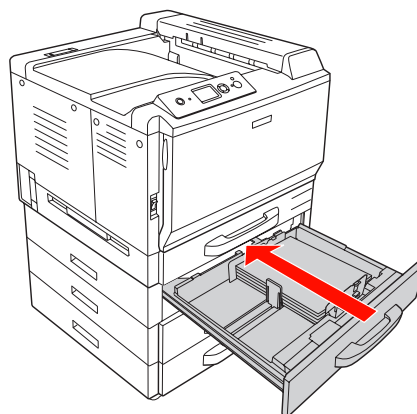
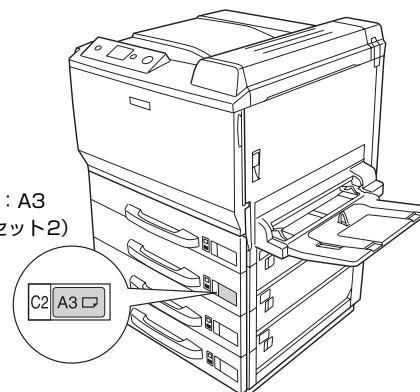
給紙方向（用紙の進行方向）に対して縦長にセットします。

！重要

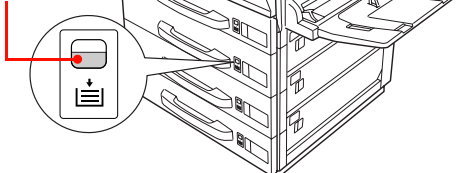
用紙は最大 500 枚（普通紙 64g/m^2）までセットできます。用紙ガイド内側の最大セット容量表示を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

5 **用紙ガイド(前後/左)を用紙の端に合わせます。**

① 用紙ガイド（前後）のツマミをつまんで、用紙端に合わせます。

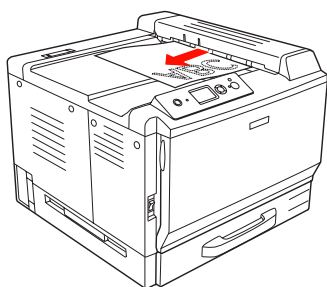
② 用紙ガイド（左）のツマミをつまんで、用紙端に合わせます。

！重要

用紙ガイドは、セットする用紙サイズに必ず合わせてください。用紙サイズに合っていないと、紙詰まりエラーや用紙関連のエラーが発生する場合があります。

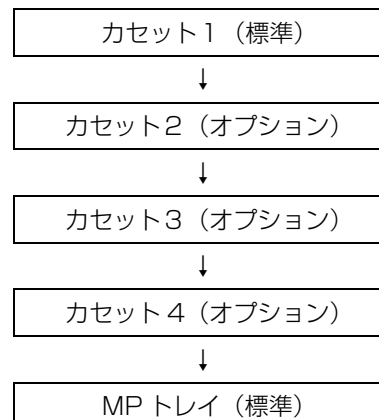
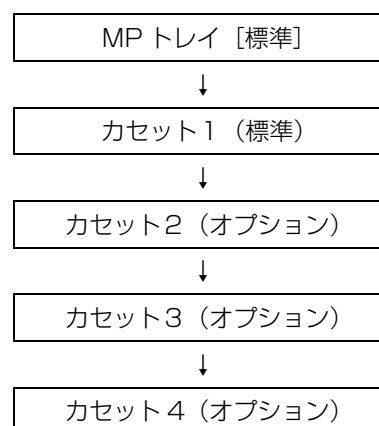
6 **用紙カセットを本体にセットします。**

7 **用紙サイズのラベルを図の位置に貼り付けます。**

参考

用紙カセットには用紙残量表示機能があります。用紙残量が少なくなると、赤く表示されます。

以上で終了です。

排紙

本製品は印刷面を下（フェイスダウン）にしてプリンタ上部の排紙トレイに排紙します。普通紙（紙厚 64g/m^2 の場合）の場合で 500 枚まで排紙できます。

給紙装置の優先順位

プリンタドライバで［給紙装置］を［自動選択］に設定すると、［用紙サイズ］で設定した用紙がセットされている給紙装置が自動選択されます。同じサイズの用紙が複数の給紙装置にセットされているときは、以下の優先順位に従って給紙されます。

- 操作パネルで［プリンタ設定］－［MP トレイ優先］－［しない］（初期値）に設定したとき

- 操作パネルで［プリンタ設定］－［MP トレイ優先］－［する］に設定したとき

操作パネルの使い方の概要は以下を参照してください。
☞ 本書 144 ページ「操作パネル設定項目一覧」

初めの給紙装置の用紙がなくなると、次の給紙装置に自動的に切り替わります。例えば A4 の普通紙を、オプションを含むすべての給紙装置にセットすると、最大 1850 枚の連続印刷が可能です。

印刷と中止

基本的な印刷の手順と中止方法を説明します。

印刷の手順

基本的な印刷の手順は以下の通りです。本書 56 ページ「用紙一覧と設定早見表」と併せて見ると便利です。

ハガキや厚紙などの特殊紙への印刷方法の詳細は以下を参照してください。

☞『詳細編』(電子マニュアル) ―「特殊紙(ハガキや厚紙など)への印刷」

1 用紙を用意します。

本製品で印刷できる用紙は以下を参照してください。

☞ 本書 56 ページ「用紙一覧と設定早見表」①②③

2 印刷する面を上にして用紙をセットします。

各用紙のセット方向の一覧は以下を参照してください。

☞ 本書 56 ページ「用紙一覧と設定早見表」④⑤

用紙のセット方法の詳細は以下を参照してください。

☞ 本書 58 ページ「用紙のセット方法」

3 操作パネルで必要な設定をします。

用紙によって必要な設定項目が異なります。設定の要否と設定値は以下を参照してください。

☞ 本書 56 ページ「用紙一覧と設定早見表」⑦

操作パネルの使い方の概要は以下を参照してください。

☞ 本書 144 ページ「操作パネル設定項目一覧」

4 プリンタドライバで必要な設定をして、印刷を実行します。

設定項目の一覧は以下を参照してください。

☞ 本書 56 ページ「用紙一覧と設定早見表」⑧

設定方法は以下を参照してください。

☞『詳細編』(電子マニュアル) ―「ソフトウェアの使い方」

以上で終了です。

印刷の中止

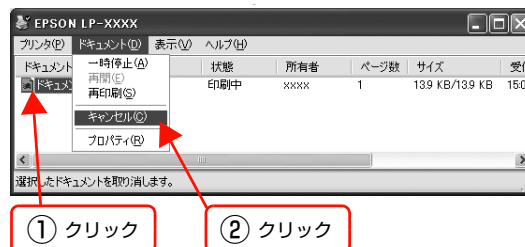
印刷処理を中止するときは、次のいずれかの方法でコンピュータ上の印刷データ、またはプリンタ上の印刷データを削除します。

コンピュータで中止

Windows の場合

1 画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。

2 中止したい印刷データをクリックして選択し、[ドキュメント] メニューの [印刷中止] または [キャンセル] をクリックします。

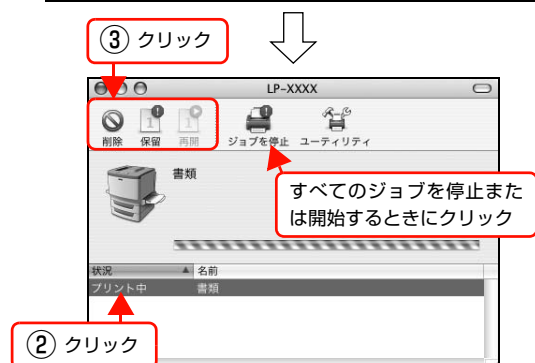
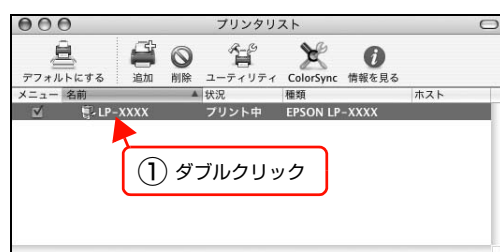
処理済みのデータが印刷されてから表示が消え、印刷が中止されます。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

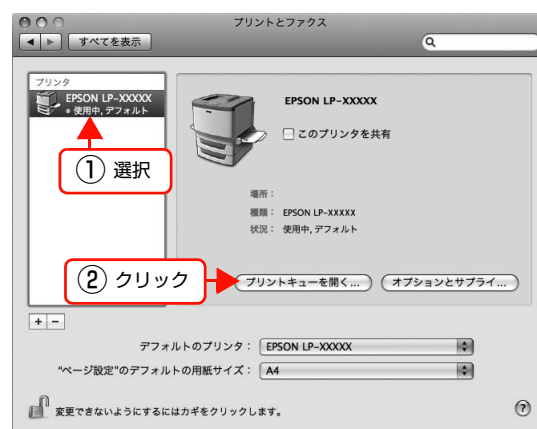
コンピュータ上の処理が続いているときは、以下のいずれかの方法で削除します。

アプリケーションソフトによっては、印刷中であることを知らせる画面が表示されることがあります。表示されているときは、印刷を中止するボタン（［キャンセル］など）をクリックして印刷を強制的に終了します。

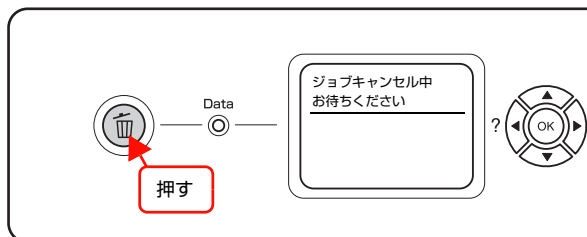
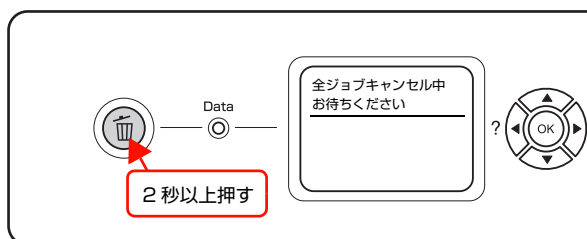
Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x の場合

［プリンタ設定ユーティリティ］を開き、印刷中のジョブを選択して削除（または保留 / 再開）できます。

印刷中の最後のページが排紙されると、プリンタの印刷可ランプが点灯します。

Mac OS X v10.5.x の場合

［システム環境設定］－［プリントとファクス］－［プリントキューを開く］を開き、印刷中のジョブを選択して削除（または保留 / 再開）できます。

印刷中の最後のページが排紙されると、プリンタの印刷可ランプが点灯します。

操作パネルで中止

- 印刷中のデータを削除するには
  【ジョブキャンセル】ボタンを押します。

- プリンタが受信したすべての印刷データを削除するには
  【ジョブキャンセル】ボタンを約 2 秒以上押し続けます。

4 保守・管理

消耗品の交換方法、本製品を経済的に使う方法などを記載しています。

消耗品の交換

トナーカートリッジ、感光体ユニット、廃トナーボックスの交換方法を説明します。

⚠ 警 告
- 消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット、廃トナーボックス）を、火の中に入れないでください。
  トナーが飛び散って発火し、火傷するおそれがあります。
- 製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。
  感電や火傷のおそれがあります。

！重 要　本製品はエプソン製のトナーカートリッジ使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されております。エプソン製以外のものをご使用になると、本製品の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、本製品の性能が発揮できない場合があります。エプソン製以外のものをご使用したことにより発生した不具合については保証いたしませんのでご了承ください。

消耗品の交換時期

以下のような現象が発生するときは、感光体ユニットまたはトナーカートリッジが劣化しているか消耗している可能性があります。交換を知らせるメッセージが表示されなくても、交換することをお勧めします。

- 印刷が薄くかすれる、不鮮明
- 周期的に汚れが発生する
- 黒い点または線が印刷される

印刷が薄くかすれるときは、まずトナーカートリッジの残量が十分か、[トナーセーブ] の設定がされていないかを確認した上でトナーカートリッジまたは感光体ユニットを交換してください。

[トナーセーブ] は、プリンタの操作パネル（[印刷書式設定] メニュー）またはプリンタドライバの [詳細設定]（Windows）／ [プリンタの設定] 画面（Mac OS X）で設定できます。

消耗品の寿命は、プリンタの操作パネル（[プリンタ情報] メニュー）または EPSON ステータスモニタ（[交換品情報] 画面）で確認できます。

☞ 本書 144 ページ「操作パネル設定項目一覧」
☞『詳細編』（電子マニュアル）－「ソフトウェアの使い方」

トナーカートリッジ、感光体ユニット、廃トナーボックスは、各商品に規定されている寿命まで使用できます。ただし、使用状況（電源入 / 切の回数、紙詰まり処理の回数、連続的に印刷または数ページずつ時間をおいて印刷するなど）によって異なります。交換時期は、プリンタの操作パネルやコンピュータ（EPSON ステータスモニタをインストールしている場合）に表示してお知らせします。

保管上のご注意

- 直射日光を避け、梱包された状態で、温度 0 ～ 35 ℃、湿度 20 ～ 80%の結露しない場所に保管してください。
- 立てたり傾けた状態で保管しないでください。

使用済み消耗品の処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

- 回収
  使用済みの消耗品（トナーカートリッジ・感光体ユニット）は、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。
  ☞ 本書 71 ページ「回収」
- 廃棄
  一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

トナーカートリッジの交換

トナーカートリッジの交換と、使用済みトナーカートリッジの処分方法を説明します。
本製品で使用できるトナーカートリッジは以下を参照してください。

☞ 本書139ページ「オプション/消耗品/定期交換部品一覧」

⚠注 意

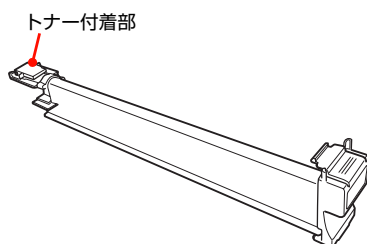
トナーカートリッジを交換するときは、周囲に紙などを敷いてください。
トナーがこぼれて、プリンタの周囲や衣服などに付いて汚れるおそれがあります。

!重 要

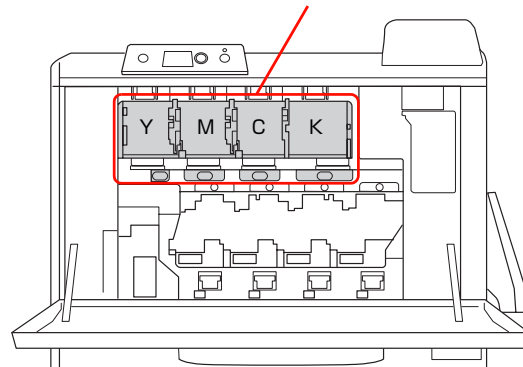
LP-S7000のトナーカートリッジは装着できません。

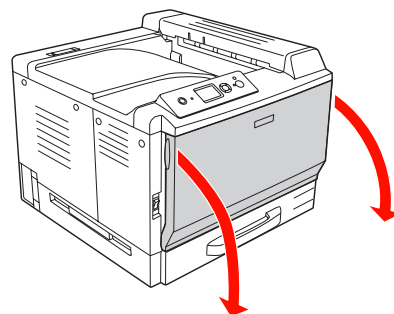
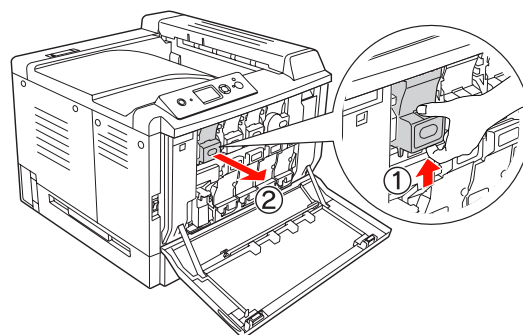
交換時のご注意

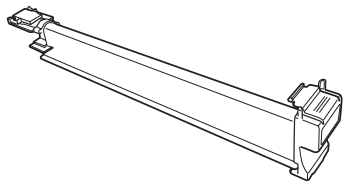
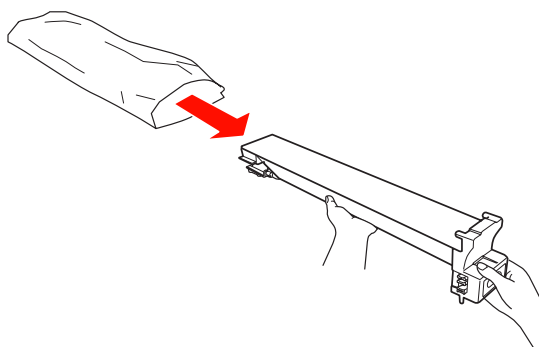
トナーカートリッジを交換するときは、以下のことに注意してください。

- カートリッジにトナーを補充しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- トナーのなくなったカートリッジは再利用しないでください。
- 寒い場所から暖かい場所に移したときは、トナーカートリッジを室温に慣らすため未開封のまま1時間以上待ってから使用してください。
- トナーが手や衣服に付いたときは、すぐに水で洗い流してください。
- トナーは人体に無害ですが、手や衣服に付いたまま放置すると落ちにくくなります。
- トナーカートリッジの先端トナー付着部には絶対に手を触れないでください。

交換手順

1 操作パネルまたはEPSONステータスモニタのメッセージを参照して、交換するトナーカートリッジの色を確認します。

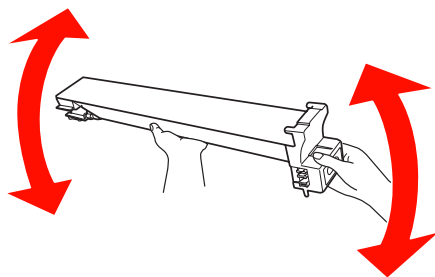
ブラック（K）
シアン（C）
マゼンタ（M）
イエロー（Y）

2 前カバー（カバーF）を開けます。

複数のトナーカートリッジを交換するときは、どの色から交換してもかまいません。
3 以降は、イエローを例に説明します。

3 図のように矢印の部分を下から押して、交換するトナーカートリッジをゆっくり引き抜きます。

参考

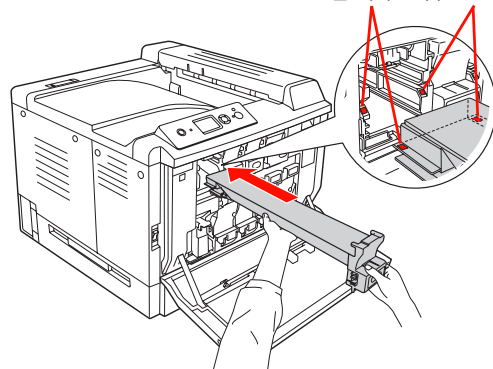
引き抜いたトナーカートリッジは裏返して置きます。

4 新しいトナーカートリッジを袋から取り出します。

参考

トナーカートリッジの入っていた梱包箱や袋は、使用済みのトナーカートリッジを回収する際に必要となります。梱包箱や袋は、次回の交換時まで大切に保管してください。

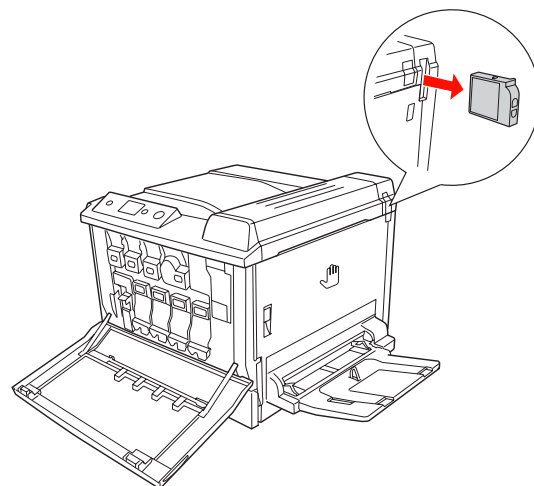
5 トナーカートリッジを図のように５～６回振ります。

振った後、トナーが片寄らないように水平にならしてください。

6 挿入口の色と位置を確認し、マークを合わせてトナーカートリッジを差し込み、カチッと音がしてロックされるまで確実に押し込みます。

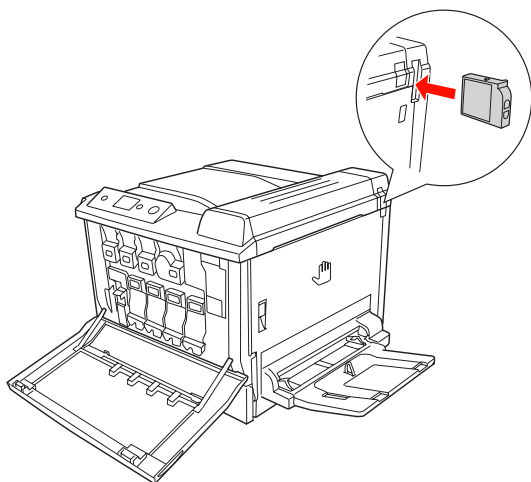
トナーカートリッジの先と挿入口に付いているマークを左右それぞれ合わせて差し込みます。

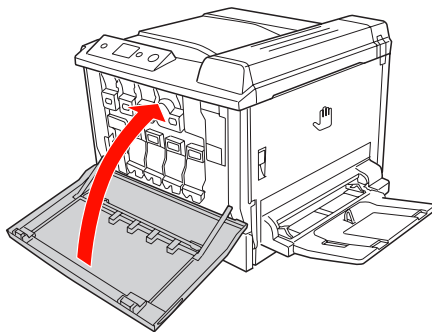
！重要

トナーカートリッジはカチッと音がするまでしっかりと差し込んで固定してください。正しく固定されていないと、トナー供給不足やトナー漏れなどの原因となります。

- 黒（K）トナーカートリッジを交換した場合は、7 へ進みます。
- カラー（Y/M/C）トナーカートリッジを交換した場合は、9 へ進みます。

7 ブラック（K）トナーカートリッジを交換した場合は、臭気フィルタを取り外します。

参考

使用済み臭気フィルタは、新しいトナーカートリッジの梱包箱の外面を参照して、使用済みブラックトナーカートリッジとともに処分してください。

8 ブラック（K）トナーカートリッジに同梱されている新しい臭気フィルタを取り付けます。

9 同時に他の色のトナーカートリッジを交換する場合は、3 から 6 の手順を繰り返します。

10 交換が終了したら、プリンタの前カバー（カバーF）を閉じます。

11 操作パネルに「印刷できます」と表示されるまで待機します。

電源をオフ（○）にするときは、操作パネルにメッセージが表示されるまでしばらくお待ちください。

操作パネルに「紙をセットしてください xxxxx yyyy」と表示された場合は、用紙をセットしてから「印刷できます」と表示されることを確認してください。

以上で終了です。

回収

エプソン製のトナーカートリッジは、カートリッジ本体はもちろん、その梱包材などすべてを再利用できるリサイクル体制を整え、資源の有効利用と廃棄物ゼロの実現を目指しています。地球に優しい製品を提供する、エプソンが考える高性能のひとつです。環境保全のため、使用済みトナーカートリッジの回収にご協力いただきますようお願いいたします。

使用済みトナーカートリッジの梱包方法

使用済みトナーカートリッジの梱包には、新しいカートリッジの梱包箱を使用します。再梱包の方法は、カートリッジの梱包箱を参照してください。

回収方法

エプソンでは、環境保全活動の一環として、

- 回収ポストを全国の取扱販売店様に設置
- 宅配便等を利用した回収

により、使用済みトナーカートリッジの回収を進めています。

回収方法の詳細は、エプソン製のトナーカートリッジの梱包箱に同梱されております「ご案内シート」をご覧ください。また、エプソンのホームページでもご確認いただけます。

アドレス　http://www.epson.jp/toner/

ベルマーク運動

弊社は使用済みトナーカートリッジ回収でベルマーク運動に参加しています。学校単位で使用済みトナーカートリッジを回収していただき、弊社は回収数量に応じた点数を学校へ提供するシステムになっています。この活動により資源の有効活用と廃棄物の減少による地球環境保全を図り、さらに教育支援という社会貢献活動を行っております。詳細はエプソンのホームページをご覧ください。

アドレス　http://www.epson.jp/bellmark/

感光体ユニットの交換

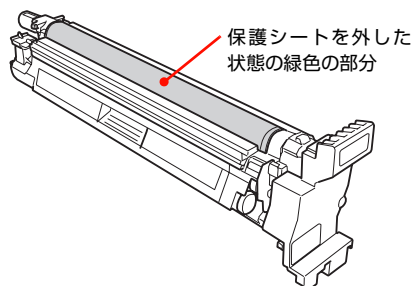
感光体ユニットの交換方法を説明します。同梱されているトナーカートリッジも同時に交換しください。

本製品で使用できる感光体ユニットは以下を参照してください。

☞ 本書 139 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」

> ⚠ 注 意
>
> 感光体ユニットを交換するときは、周囲に紙などを敷いてください。
> トナーがこぼれて、プリンタの周囲や衣服などに付いて汚れるおそれがあります。

交換時のご注意

- 感光体ユニットの感光体（感光体ユニット下部の緑色の部分）には絶対に手を触れないでください。また、感光体の表面にぶつけたり、こすったりしないでください、感光体の表面に手の脂が付いたり、傷や汚れが付くと印刷品質が低下します。

- 寒い場所から暖かい場所に感光体ユニットを移したときは、室温に慣らすため未開封のまま 1 時間以上待ってから使用してください。
- 感光体ユニットを直射日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも 3 分以上放置しないでください。
- 感光体の表面に傷が付かないよう平らな台の上に置いてください。
- トナー補給口にホコリやゴミ（ステープル針、クリップなど）が入らないようにしてください。

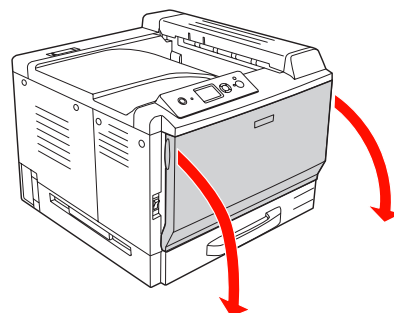
トナーカートリッジに関するご注意は以下を参照してください。

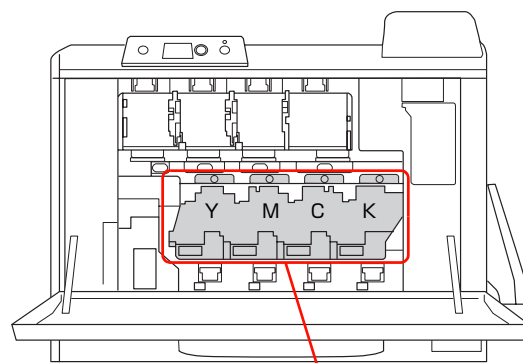
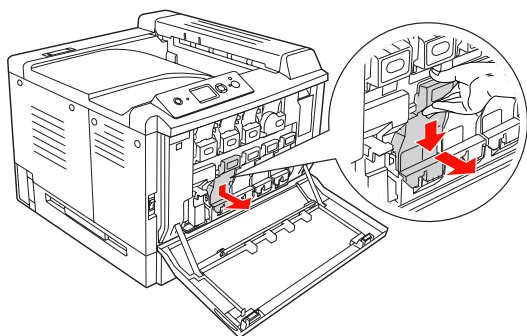
☞ 本書 69 ページ「トナーカートリッジの交換」

交換手順

1 操作パネルまたは EPSON ステータスモニタのメッセージを参照して、交換する感光体ユニットの色を確認します。

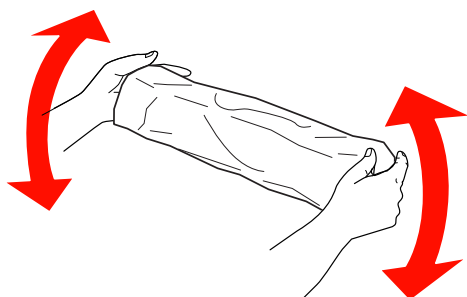
表示されている色（Y/M/C/K）の新しい感光体ユニットを取り付けます。
ブラック（K）
シアン（C）
マゼンタ（M）
イエロー（Y）

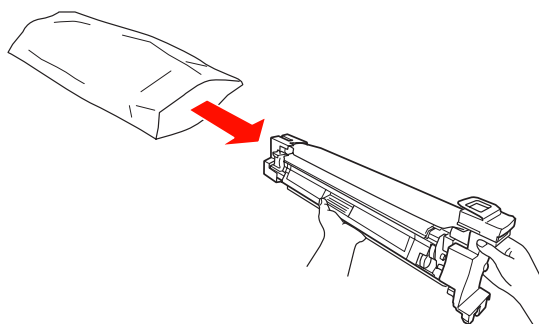
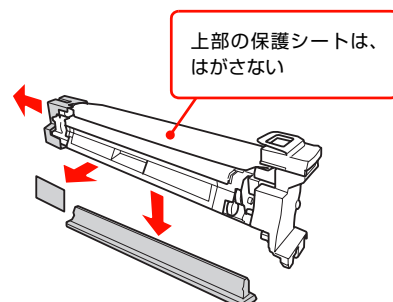
2 前カバー（カバー F）を開けます。

3 交換する感光体ユニットの色と位置を確認します。

Y ＝イエロー
M ＝マゼンタ
C ＝シアン
K ＝ブラック
複数の感光体ユニットを交換するときは、どの色から交換してもかまいません。4 以降は、イエローを例に説明します。

4 交換する感光体ユニットの凸部分を押し下げて、ゆっくり引き抜きます。

!重要

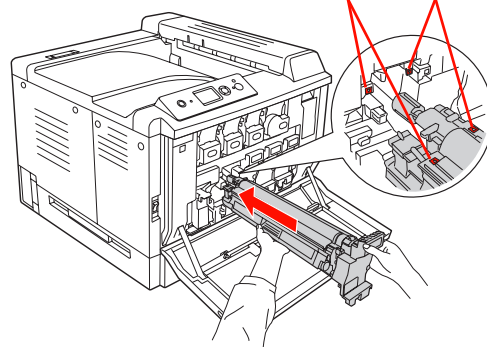
取り出した感光体ユニットは、水平に持ってください。立てると溜まったトナーが落下する可能性があります。また、シャッター部を上にして水平な場所に置いてください。使用済みの感光体ユニットは、速やかにポリ袋に入れ、口をしっかりと閉じてください。

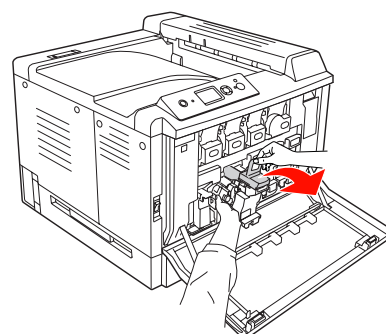
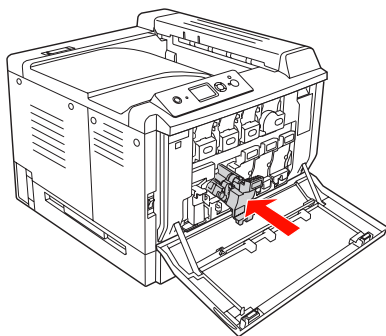
5 袋に入ったままの新しい感光体ユニットの両端を持って５～６回振ります。

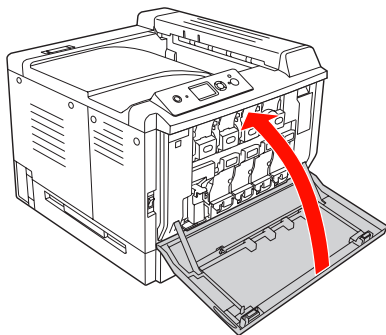
!重要

感光体ユニットが傷付くおそれがありますので、中央部は持たないでください。

6 感光体ユニットを袋から取り出します。

7 テープをはがして保護材（先端のキャップ、下部のカバー、側面のカバー）を取り外します。

8 挿入口の色を確認し、マークを合わせて感光体ユニットを差し込みます。

感光体ユニットの先と挿入口に付いているマークを左右それぞれ合わせて差し込みます。

参考

感光体ユニット上部に付いている保護シートは、しわになってもかまいませんので、感光体ユニットからはがさずに差し込んでください。感光体ユニットを差し込む前に保護シートがはがれてしまった場合は、保護シートを完全に取り除いてから差し込んでください。

9 上部のオレンジ色の取っ手を引いて保護シートを引き抜きます。

10 ロックされるまで確実に感光体ユニットを押し込みます。

11 同時に他の色の感光体ユニットを交換する場合は、3 から 10 の手順を繰り返します。

12 交換が終了したら、プリンタの前カバー（カバーF）を閉じます。

13 操作パネルに「印刷できます」と表示されるまで待機します。

電源をオフ（〇）にするときは、操作パネルにメッセージが表示されるまでしばらくお待ちください。

操作パネルに「紙をセットしてください xxxxx yyyy」と表示された場合は、用紙をセットしてから「印刷できます」と表示されることを確認してください。

以上で終了です。

廃トナーボックスと排気フィルタの交換

廃トナーボックスと排気フィルタの交換方法を説明します。

本製品で使用できる廃トナーボックスは以下を参照してください。

本書 139 ページ「オプション／消耗品／定期交換部品一覧」

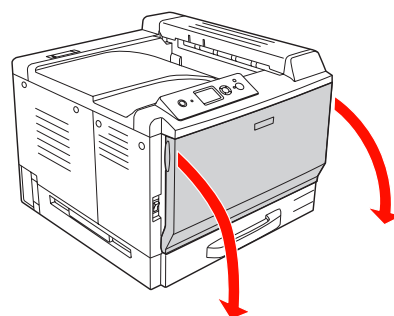
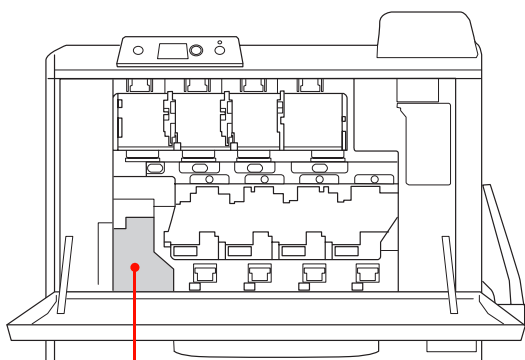
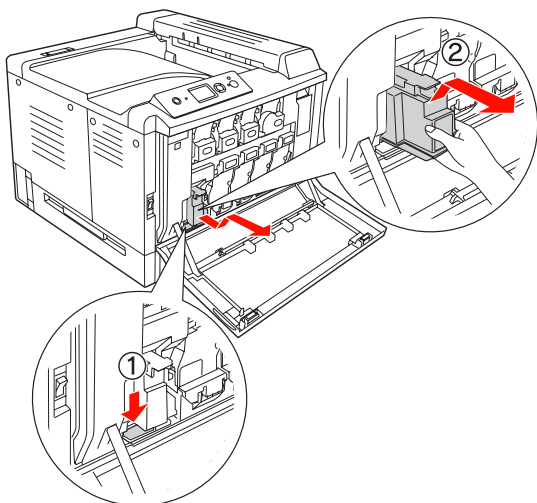
⚠注 意

廃トナーボックスを交換するときは、周囲に紙などを敷いてください。
トナーがこぼれて、プリンタの周囲や衣服などに付いて汚れるおそれがあります。

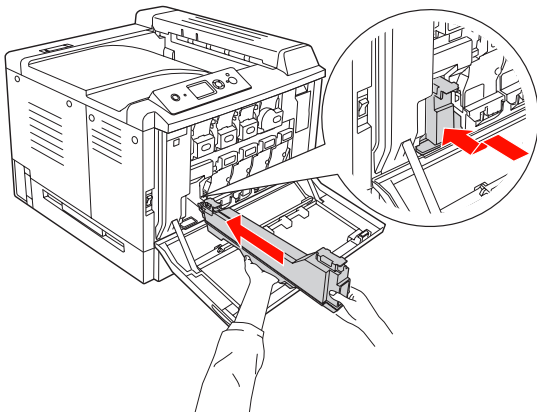
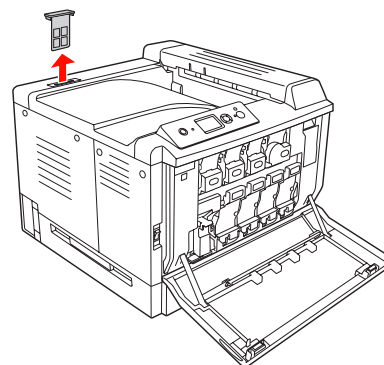
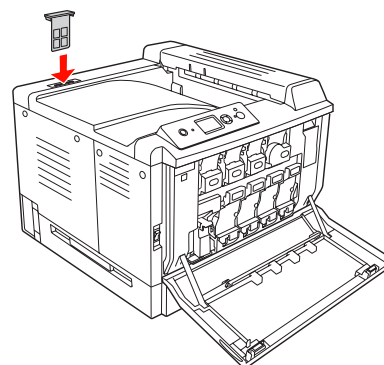
交換時のご注意

- 廃トナーボックスに入っているトナーは再利用しないでください。
- 使用済みの廃トナーボックスは、回収した廃トナーがこぼれないように、トナー回収口をシールでふさいでください。
- トナーがこぼれないよう、注意して作業してください。トナーは人体に無害ですが、こぼれたトナーが体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。プリンタ内部にトナーがこぼれた場合は、きれいに拭き取ってください。

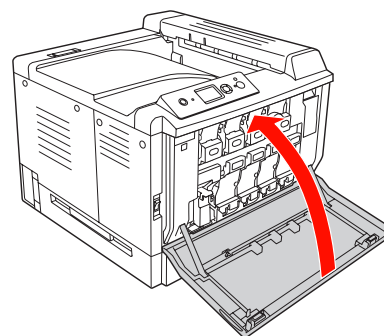
交換手順

1 操作パネルまたは EPSON ステータスモニタのメッセージを確認し、前カバー（カバー F）を開けます。

2 廃トナーボックスの取り付け位置を確認します。

3 プリンタ側のリリースボタンを押して、飛び出した廃トナーボックスを引き抜きます。

重要

使用済みの廃トナーボックスは水平に持ち、そのままの向きで置いてください。逆さに持ったり振ったりすると、トナーがこぼれます。

4 新しい廃トナーボックスを挿入します。

5 排気フィルタを取り外します。

6 廃トナーボックスに同梱されている新しい排気フィルタを取り付けます。

参考

排気フィルタを前後逆にすると、しっかり最後まで取り付けられません。

7 交換が終了したら、プリンタの前カバー（カバーF）を閉じます。

以上で終了です。

プリンタを経済的に使う方法

本製品を経済的にお使いいただくための機能をご紹介します。用途に合わせてご活用ください。

トナーセーブ（トナーの節約）

トナーセーブとは、トナーの消費量を抑えて印刷する機能です。カラー印刷時は、色の表現力を抑えることで、トナーの消費を約 30% 節約します。モノクロ印刷時は、輪郭部分のみを濃く印刷することで、トナーの消費を約 50% 節約します。

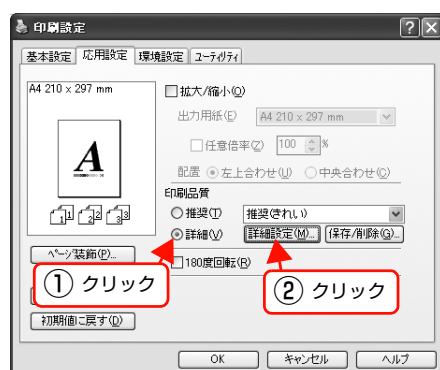
このため、トナーセーブ機能を使用して印刷すると、印刷が薄い、かすれるなど印刷品質が低下することがあります。試し印刷など、印刷品質にこだわらないときにご利用ください。

トナーセーブ機能の設定方法は以下の通りです。

Windows の場合

1 **プリンタドライバの［応用設定］画面で［詳細］—［詳細設定］をクリックします。**

設定画面の開き方は以下を参照してください。

☞『詳細編』（電子マニュアル）—「ソフトウェアの使い方（Windows）」—「プリンタドライバの使い方」

2 **［詳細設定］画面で［トナーセーブ］をチェックします。**

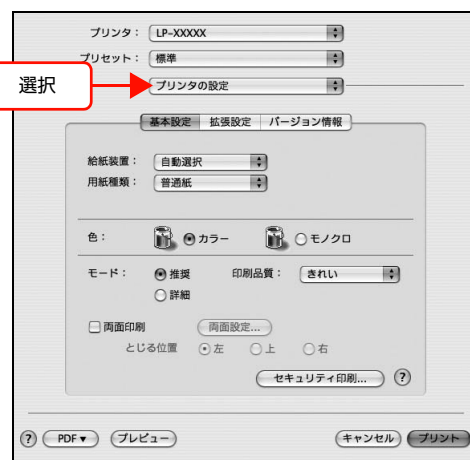
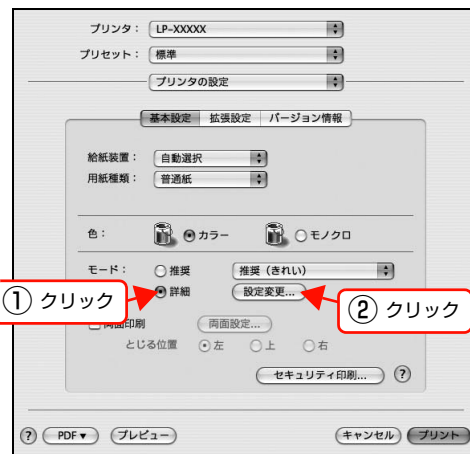
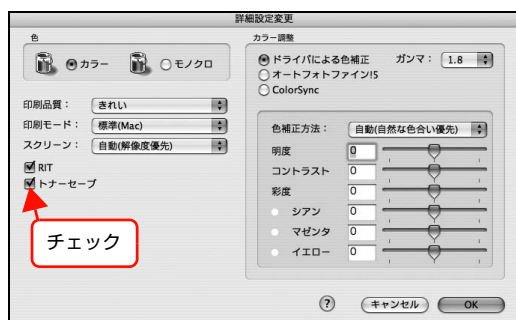
3 **［OK］をクリックして画面を閉じます。**

以上で終了です。

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x の場合

1 **プリンタドライバの［プリント］画面で、［プリンタの設定］を選択します。**

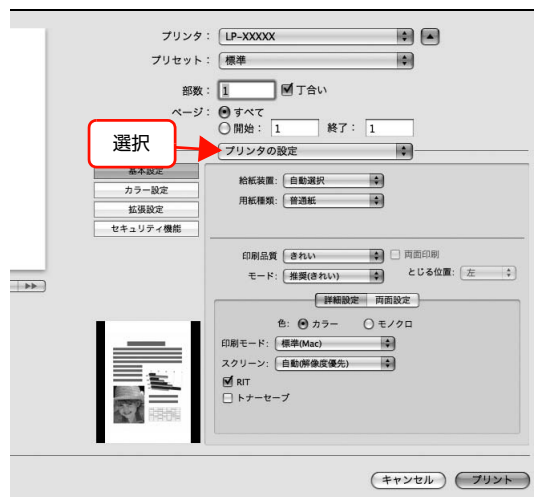
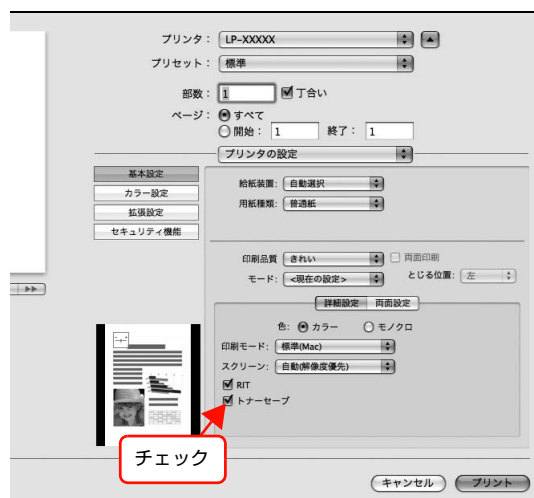
［プリント］画面の開き方は以下を参照してください。

☞『詳細編』（電子マニュアル）—「ソフトウェアの使い方（Mac OS X）」—「プリンタドライバの使い方」

2 **［プリンタの設定］画面で［詳細］をクリックして、［設定変更］をクリックします。**

3 ［詳細設定変更］画面で［トナーセーブ］をチェックします。

4 ［OK］をクリックして画面を閉じます。

以上で終了です。

Mac OS X v10.5.x の場合

1 プリンタドライバの［プリント］画面で、［プリンタの設定］を選択します。

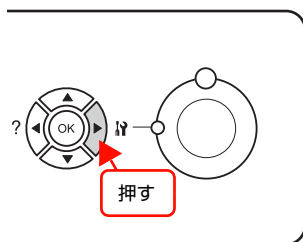
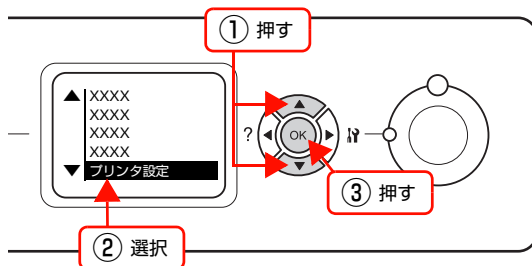
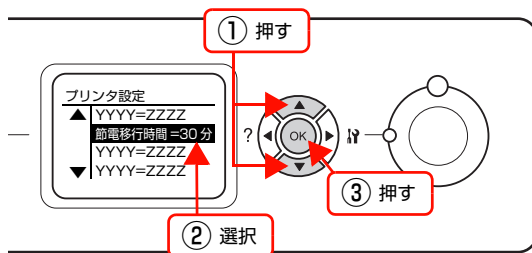
［プリント］画面の開き方は以下を参照してください。
☞『詳細編』（電子マニュアル）－「ソフトウェアの使い方（Mao OS X）」－「プリンタドライバの使い方」

2 ［プリンタの設定］画面で［トナーセーブ］をチェックします。

以上で終了です。

印刷待機時の節電

本製品は、印刷待機時に一定時間（初期値 30 分）が経過すると節電状態になり、節電中は消費電力が節約できます。設定時間は、使用状況に応じて5分～ 240 分に変更できます。本機能は、すべてのインターフェイスに対して有効です。

プリンタは、節電状態で印刷データを受信すると、まずウォーミングアップを行いますので、印刷開始まで数分かかることがあります。

節電時間の変更方法は以下の通りです。

1 **操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。**

2 **【▲】/【▼】ボタンを押して［プリンタ設定］メニューを選択し、【OK】ボタンを押します。**

3 **【▲】/【▼】ボタンを押して［節電移行時間 =（現在の設定値）］を選択し、【OK】ボタンを押します。**

4 **【▲】/【▼】ボタンを押して節電モードに入るまでの時間を変更し、【OK】ボタンを押します。**
設定値（5 分、15 分、30 分、60 分、120 分、180 分、240 分）が有効となり、設定項目の階層へ戻ります。

5 **【印刷可】ボタンを押して終了します。**
操作パネルに［印刷できます］または［節電中］と表示されます。

以上で終了です。

プリンタの状態・設定（ステータスシート）の確認

現在のプリンタの状態や設定などを確認したいときは、ステータスシートを印刷します。

ステータスシートには「プリンタ情報シート」、「消耗品情報シート」、「使用履歴シート」、「ネットワーク情報シート」の4種類があります。

ステータスシートは、プリンタの操作パネルまたはプリンタドライバから印刷できます。

本書 80 ページ「出力の仕方」

各ステータスシートの説明

各ステータスシートの記載内容について説明します。

印刷の際は、必ず A4 サイズの用紙をセットしてください。

プリンタ情報シート

ハードウェア環境や給紙装置の設定などが確認できます。

以下のようなときにステータスシートを印刷すると有効です。

- セットアップしたとき
- プリンタが正常に動作するか確認したいとき
- プリンタの状態・設定内容を確認したいとき
- オプションを取り付けたとき（正しく取り付けられていると、記載内容に反映されます）

プリンタ情報シートの印刷例

消耗品情報シート

消耗品の使用状況が確認できます。

以下のようなときにステータスシートを印刷すると有効です。

- 消耗品を交換するとき
- 消耗品の残量を確認したいとき

消耗品情報シートの印刷例

使用履歴シート

プリンタ情報や使用状況が確認できます。

以下のようなときにステータスシートを印刷すると有効です。

- プリンタの使用状況を確認したいとき
- 各印刷内容の総印刷枚数を確認したいとき

使用履歴情報シートの印刷例

ネットワーク情報シート

ネットワークインターフェイスの設定状況が確認できます。

MAC アドレスや、IP アドレスなどネットワークインターフェイスの設定状況を確認したいときに、ステータスシートを印刷すると有効です。

ネットワーク情報シート

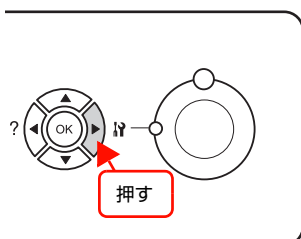
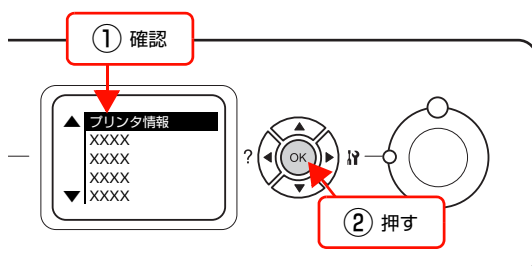
```
HH EPSON Network Status Sheet (1/3) HH
<General Information>
Card Type                     EPSON Built-in 10Base-T/100Base-TX Print Server
MAC Address                   00:00:48:45:E0:0A
Hardware                      19.00
Software                      02.40
Printer Model                 LP-S7500
Time                          2008-01-01 00:02:00 GMT+09:00

<Ethernet>
Network Status                Not Linked

<TCP/IP>
Get IP Address                Manual
IP Address                    192.168.192.168
Subnet Mask                   255.255.255.0
Default Gateway               (NONE)
APIPA                         Disable
Set using PING                Enable
Acquisition way of DNS ADDR   Disable
DNS Server Address            (NONE)
                              (NONE)
                              (NONE)
Acquire Host/Domain name      Disable
Host Name                     LP-S7500-45E00A
Domain Name                   (NONE)
Register the NW I/F to DNS    Disable
  Register directly to DNS    Disable
Universal Plug and Play       Disable
  Device Name                 (NONE)
Bonjour                       Disable
  Bonjour Name                (NONE)
  Bonjour Printer Name        (NONE)
  Bonjour Service             (NONE)

HH LP-S7500 HH
```

出力の仕方

ステータスシートの出力方法は、「操作パネルから印刷」と「コンピュータから印刷」の 2 通りがあります。

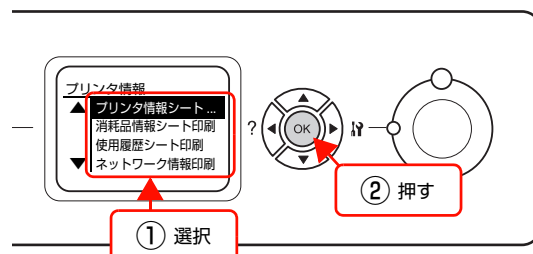
操作パネルから印刷

各ステータスシートの印刷方法を説明します。

1 操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。

2 ［プリンタ情報］メニューが選択されていることを確認して、【OK】ボタンを押します。

3 印刷するステータスシートを【▲】/【▼】ボタンで選択して、【OK】ボタンを押します。

選択したステータスシートが印刷されます。

ステータスシートが印刷できないときは、以下を参照してください。

本書 49 ページ「セットアップできないときは」

以上で終了です。

コンピュータから印刷

「ネットワーク情報シート」のみコンピュータからは印刷ができません。

Windows の場合

1 ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。

Windows Vista：

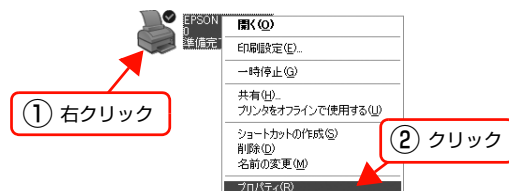
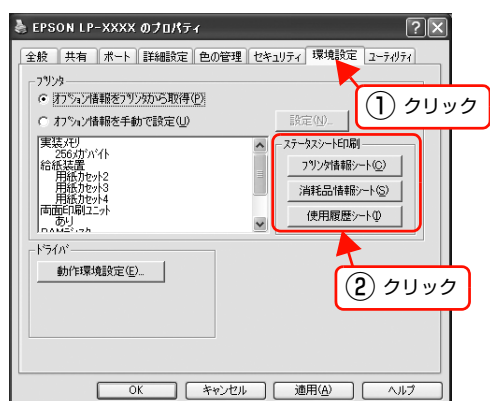
［スタート］―［コントロールパネル］―［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：

［スタート］―［プリンタと FAX］をクリックします。

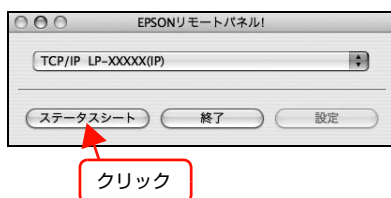
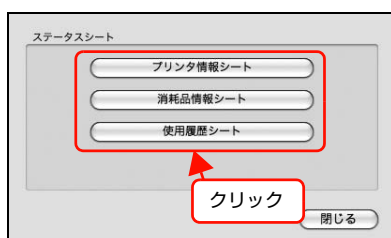
Windows 2000：

［スタート］―［設定］―［プリンタ］をクリックします。

2 本製品のアイコンを右クリックして、表示されたメニューで［プロパティ］をクリックします。

3 ［環境設定］タブをクリックして、［プリンタ情報シート］/［消耗品情報シート］/［使用履歴シート］のいずれかをクリックします。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

1 Dock にある EPSON リモートパネル！のアイコンをクリックします。

2 ［ステータスシート］をクリックします。

3 ［プリンタ情報シート］/［消耗品情報シート］/［使用履歴シート］のいずれかをクリックします。

以上で終了です。

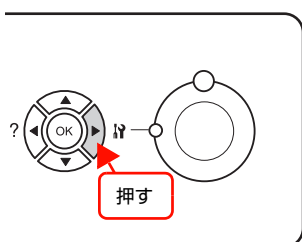
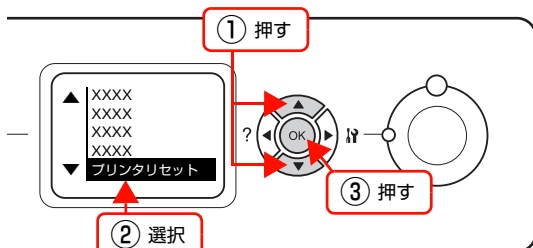
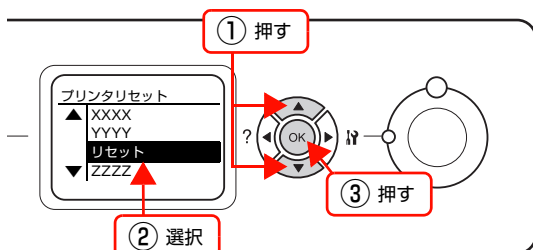
プリンタのリセット

プリンタをリセットする方法を説明します。メモリに保存された印刷データの破棄と、エラーの解除を行います。

リセット

現在稼働中のインターフェイスに対して、メモリに保存された印刷データの破棄と、エラーの解除を行います。

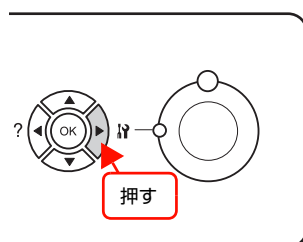
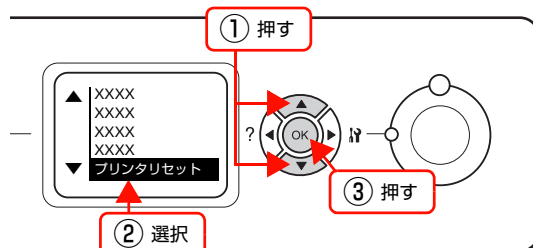
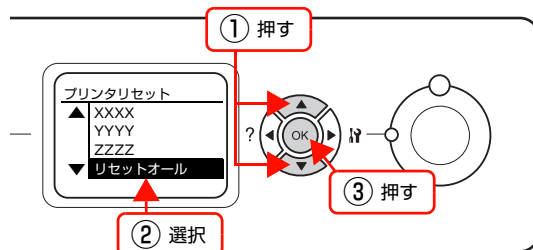
操作手順は以下の通りです。

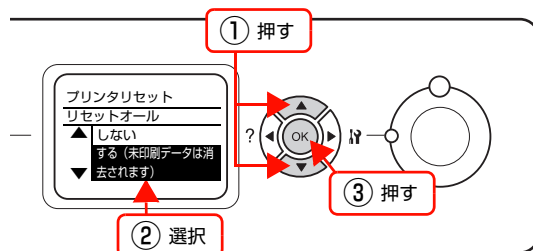
1 操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。

2 【▲】/【▼】ボタンを押して［プリンタリセット］を選択し、【OK】ボタンを押します。

3 【▲】/【▼】ボタンを押して［リセット］を選択し、【OK】ボタンを押します。

以上で終了です。

リセットオール

プリンタは印刷を中止します。すべてのインターフェイスに対してメモリに保存された印刷データが削除されます。

操作手順は以下の通りです。

1 操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。

2 【▲】/【▼】ボタンを押して［プリンタリセット］を選択し、【OK】ボタンを押します。

3 【▲】/【▼】ボタンを押して［リセットオール］を選択し、【OK】ボタンを押します。

4 【▲】/【▼】ボタンを押して［する］を選択し、【OK】ボタンを押します。

本製品が再起動します。

以上で終了です。

プリンタのクリーニング（清掃）

プリンタを良好な状態で使用するために、ときどきクリーニング（清掃）をしてください。
プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから作業を行ってください。

⚠ 警 告
- 製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。
  感電や火傷のおそれがあります。
- 本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。
  引火による火災のおそれがあります。

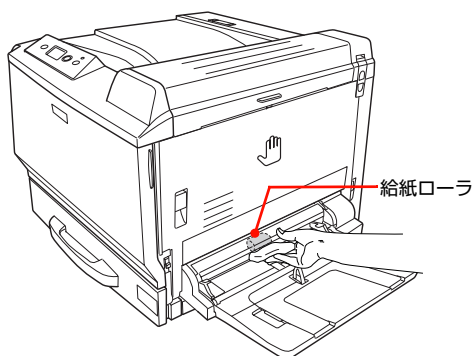
! 重 要
- ベンジン、シンナー、アルコールなど、揮発性の薬品を使用しないでください。変色、変形するおそれがあります。
- プリンタを水に濡らさないでください。
- 固いブラシや布などで拭かないでください。傷が付くおそれがあります。

給紙ローラのクリーニング

用紙が頻繁に詰まったり正常に給紙できないときは、MP トレイおよび用紙カセットの給紙ローラをクリーニングしてください。

MP トレイの場合

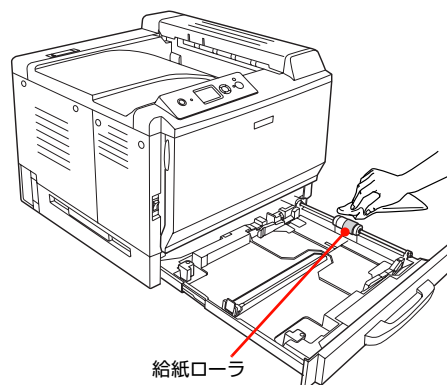
1 MP トレイを開けます。

2 給紙ローラのゴムの部分を乾いた布でていねいに拭きます。

3 MP トレイを閉じます。

以上で終了です。

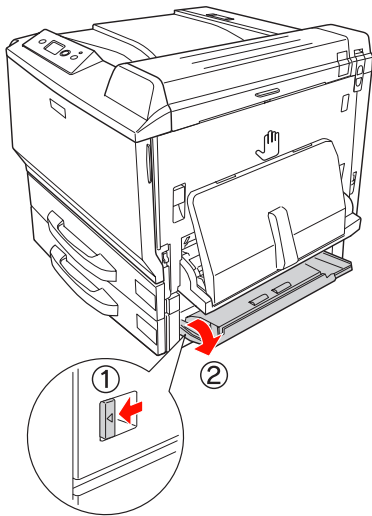
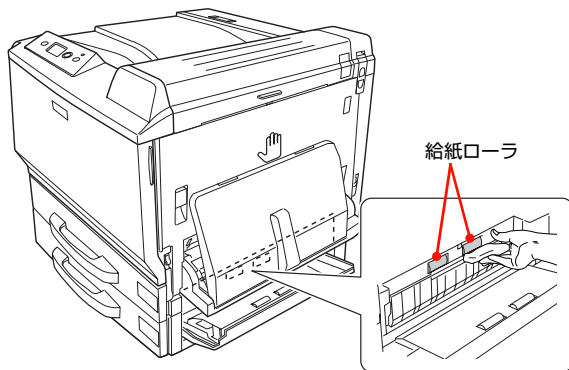
用紙カセット 1 の場合

1 用紙カセット 1 を引き出します。

2 給紙ローラのゴムの部分を乾いた布でていねいに拭きます。

3 用紙カセット 1 をセットします。

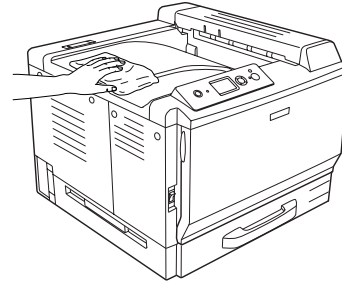
以上で終了です。

増設 1 段カセットユニットの場合

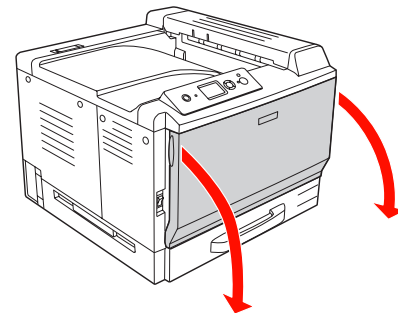
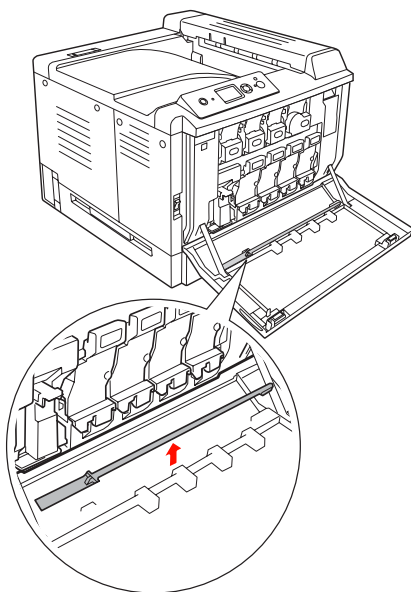
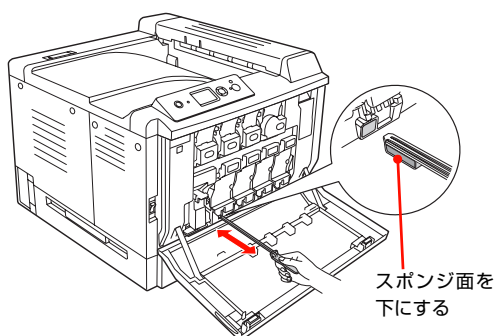
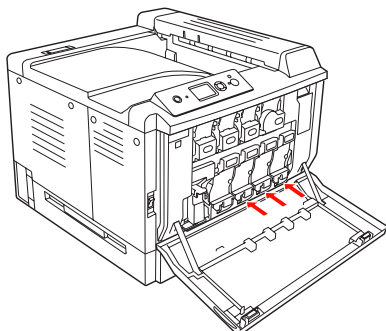
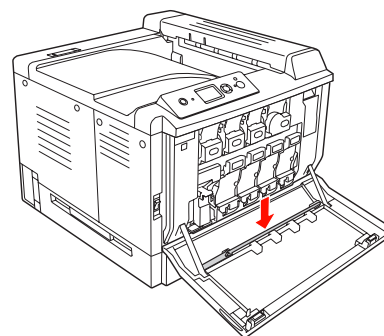
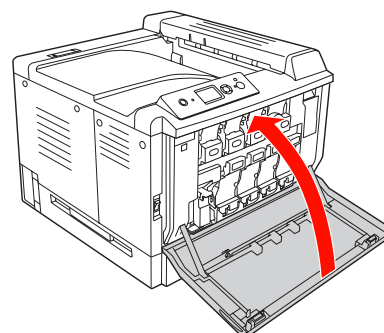
1. 左側のロックを解除してカバー E を開けます。

2. 給紙ローラのゴムの部分を乾いた布でていねいに拭きます。

3. カバー E を閉じます。

以上で終了です。

プリンタの表面の清掃

プリンタの表面が汚れたときは、水を含ませて固くしぼった布で、ていねいに拭いてください。

露光窓のクリーニング

印刷結果に色抜けや筋が入ったときは、露光窓のクリーニングをしてください。露光窓は、感光体ユニット下部にあります。

1. 前カバー（カバー F）を開けます。

2 前カバー（カバーF）から露光窓の清掃棒を取り外します。

3 スポンジ面を下にして感光体ユニット下部の穴に清掃棒を入れ、2～3回動かします。

4 残り3箇所とも、同様に感光体ユニット下部の穴に清掃棒を入れて2，3回動かします。

5 清掃棒を元の場所に戻します。

6 プリンタの前カバー（カバーF）を閉じます。

以上で終了です。

プリンタの移動と輸送

プリンタを移動したり輸送するときは、以下の通り作業を行ってください。

⚠注意

- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
  無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
- 本製品は重いので、1 人で運ばないでください。
  開梱や移動の際は2人以上で運んでください。
  本製品の質量は以下を参照してください。
  ☞ 本書 135 ページ「プリンタの仕様」
- 本製品を持ち上げる際は、取扱説明書で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
  他の部分を持って持ち上げると、プリンタが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。
  本製品の持ち上げ方は以下を参照してください。
  ☞ 本書 31 ページ「プリンタの持ち方」
- 本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。
  転倒などによる事故のおそれがあります。
- 本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。
  作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。

近くへの移動

本製品の電源を切り、以下の付属品を取り外してください。振動を与えないように水平にていねいに移動してください。

- インターフェイスケーブル
- MP トレイ内の用紙（必ず MP トレイを閉じてください。）
- 用紙カセット（標準 / オプション）内の用紙
- 増設 1 段カセットユニット（オプション）

⚠注意

増設 1 段カセットユニットを取り付けたまま、プリンタごと持ち上げて移動しないでください。

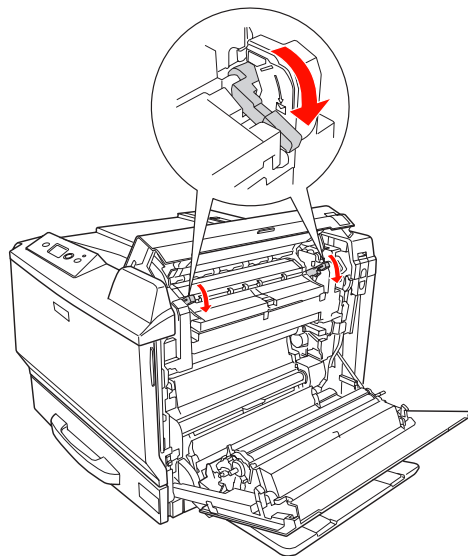
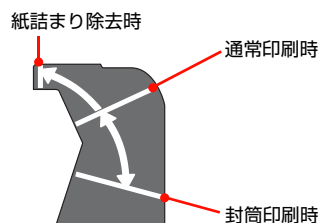
専用プリンタ台付き増設1段カセットユニットを装着している場合

オプションの増設 1 段カセットユニットに取り付けた専用プリンタ台にはキャスターが付いているため、持ち上げずに移動することができます。ただし、プリンタに衝撃を与えないよう、段差のある場所などでは移動しないよう注意してください。また、移動する前に必ずキャスターの固定を解除してください。

輸送

本製品を輸送するときは、以下の準備をしてください。振動や衝撃からプリンタ本体を守るために本製品の購入時に使用されていた保護材や梱包材を使用して、購入時と同じ状態に梱包する必要があります。本製品を輸送するときは、販売店にご相談ください。

1 **取り付けてあるすべての付属品（ただし廃トナーボックスとフィルタを除く）、インターフェイスケーブルおよびオプション製品（増設 1 段カセットユニット、プリンタ台、両面印刷ユニット）を取り外します。**

2 **カバー A とカバー B を開け、リリースレバーを封筒位置にします。**

再び使用するときは、リリースレバーを通常印刷位置に戻してください。

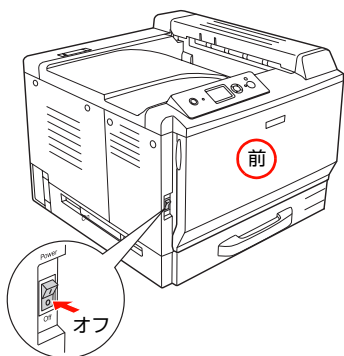
3 **保護材や梱包材を使用して梱包します。**

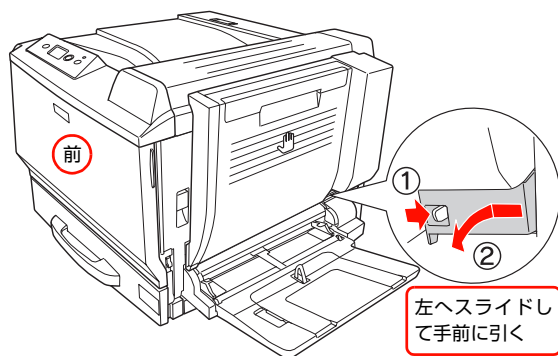
以上で終了です。

両面印刷ユニットの取り外し

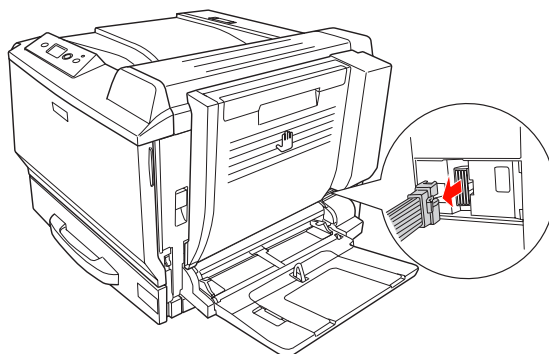
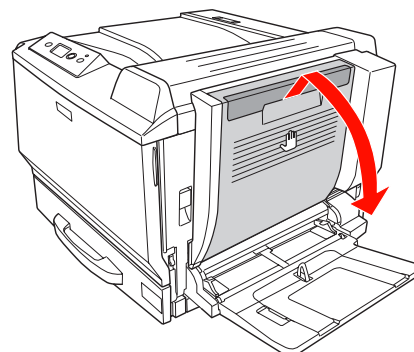
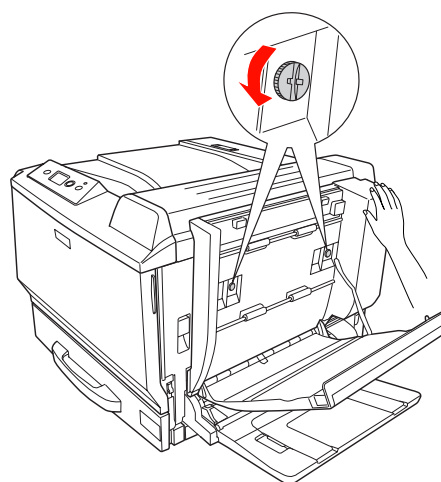
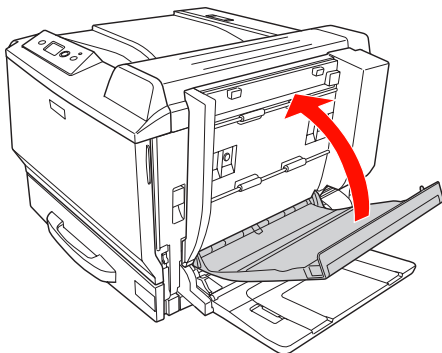
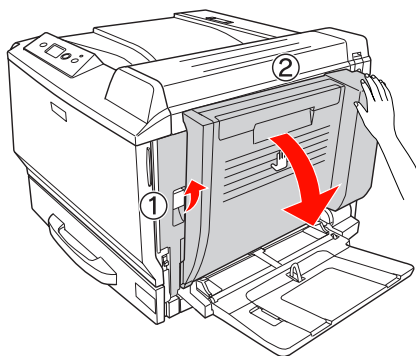
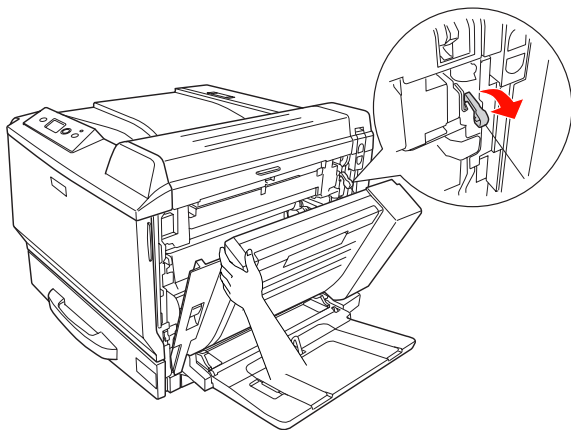
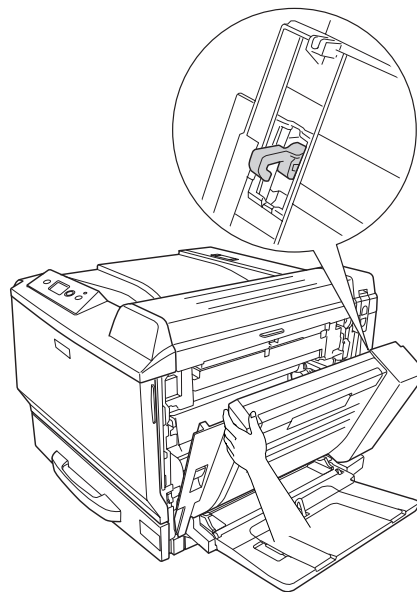
両面印刷ユニットは以下の手順で取り外します。コインなどを使用しますので、あらかじめご用意ください。

> ⚠警告
>
> 指示されている以外の分解は行わないでください。内部には高電圧の部分があり、感電のおそれがあります。

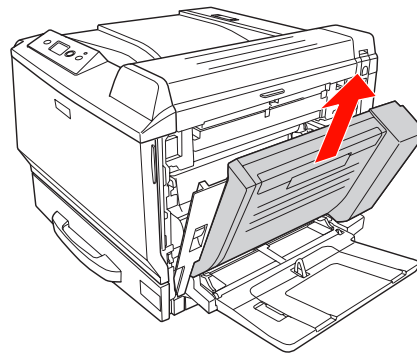
1 プリンタの電源をオフ（○）にし、電源コードをコンセントから取り外します。

> ⚠注意
>
> 本作業は必ず電源コードを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

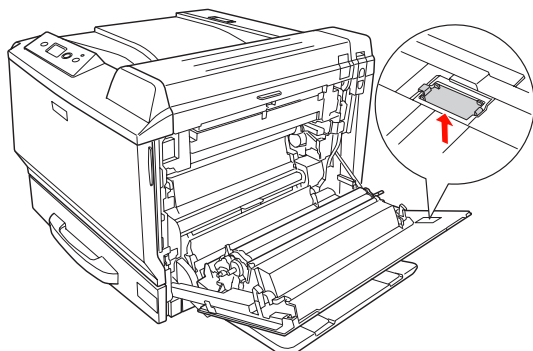
2 コネクタカバーを取り外します。

> ⚠注意
>
> 作業に必要のない場所には触れないようにしてください。感電や火傷の原因となります。

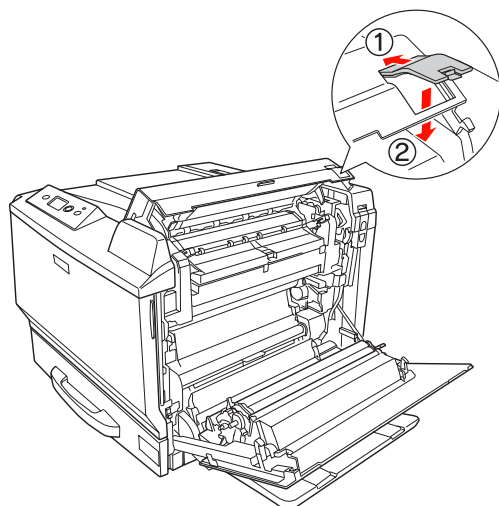
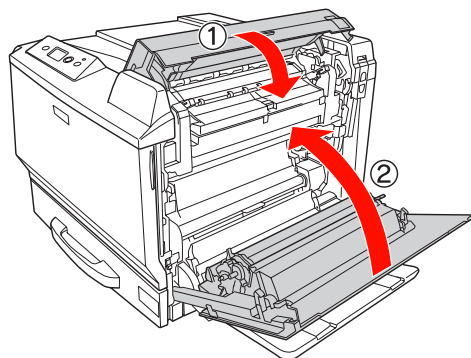
> 参考
>
> 取り外したコネクタカバーは、両面印刷ユニットを取り付ける際に必要となりますので、大切に保管してください。

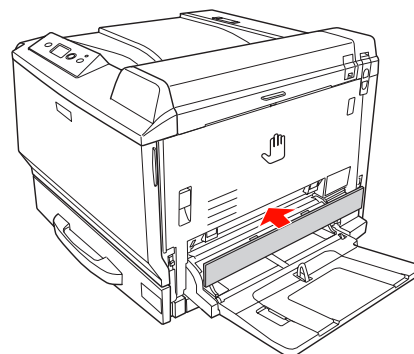
3 両面印刷ユニットのコネクタをプリンタ本体から取り外します。

4 上部の取っ手を引いて両面印刷ユニットのカバー D を開けます。

5 両面印刷ユニットを固定しているネジ（2 個）をコインなどで緩めます。

6 両面印刷ユニットのカバー D を閉じます。

7 両面印刷ユニットを押さえたまま、ロックレバーを上げて、カバー A を開けます。

8 両面印刷ユニットとカバーAを手で支えたまま、右側のフックを外します。

9 フックがまっすぐ収まっていることを確認します。

!重要

フックの向きが図とは違う状態の場合、両面印刷ユニットを次回取り付けるときに正しく取り付けられませんので注意してください。

10 カバー A を少し開いた状態のまま、両面印刷ユニットを上方向に抜いて取り外します。

11 **カバー A を全開にして、保護カバーを取り付けます。**

両面印刷ユニットを取り付ける際に取り外した保護カバーを取り付けます。

12 **カバーB を開けて、保護カバーを取り付けます。**

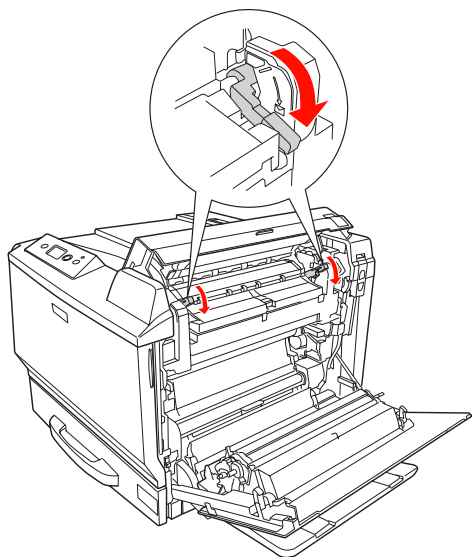
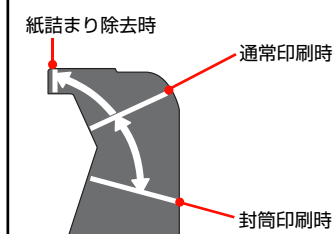
両面印刷ユニットを取り付ける際に取り外した保護カバーを取り付けます。

13 **カバー B、カバー A の順に閉じます。**

14 **カバー A 下部の保護カバーを取り付けます。**

両面印刷ユニットを取り付ける際に取り外した保護カバーを取り付けます。

> ⚠ 注 意
>
> 作業に必要のない場所には触れないようにしてください。感電や火傷の原因となります。

以上で両面印刷ユニットの取り外しは終了です。

プリンタの長期保管

> ⚠注意
> 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

プリンタを 1ヵ月以上使用しないときは、リリースレバーを封筒位置にしてください。再び使用するときは、リリースレバーを通常印刷位置に戻してください。

5 困ったときは

印刷が思い通りにできないとき、トラブルが発生したときなどの対処方法を記載しています。

トラブルの自己診断

印刷が思い通りにできないとき、トラブルが発生したときなどは、まずこの章をお読みください。
以下を参照して、状況に応じて対処してください。

印刷できない

エラーが表示された
本書 121 ページ「パネルメッセージとヘルプの見方」

用紙が詰まった
本書 104 ページ「用紙が詰まった」

正しく給排紙できない
本書 102 ページ「正しく給排紙されない」

プリンタの電源が入らない
本書 93 ページ「電源が入らない、電圧が不安定」

原因がわからない
本書 94 ページ「印刷できない」

印刷できるが、うまくいかない

画面表示や設定と印刷結果が異なる
本書 111 ページ「画面表示や設定と印刷結果が異なる」

印刷品質が悪い
本書 116 ページ「印刷品質が悪い」

印刷に時間がかかる
本書 120 ページ「印刷に時間がかかる」

解決できない

エプソンのホームページで調べてみる
http://www.epson.jp/
[サポート] → [よくあるご質問]

販売店またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。
本書裏表紙

エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。
本書裏表紙

お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、使用アプリケーションとそのバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本製品の名称や製造番号などをご確認の上、ご連絡ください。

本製品の製造番号は以下のページを参照してご確認ください。
本書 138 ページ「製造番号の表示位置」

トラブルの種類と対処方法

電源が入らない、電圧が不安定

プリンタの電源が入らないなど電源に関係するトラブルのときは、以下の内容を確認してください。

プリンタの電源が入らない

電源コードが抜けていたり、緩んでいませんか?
電源コードをプリンタとコンセントに、確実に差し込んでください。

コンセントに電源は来ていますか？
コンセントがスイッチ付きの場合はスイッチを入れます。ほかの電化製品をそのコンセントに差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

正しい電圧（AC100V、15A）のコンセントに接続していますか？
コンセントの電圧を確かめて、正しい電圧で使用してください。
コンピュータの背面などに設けられているコンセントには接続しないでください。

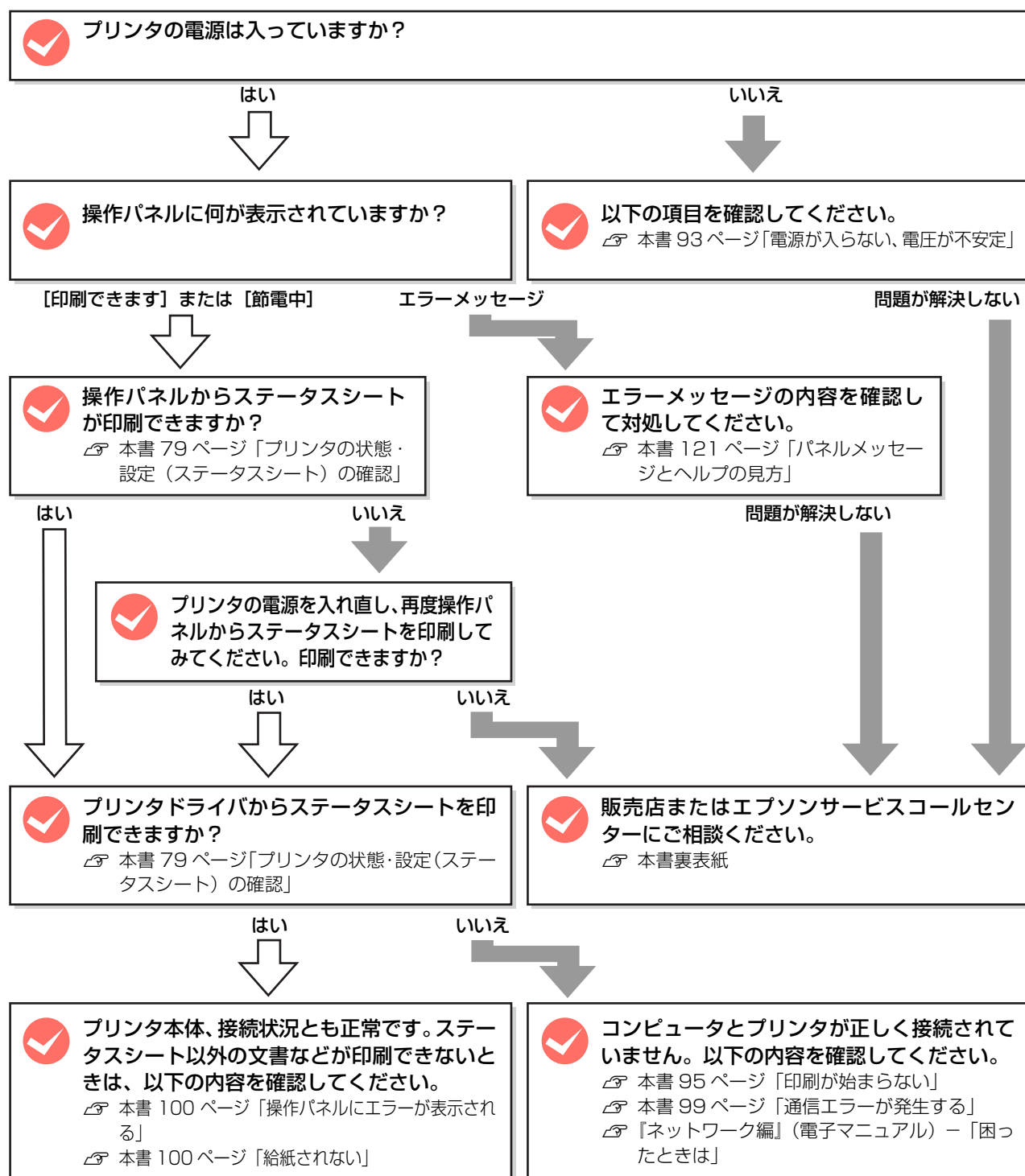
ブレーカが動作してしまう

ブレーカの定格は十分ですか？
ブレーカの定格が十分であるにもかかわらずブレーカが動作してしまう場合は、他の機器を別の配線に接続してみてください。または本製品用に専用配線を用意してください。

周辺の電化製品に異常が発生する

電源容量は、十分に確保されていますか？
電源容量が十分に確保されていない環境においては、本製品と同一の電源ラインに接続されている蛍光灯にチラつきが発生したり、コンピュータがリセットするなどの現象が発生する可能性があります。蛍光灯、コンピュータなどが接続されている電源ラインと本製品を分離してください（分電盤から独立して引かれた電源ラインへの接続をお勧めします）。また、無停電電源装置に接続するときは、他の機器に並列して接続しないでください。

印刷できない

印刷ができないときは、以下の手順でトラブルの種別を判別し、必要な項目を参照してください。

印刷が始まらない

コンピュータから印刷を実行しても、プリンタのデータランプもエラーランプも反応しないときは、コンピュータとプリンタが正しく接続されていません。または、印刷データがコンピュータの処理能力を超えている可能性があります。

EPSON ステータスモニタがインストールされている環境では、「通信エラーが発生しました」というメッセージが表示されます。

本書 99 ページ「通信エラーが発生する」

以下の内容を確認してください。

インターフェイスケーブルが外れていませんか？

プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。予備のケーブルをお持ちの方は、差し替えてご確認ください。

インターフェイスケーブルは、本製品やコンピュータの仕様に合っていますか？

本製品やコンピュータの仕様に合ったインターフェイスケーブルを使用してください。

本書 139 ページ「オプション／消耗品／定期交換部品一覧」

インターフェイスが使用できない設定になっていませんか？

操作パネルで、特定のインターフェイスが使用できないように設定されていると、そのインターフェイスは使用できません。設定を確認してください。

本書 144 ページ「操作パネル設定項目一覧」

コンピュータは、本製品の仕様に合っていますか？

システム条件を確認し、適切な環境で本製品を使用してください。

本書 134 ページ「動作環境」

プリンタドライバが正しくインストールされていますか？

プリンタドライバをインストールし、接続方法に合った設定ができているか確認してください。

本書 39 ページ「コンピュータの接続と設定」

プリンタ名を変更していませんか？

ネットワークの管理者に確認して、変更したプリンタ名を選択してください。

パスワード印刷の設定をしていませんか？

プリンタドライバの［セキュリティ印刷］画面で、パスワード印刷の設定をして印刷を実行すると、印刷データは一旦プリンタのメモリ（RAM ディスク）に保存されます。プリンタから出力するには、操作パネルでパスワードを入力してください。

パスワード印刷を行わない場合は、プリンタドライバの［セキュリティ印刷］画面で［パスワード印刷をする］のチェックを外してから印刷してください。

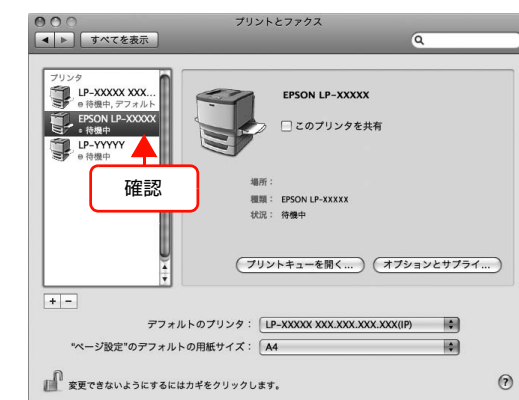
『詳細編』（電子マニュアル）－「便利な印刷機能」－「印刷ジョブにパスワードを設定」

［プリンタ設定ユーティリティ］または、［システム環境設定］－［プリントとファクス］で本製品が追加されていますか？（Mac OS X）

［プリンタ設定ユーティリティ］または、［システム環境設定］－［プリントとファクス］で本製品のプリンタドライバをデフォルトプリンタとして選択するか、［プリント］画面で本製品を選択してください。

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x

本製品が AppleTalk ゾーンを設定したネットワークに接続されている場合は、正しい［AppleTalk Zone］を選択して本製品を追加してください。

Mac OS X v10.5.x

ネットワークの設定は正しいですか？

同じネットワーク上のほかのコンピュータから印刷できるか確認してください。ほかのコンピュータから印刷できる場合は、接続状態やプリンタドライバの設定、コンピュータの設定などが正しくない可能性があります。ほかのコンピュータからも印刷できない場合は、ネットワーク環境に問題があると考えられます。ネットワーク設定の詳細は、以下を参照してください。

『ネットワーク編』（電子マニュアル）

通常使うプリンタとして設定されていますか？（Windows）

アプリケーションソフトによっては、印刷時に印刷するプリンタを選択できないことがあります。通常使うプリンタとして設定しておくと、印刷時に自動的に本製品を選択して印刷します。以下の手順に従って確認してください。

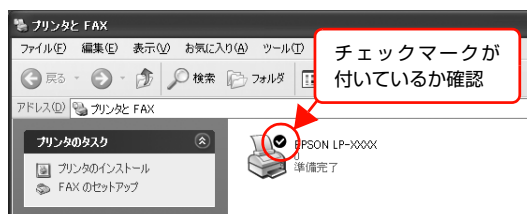
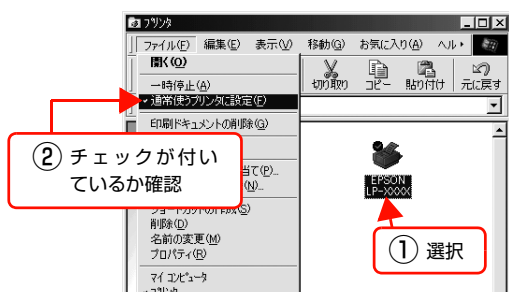
1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。

Windows Vista：
［スタート］―［コントロールパネル］―［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］―［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 2000：
［スタート］―［設定］―［プリンタ］をクリックします。

2 ［通常使うプリンタに設定］になっているか確認します。

Windows XP/Windows Server 2003/
Windows Vista：
本製品のアイコンにチェックマークが付いていれば、［通常使うプリンタに設定］の状態になっています。チェックマークが付いていない場合は、使用するプリンタ名を右クリックし、表示されたメニューで［通常使うプリンタに設定］を選択します。

Windows 2000：
本製品のアイコンを選択し、［ファイル］メニューの［通常使うプリンタに設定］が選択されているか確認します。

プリンタが一時停止またはオフラインになっていませんか？（Windows）

印刷途中で印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷停止した場合、プリンタまたはプリントマネージャのステータスが「一時停止」になります。このままの状態で印刷を実行しても印刷されません。

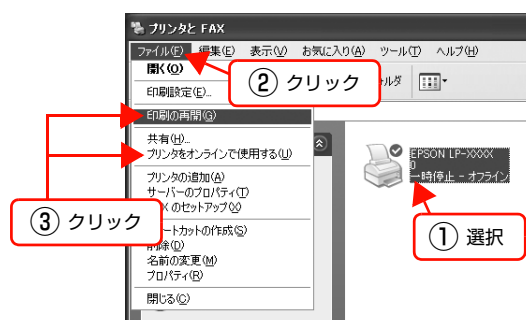
1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。

Windows Vista：
［スタート］―［コントロールパネル］―［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］―［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 2000：
［スタート］―［設定］―［プリンタ］をクリックします。

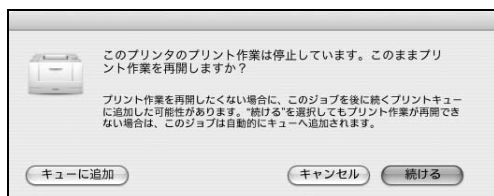
2 本製品のアイコンを選択し、印刷ができる状態に戻します。

Windows XP/Windows Server 2003/
Windows Vista：
［ファイル］メニューを開き、［印刷の再開］または［プリンタをオンラインで使用する］になっている場合は、クリックします。

Windows 2000：
［ファイル］メニューを開き、［一時停止］または［プリンタをオフラインで使用する］にチェックが付いている場合は、クリックして外します。

以上で終了です。

プリンタが一時停止になっていませんか？（Mac OS X）

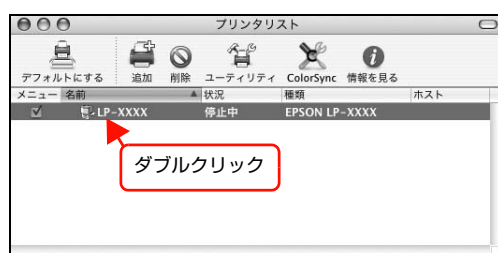
［プリンタ設定ユーティリティ］または、［システム環境設定］－［プリントとファクス］でプリンタが一時停止になっていると、印刷を実行してもメッセージが表示されてそのままでは印刷できません。

Mac OS X v10.3.9 ～ 10.4.x：

Mac OS X v10.5.x：

［続ける］をクリックすると、プリンタ作業が再開されます。［続ける］をクリックしても印刷が再開されない場合や、［キューに追加］をクリックした場合は、以下の手順に従ってください。

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x の場合

1 ［プリンタ設定ユーティリティ］を開きます（印刷実行時は「Dock」から開けます）。

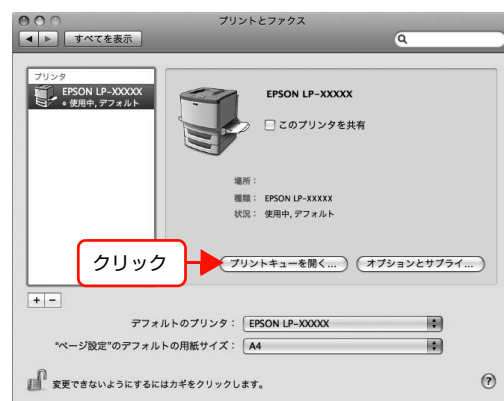
2 プリンタ名（本製品）をダブルクリックします。

3 ［ジョブを開始］をクリックします。

以上で終了です。

Mac OS X v10.5.x の場合

1 ［システム環境設定］－［プリントとファクス］を開きます。（印刷実行時［Dock］から開けます。）

2 本製品をクリックします。

3 ［プリントキューを開く］をクリックします。

4 ［プリンタを再開］をクリックします。

以上で終了です。

プリンタポートの設定は正しいですか？（USB 接続 /Windows）

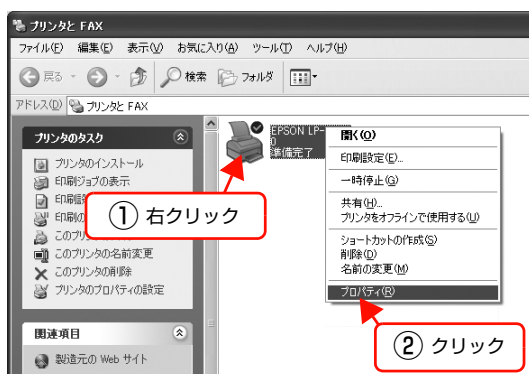
新たに USB 対応プリンタを接続し、ドライバをインストールすると、印刷先のポートの設定が変わることがあります。印刷先のポートの設定を確認してください。

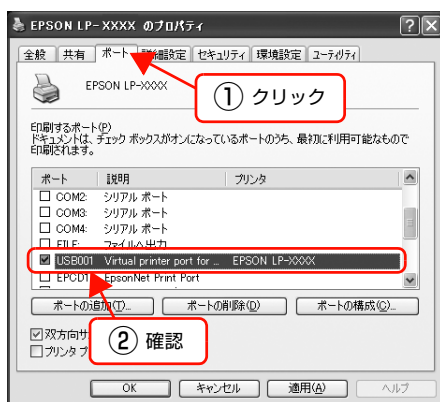
1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。

Windows Vista：
［スタート］―［コントロールパネル］―［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］―［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 2000：
［スタート］―［設定］―［プリンタ］をクリックします。

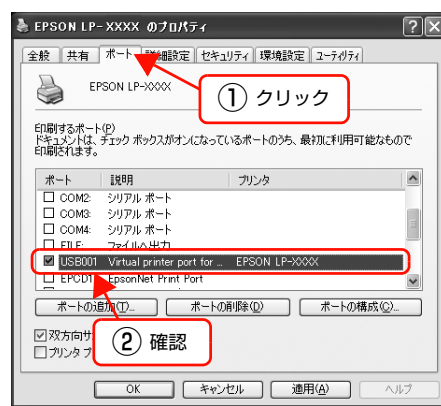
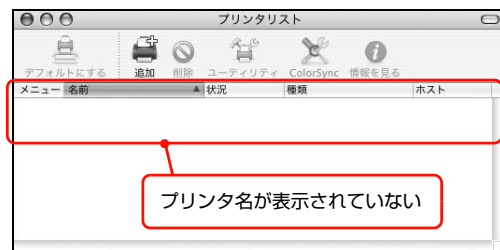
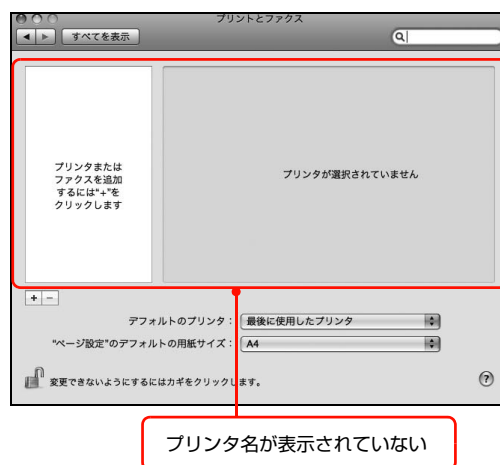
2 本製品のアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。

3 ［詳細］/［ポート］タブをクリックして［印刷するポート］/［印刷先のポート］を確認します。

①［ポート］タブをクリックします。
②［印刷するポート］で［USBx］が選択されていることを確認します（x はポート番号を表す数字です）。

以上で終了です。

ポートが表示されていますか？（USB 接続）

以下の画面を開いて、ポートが正しく表示されているか確認してください。
表示されていないときは、プリンタの電源が入っていることを確認し、USB ケーブルを一旦抜いてから差し直してみてください。
Mac OS X は、［アプリケーション］から［ユーティリティ］－［プリンタ設定ユーティリティ］または［システム環境セッテイ］－［プリントとファクス］を開いてを開いて、［追加］で登録をし直してみてください。

本書 42 ページ「Mac OS X v10.3.9 の場合」
本書 42 ページ「Mac OS X v10.4.x の場合」
本書 43 ページ「Mac OS X v10.5.x の場合」

Windows：

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：

Mac OS X v10.5.x：

本製品をUSBハブの1段目に接続していますか？(USB 接続）

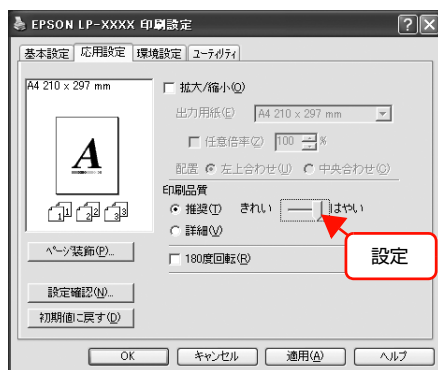
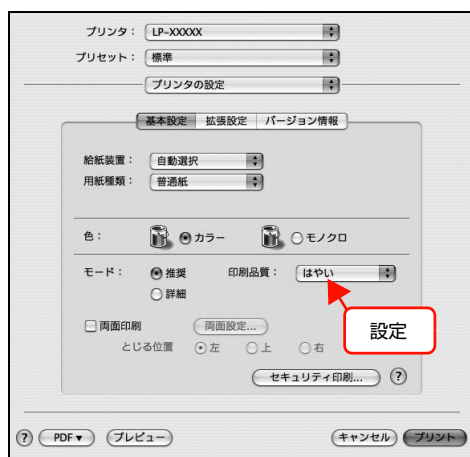
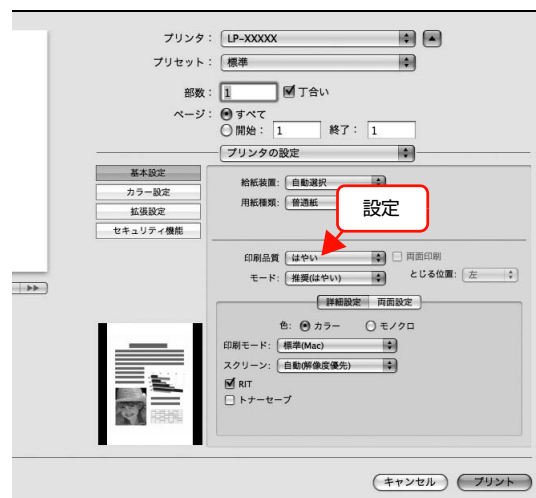
仕様上は、USB ハブを使用して 5 段まで縦列接続できますが、1 段目に接続することをお勧めします。コンピュータに直接接続されたUSBハブの 1 段目以外に本製品を接続していて正常に動作しないときは、1 段目に接続してください。また、別のハブをお持ちの場合は、ハブを替えて接続してみてください。

WindowsがUSBハブを正しく認識していますか？（USB 接続 /Windows）

Windows の［デバイスマネージャ］の<ユニバーサルシリアルバス>の下に、USB ハブが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されている場合は、コンピュータの USB ポートから、USB ハブをすべて外してから、本製品の USB コネクタをコンピュータのUSBコネクタに直接接続してみてください。USB ハブの動作に関しては、ハブのメーカーにお問い合わせください。

容量の大きなデータを印刷していませんか？

容量の大きなデータを印刷しようとすると、コンピュータの CPU やメモリの容量によって、データを処理できないことがあります。コンピュータのメモリを増設するか、プリンタドライバの［印刷品質］の設定が［きれい］(600dpi）になっている場合は、［はやい］（300dpi）にすると印刷できることがあります。

Windows：

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：

Mac OS X v10.5.x：

通信エラーが発生する

EPSON ステータスモニタがインストールされている環境で、「通信エラーが発生しました」と表示されたときは、以下の内容を確認してください。

コンピュータとプリンタが正しく接続されていますか？

以下を参照してください。

☞ 本書 95 ページ「印刷が始まらない」

ネットワーク接続で、印刷プロトコルとして Net BEUI、IPP を使用していませんか？

NetBEUI 接続時や EpsonNet Internet Print 使用時は、EPSON ステータスモニタがネットワークプリンタを監視できないために印刷を実行すると通信エラーとなる場合があります。エラーが表示されても印刷は正常に終了します。［通知設定］画面内の［印刷中プリンタを監視する］のチェックを外すと、エラーが表示されなくなります。

☞ Windows：『詳細編』（電子マニュアル）―「ソフトウェアの使い方（Windows）」―「プリンタの監視」
☞ Mac OS X：『詳細編』（電子マニュアル）―「ソフトウェアの使い方（Mac OS X）」―「プリンタの監視」

リモートデスクトップ機能で、リダイレクトプリントを実行していませんか？（Windows XP/Windows Vista）

リモートデスクトップ機能を利用している状態で、移動先のコンピュータからそのコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷する場合、EPSON ステータスモニタがインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

操作パネルにエラーが表示される

操作パネルのエラーが表示されていませんか？

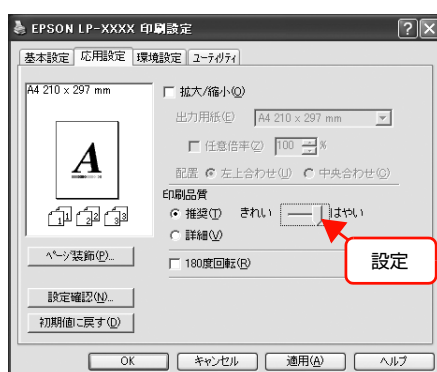
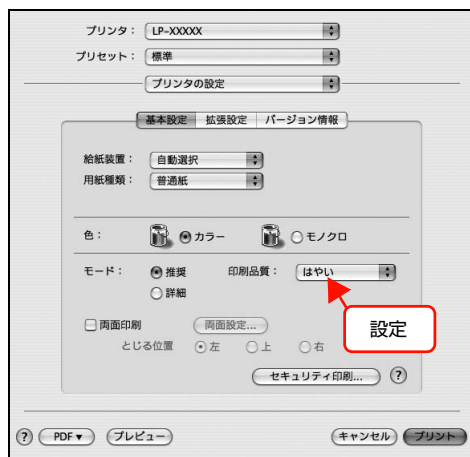
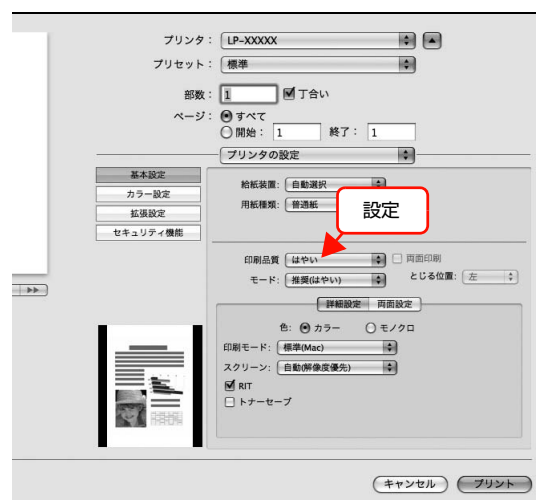
操作パネルのエラーランプが点灯し、エラーメッセージが表示されているか確認してください。エラーメッセージの説明と対処方法は以下を参照してください。

☞ 本書 121 ページ「パネルメッセージとヘルプの見方」

容量の大きなデータを印刷していませんか？

容量の大きなデータを印刷しようとすると、プリンタがデータを処理できないことがあります。

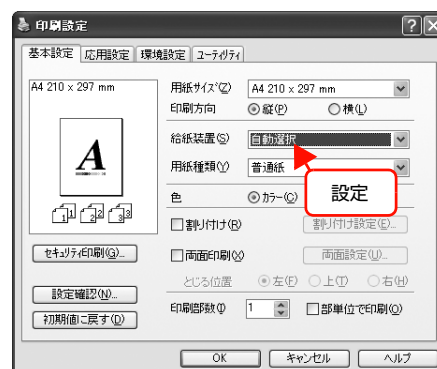
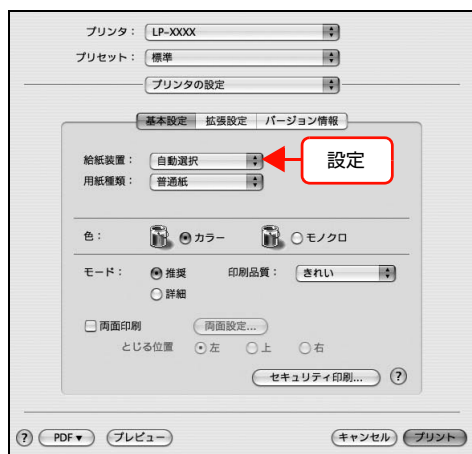
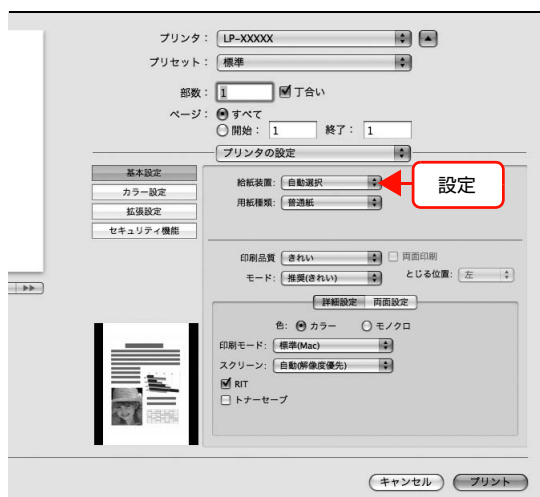
- プリンタドライバの［印刷品質］の設定が［きれい］（600dpi）になっている場合は、［はやい］（300dpi）にすると印刷できることがあります。

Windows：

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：

Mac OS X v10.5.x：

- 操作パネルで、使用していないインターフェイスを［使わない］に設定すると印刷できることがあります。
☞ 本書 144 ページ「操作パネル設定項目一覧」
- 容量の大きなデータで印刷するには、プリンタにメモリを増設することをお勧めします。
必要なメモリ容量は、印刷データやアプリケーションソフトによって異なります。

給紙されない

プリンタドライバで、使用したい給紙装置を選択していますか？

プリンタドライバの［給紙装置］の設定を確認してください。

Windows：

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：

Mac OS X v10.5.x：

［給紙装置］に［用紙カセット 2］/［用紙カセット 3］（オプションの増設 1 段カセットユニット）が表示されないときは、実装オプションの設定をしてください。

☞ 本書 101 ページ「給紙装置が選択できない」

給紙装置が選択できない

アプリケーションソフトの給紙装置の設定は合っていますか？

給紙装置の設定は、アプリケーションソフトの設定が優先されることがあります。アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して給紙装置の設定を確認してください。

セットしている用紙とプリンタドライバの設定は一致していますか？

ステータスシートまたはトレイ用紙サイズスイッチでの用紙サイズを確認してください。

ステータスシートは、操作パネルの［プリンタ情報］メニューから印刷します。

☞ 本書 79 ページ「プリンタの状態・設定（ステータスシート）の確認」

用紙サイズの設定を操作パネルで直接確認するには、［給紙装置設定］メニューを確認します。

☞ 本書 144 ページ「操作パネル設定項目一覧」

用紙サイズが正しく検知されていることを確認し、プリンタドライバの設定も一致させてください。

プリンタドライバで設定しましたか？

Windows：

EPSONステータスモニタをインストールしていない場合は、プリンタドライバでオプション情報を設定する必要があります。以下の手順で設定してください。

EPSON ステータスモニタをインストールしている場合は、プリンタのプロパティ画面を開くと自動的に認識されます。

1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。

Windows Vista：

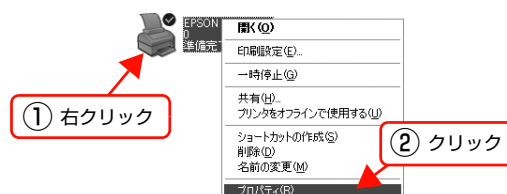
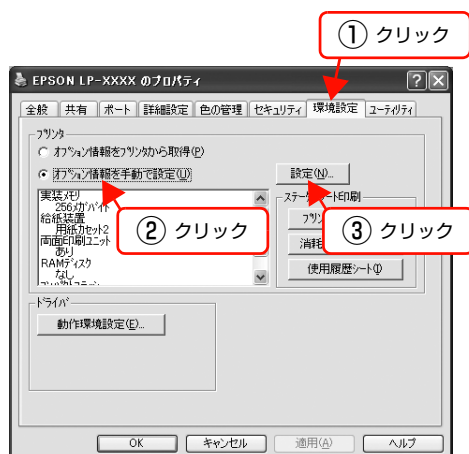
［スタート］―［コントロールパネル］―［プリンタ］の順にクリックします。

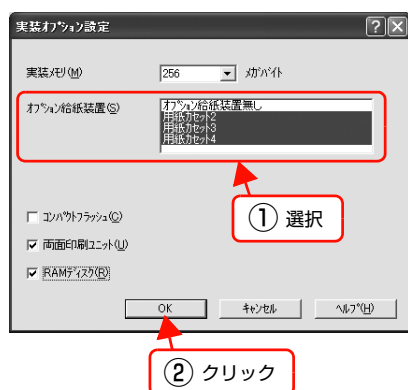
Windows XP/Windows Server 2003：

［スタート］―［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 2000：

［スタート］―［設定］―［プリンタ］をクリックします。

2 本製品のアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。

3 ［環境設定］画面で［オプション情報を手動で設定］をクリックし、［設定］をクリックします。

4 取り付けた用紙カセットを選択して［OK］をクリックします。

両面印刷ユニットを取り付けたときは、［両面印刷ユニット］をチェックします。

以上で終了です。

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：

［プリンタ設定ユーティリティ］または、［システム環境設定］－［プリントとファクス］で、本製品を追加し直すか、EPSON ステータスモニタを起動すると、情報が更新されます。

Mac OS X10.5.x：

［システム環境設定］－［プリントとファクス］で本製品を追加し直すか、EPSON ステータスモニタを起動すると、情報が更新されます。または、［システム環境設定］－［プリントとファクス］－［オプションとサプライ］で［ドライバ］タブをクリックすると、オプションの装着状態の確認や変更ができます。

正しく給排紙されない

給排紙が正しく行われなかったり、紙詰まりが発生するときは、以下の内容を確認してください。

用紙が詰まる

プリンタをプリンタの底面より小さな台の上に設置していませんか？

プリンタの底面より小さな台の上に設置すると正常な給排紙ができません。プリンタの設置場所を確認してください。

プリンタは水平な場所に設置されていますか？

設置場所が水平でなかったり、プリンタの下に異物が挟まれていると正常に給排紙されないことがあります。プリンタの設置場所の環境を再確認してください。

本製品で印刷可能な用紙を使用していますか？

印刷可能な用紙を使用してください。

☞ 本書 53 ページ「印刷できる用紙」

両面印刷時に、両面印刷可能な用紙を使用していますか？

両面印刷で使用できる用紙の詳細は、以下のページを参照してください。

☞ 本書 56 ページ「用紙一覧と設定早見表」

セットする前に用紙をさばきましたか？

複数枚セットする際に、用紙をさばいてからセットすると給紙時の問題が発生しなくなる場合があります。

用紙カセットがプリンタに正しくセットされていますか？

標準用紙カセットやオプション増設 1 段カセットユニットの用紙カセットを正しくセットしてください。

☞ 本書 58 ページ「用紙のセット方法」

ハガキの先端が下向きに反っていませんか？

先端を数ミリ上に反らしてからセットしてください。

用紙ガイドが正しい位置にセットされていますか？

MP トレイや用紙カセットの用紙ガイドを、用紙サイズに合わせてセットしてください。

☞ 本書 58 ページ「用紙のセット方法」

給紙ローラが汚れていませんか？

給紙ローラを拭いてください。

☞ 本書 83 ページ「給紙ローラのクリーニング」

印刷中に用紙を継ぎ足していませんか？

印刷中に MP トレイに用紙を補充すると、複数枚の用紙を同時に給紙してしまい、紙詰まりの原因となることがあります。印刷を始める前、または中断して用紙を補充してください。

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。

定着部で用紙が詰まりやすい

定着ローラが汚れている可能性があります。
以下の手順で定着ローラをクリーニングします。

① 詰まった用紙があれば、詰まった用紙を取り除きます。
② 【ジョブキャンセル】ボタンを押して、印刷データをキャンセルします。
③ A4 サイズ 1 ページ分のデータを作成します。用紙の下半分に数文字程度のテキストが入っているモノクロのデータを作成してください。
④ プリンタに A4 サイズの用紙を 5 枚以上セットします。
⑤ プリンタドライバの設定を以下にようにします。
用紙種類：［厚紙］を選択
用紙サイズ：セットした用紙サイズを選択
部単位印刷：［5］を指定
⑥ ③で作成したデータを印刷します。

上記の作業を行ってもまだ汚れが残る場合は、同じ作業を繰り返し行ってください。

紙詰まりエラーが解除されない

詰まった用紙をすべて取り除きましたか？
プリンタのカバー付近を確認してください。それでもエラーが解除されない場合は用紙を取り除く際に用紙が破れてプリンタ内部に残っているかもしれません。このようなときは無理に取り除こうとせずに、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。

用紙が詰まっていないのにエラーが表示される。
すべてのカバーが閉まっていることを確認してください。

用紙が二重に送られる

用紙同士がくっついていませんか？
用紙がくっついて給紙される場合は、用紙をよくさばいてください。特殊紙の場合は、1 枚ずつセットしてください。

本製品に合った用紙を使用していますか？
印刷可能な用紙をお使いください。
☞ 本書 53 ページ「印刷できる用紙」

用紙がカールする

正しい印刷面に印刷していますか？
特に印刷面の指定がない場合でも、逆の面へ印刷することによって用紙がカールしなくなることがあります。印刷面を変えて印刷してみてください。

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。

封筒にしわができる

紙送り切替レバーを操作しましたか？
しわができるときは以下を参照してください。
☞『詳細編』(電子マニュアル) －「特殊紙（ハガキや封筒など）への印刷」－「封筒」

封筒が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい封筒と交換することをお勧めします。

用紙が詰まった

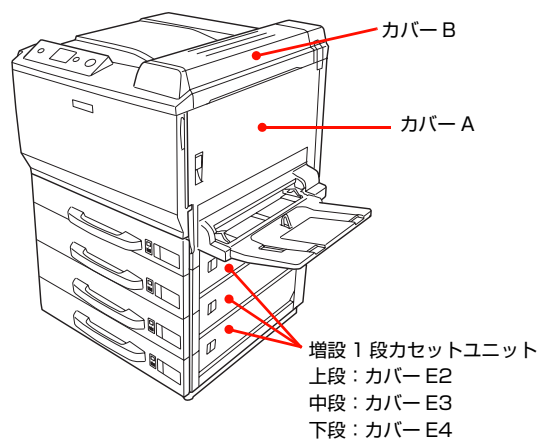
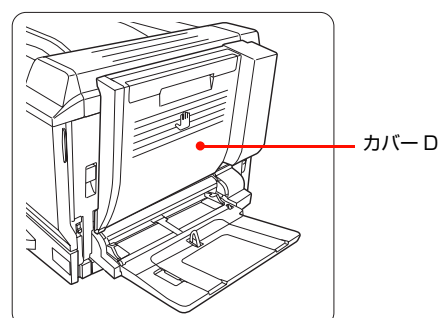
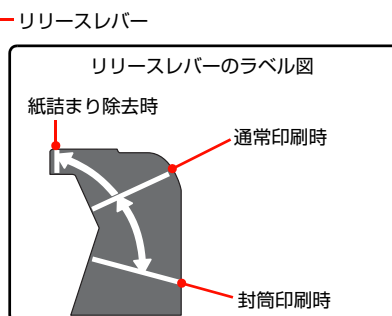
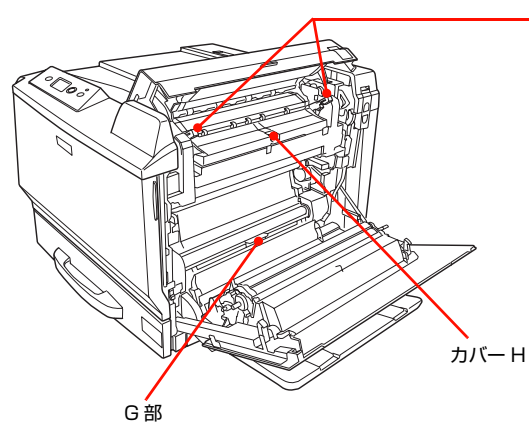
紙詰まりが発生すると、操作パネルまたはコンピュータ（EPSON ステータスモニタがインストールされている場合）にエラーメッセージが表示されます。

操作パネルや EPSON ステータスモニタのメッセージに従って、用紙を取り除いてください。

操作パネルの表示	EPSON ステータスモニタの表示

メッセージ		参照先
紙を取り除いてください。 A、B、H	用紙が詰まりました。 次のカバーまたは給紙装置付近の用紙を取り除いてください。 カバー B	107 ページ 108 ページ
紙を取り除いてください。 A	用紙が詰まりました。 次のカバーまたは給紙装置付近の用紙を取り除いてください。 カバー A	107 ページ
紙を取り除いてください。 A、G、E2、E3、E4	用紙が詰まりました。 次のカバーまたは給紙装置付近の用紙を取り除いてください。 G 部 カバー E2 カバー E3 カバー E4	107 ページ 110 ページ 110 ページ
紙を取り除いてください。 A、G	用紙が詰まりました。 次のカバーまたは給紙装置付近の用紙を取り除いてください。 MP トレイ G 部	107 ページ 110 ページ
紙を取り除いてください。 E2、E3、E4	用紙が詰まりました。 次のカバーまたは給紙装置付近の用紙を取り除いてください。 カバー E2 カバー E3 カバー E4	110 ページ
紙を取り除いてください。 D、A	用紙が詰まりました。 次のカバーまたは給紙装置付近の用紙を取り除いてください。 カバー D カバー A	106 ページ 107 ページ
紙を取り除いてください。 D、A、G	用紙が詰まりました。 次のカバーまたは給紙装置付近の用紙を取り除いてください。 カバー D G 部	106 ページ 107 ページ 110 ページ

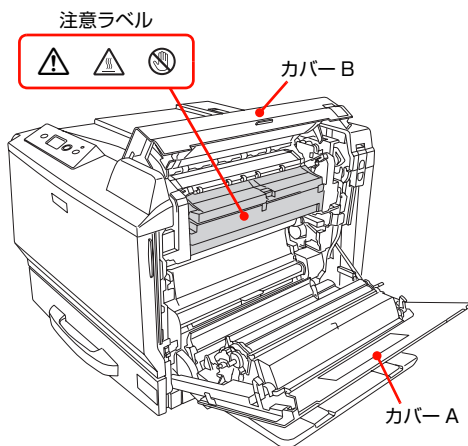
紙詰まりの場所

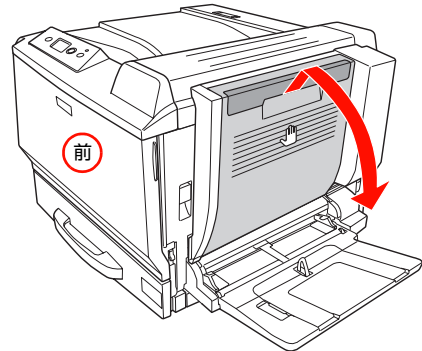
オプションの増設 1 段カセットユニット装着時

オプションの両面印刷ユニット装着時

カバー A、カバー B を開いた状態

用紙を取り除く際のご注意

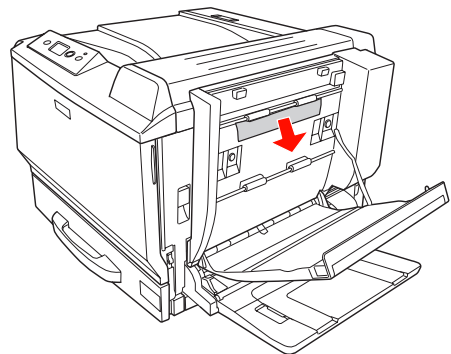
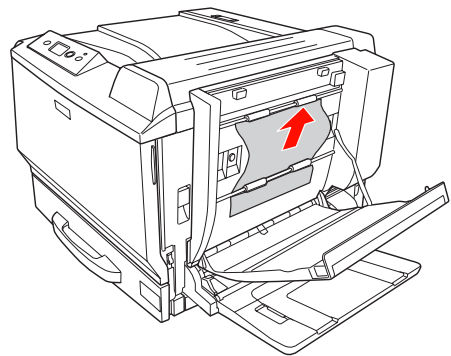
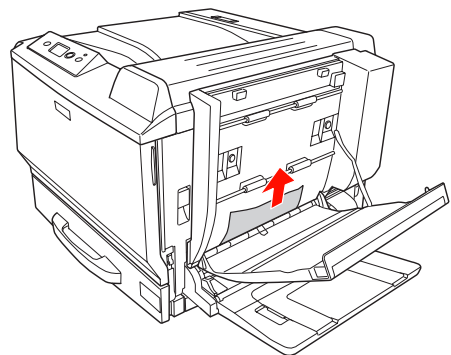
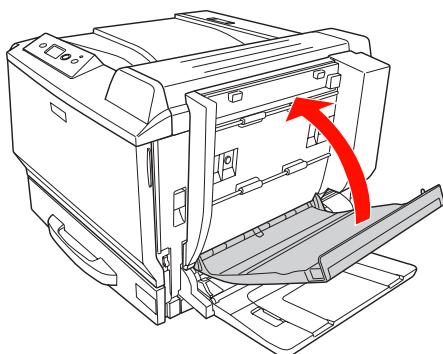
詰まった用紙を取り除く際は、以下の点に注意してください。

- 詰まった用紙は、破れないように両手でゆっくり引き抜いてください。無理に引き抜くと、用紙が破れて取り除くことが困難になり、さらに別の用紙詰まりを引き起こします。
- 用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。
- 破れた用紙が取り除けない場合や、本書で説明している場所以外に用紙が詰まって取り除けない場合は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。

⚠注意

使用中にプリンタの カバー A や カバー B を開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットに触れないでください。
内部は高温（最高約 200 度）になっているため、火傷のおそれがあります。

カバーD

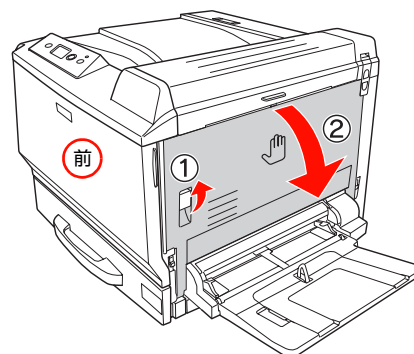
1 **上部の取っ手を引いて、両面印刷ユニットのカバー D を開けます。**

2 **詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。**

用紙が詰まった位置に応じて、下図のように用紙を引き抜きます。

3 **カバー D を閉じます。**

用紙詰まりのエラーは、詰まった用紙を取り除いた後、カバー D を閉じると解除されます。詰まった用紙が完全に取り除かれると、詰まったページから印刷を再開します。

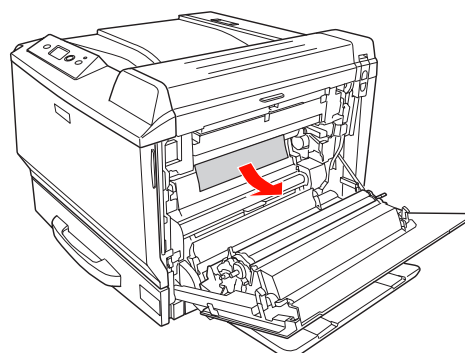
カバー D をしっかり閉じていないと、操作パネルに「カバー D を閉じてください」と表示されます。カバー D をしっかりと閉じてください。

用紙が見つからない場合はカバー A を開けて探します。
☞ 本書 107 ページ「カバー A」

カバーA

1 **ロックレバーを上げて、カバー A を開けます。**

! 重 要

MP トレイから給紙した場合、MP トレイ側から用紙を引き抜くとプリンタが破損するおそれがあります。必ずカバー A を開けて内側から用紙を引き抜いてください。

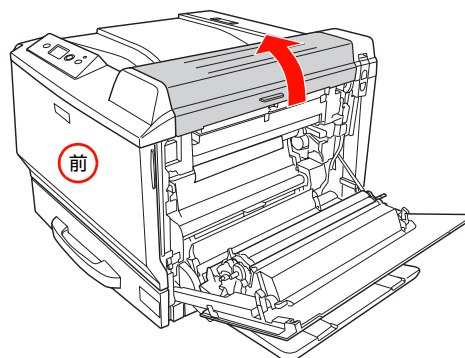
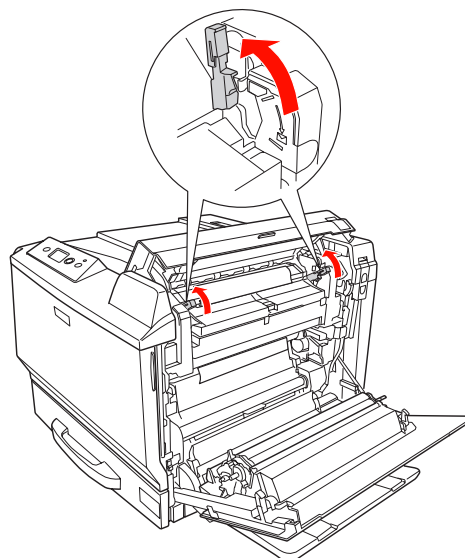
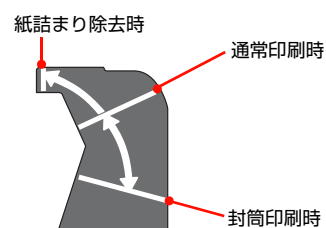
2 **詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。**

- 用紙を取り除いた場合は 3 へ進みます。
- 用紙が取り除けない場合はカバー B、カバー H を開けて取り除きます。
  ☞ 本書 108 ページ「カバー B、カバー H」
- 用紙が見つからない場合はカバー B、カバー H、または G 部で探します。
  ☞ 本書 108 ページ「カバー B、カバー H」
  ☞ 本書 110 ページ「G 部」

3 カバー A を閉じます。

用紙詰まりのエラーは、詰まった用紙を取り除いた後、カバー A を閉じると解除されます。詰まった用紙が完全に取り除かれると、詰まったページから印刷を再開します。

カバー A をしっかり閉じていないと、操作パネルに「カバー A を閉じてください」と表示されます。カバー A をしっかりと閉じてください。

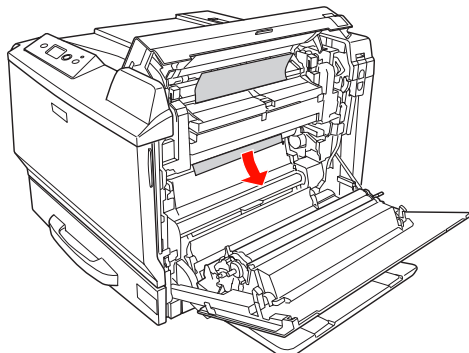
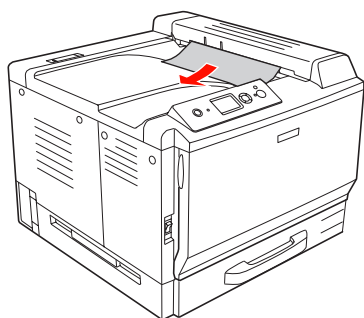
カバーB、カバーH

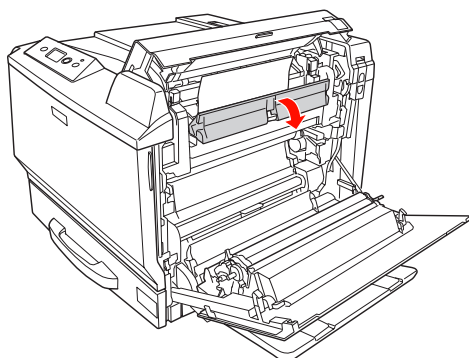
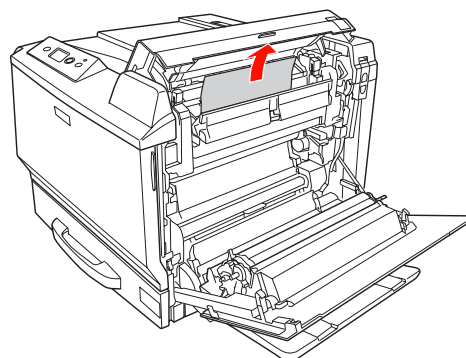
1 カバー B を開けます。

2 リリースレバーを押し上げます。

参考

- リリースレバーは不用意に操作できないよう固くなっています。レバーが立ち上がるまで、強い力でしっかり押し上げてください。
- 用紙を取り除いた後は、リリースレバーを手で戻さないでください。カバー B を閉じると自動で元の位置に戻ります。

3 詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。

用紙が詰まった位置に応じて、下図のように用紙を引き抜きます。

カバーB の内側から用紙を引き抜く場合

排紙トレイ側から用紙を引き抜く場合

- 用紙を取り除いた場合は 6 へ進みます。
- 用紙が取り除けない場合は 4 へ進みます。

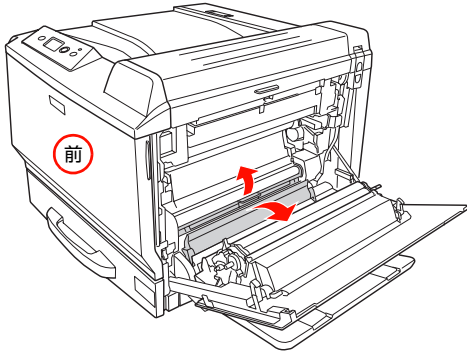
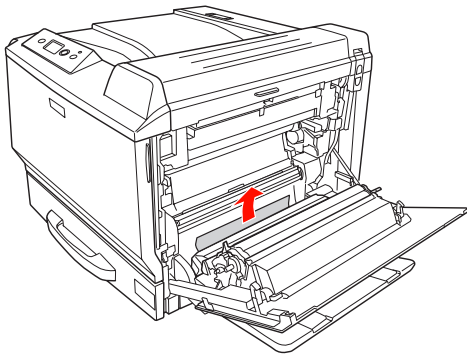
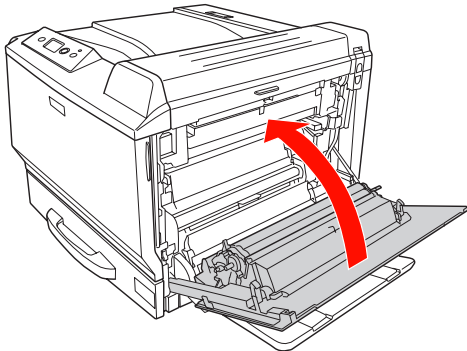
4 カバー H を開けます。

5 詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。

6 カバー B、カバー A の順に閉じます。

カバー B を閉じると、リリースレバーも元の位置に戻ります。

用紙詰まりのエラーは、詰まった用紙を取り除いた後、カバー A を閉じると解除されます。詰まった用紙が完全に取り除かれると、詰まったページから印刷を再開します。

カバー A をしっかり閉じていないと、操作パネルに「カバー A を閉じてください」と表示されます。カバー A をしっかりと閉じてください。

G 部

1 **G 部を開けて詰まった用紙がないか確認します。**

2 **詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。**

3 **カバー A を閉じます。**

用紙詰まりのエラーは、詰まった用紙を取り除いた後、カバー A を閉じると解除されます。詰まった用紙が完全に取り除かれると、詰まったページから印刷を再開します。

> 参考
> カバー A をしっかり閉じていないと、操作パネルに「カバー A を閉じてください」と表示されます。カバー A をしっかりと閉じてください。

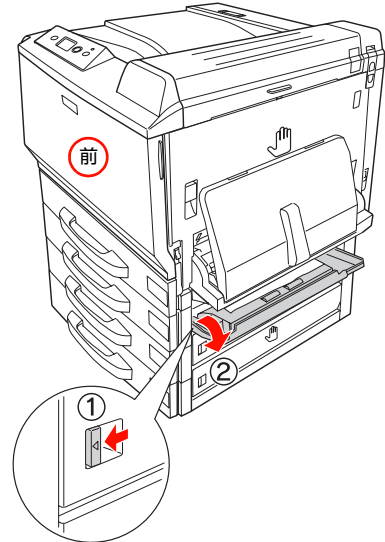
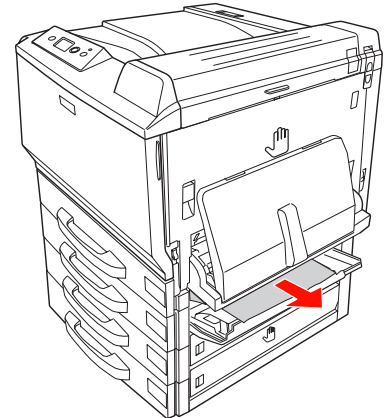
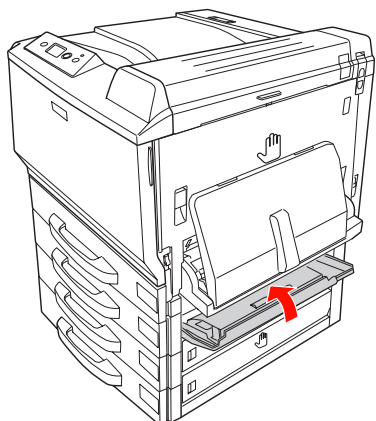
カバーA を閉じてもエラーが解除されない場合や、詰まった用紙が見つからない場合は、メッセージを確認して以下の該当箇所を確認します。

本書 110 ページ「カバー E2 ～ E4」

カバーE2 ～ E4

ここではカバー E2 を例に説明します。カバー E3、E4 の場合も同様の手順で用紙を取り除いてください。

1 **左側のロックを解除してカバーE2 を開けます。**

用紙カセット 3/4 の場合は、それぞれカバーE3/E4 を開けます。

2 **詰まっている用紙を取り除きます。**

3 **カバー E2 を閉じます。**
用紙カセット 3/4 の場合は、それぞれカバーE3/E4 を閉じます。

用紙詰まりのエラーは、詰まった用紙を取り除いた後、カバー E2/E3/E4 を閉じると解除されます。詰まった用紙が完全に取り除かれると、詰まったページから印刷を再開します。

カバー E2/E3/E4 をしっかり閉じていないと、操作パネルに「カバー E2/E3/E4 を閉じてください」と表示されます。カバー E2/E3/E4 をしっかりと閉じてください。

紙詰まりの原因

紙詰まりが頻繁に発生する場合は、プリンタの設置や用紙のセット方法に問題がある可能性があります。

以下を参照して、原因を解消してください。

☞ 本書 102 ページ「正しく給排紙されない」

画面表示や設定と印刷結果が異なる

印刷した結果が画面の表示や設定内容と異なるときは、以下の内容を確認してください。

文字や画像が画面表示と異なる

プリンタの使用環境に問題はありませんか？

再度印刷してみても同様の現象が発生する場合は、以下の点を確認してください。

- 推奨ケーブルが正しく接続されているか
  ☞ 本書 39 ページ「コンピュータの接続と設定」
- お使いのコンピュータは本製品のシステム条件に合っているか
  ☞ 本書 134 ページ「動作環境」
- プリンタドライバのテスト印刷やステータス印刷が正常にできるか
  ☞ 本書 79 ページ「プリンタの状態・設定（ステータスシート）の確認」

色合いが画面表示と異なる

画面表示とプリンタの発色方法の違いによって生じます。

画面表示とプリンタでは、以下のように色の表現方法が異なります。

画面に表示する色の仕組み

テレビやコンピュータなどの画面では、赤（R）・緑（G）・青（B）の「光の三原則」を組み合わせてさまざまな色を表現します。どの色も光っていない状態が黒（K）で、3 色すべてが光っている状態が白（W）になります。

プリンタで印刷する色の仕組み

カラーのグラビア印刷やカラープリンタの印刷は、シアン（C）・イエロー（Y）・マゼンタ（M）の「色の三原色」を組み合わせてさまざまな色を表現します。まったく色をつけないのが白（W）で、3 色を均等に混ぜた状態が黒（K）になります。

スキャナで読み込んだ画像を印刷するときは、原画（CMY）→ディスプレイ（RGB）→印刷（CMY）と発色方法が変更されるため、完全に色を一致させることはできません。

普通紙にカラー印刷していませんか？

カラー印刷は、使用する用紙によって印刷結果が大きく異なります。最良の印刷結果を得るためには、エプソン製の上質普通紙の使用をお勧めします。

☞ 本書 139 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」

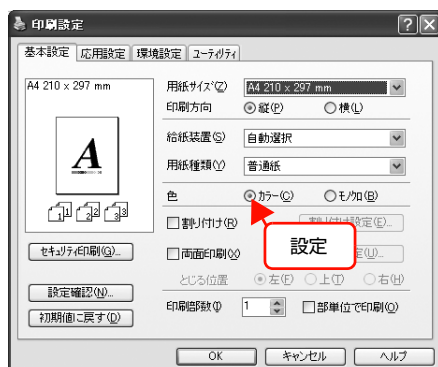
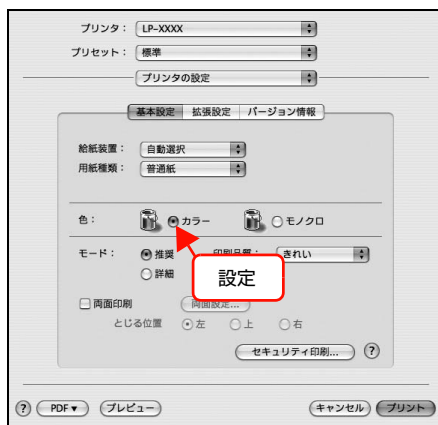
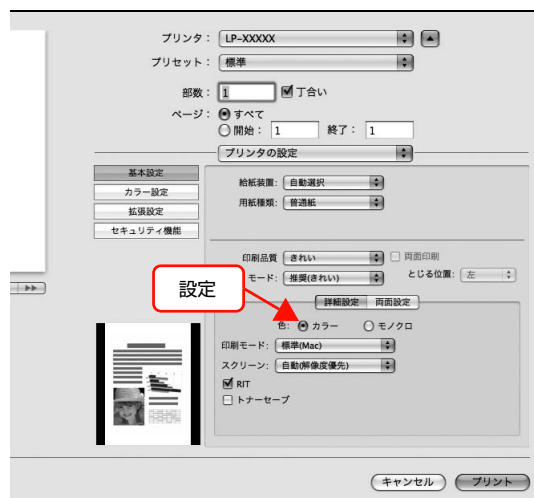
プリンタドライバで[オートフォトファイン!5]を有効にしていませんか？（Windows）

[オードフォトファイン !5] はコントラストや彩度が適切でないデータに対して最適な補正を加えて鮮明に印刷できるようにする機能です。そのため、[オードフォトファイン !5] が有効になっていると、表示画面と色合いが異なることがあります。

カラー印刷できない

プリンタドライバの［色］の設定が、［カラー］になっていますか？

［色］の設定が［モノクロ］になっているとカラー印刷ができません。

Windows：

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：

Mac OS X v10.5.x：

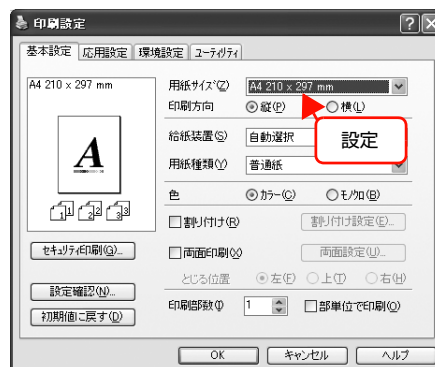
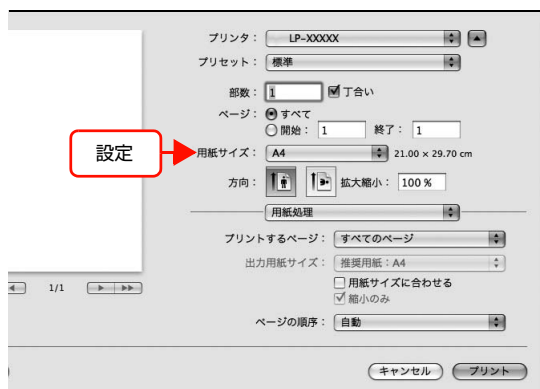
アプリケーションソフトの設定がカラーデータになっていますか？

アプリケーションソフトの設定が、カラーデータになっているか確認してください。

ページの左右または片側が切れる

印刷データの横幅は、プリンタドライバで設定した用紙サイズに収まりますか？

WEB ブラウザでインターネットの WEB サイトを印刷すると、ページの左右で印刷が切れてしまうことがあります。より大きなサイズの用紙に印刷してください。

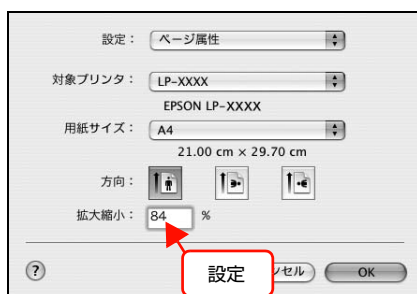
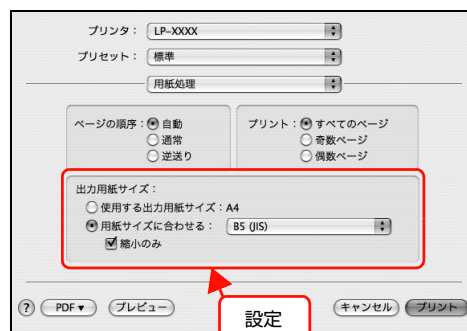
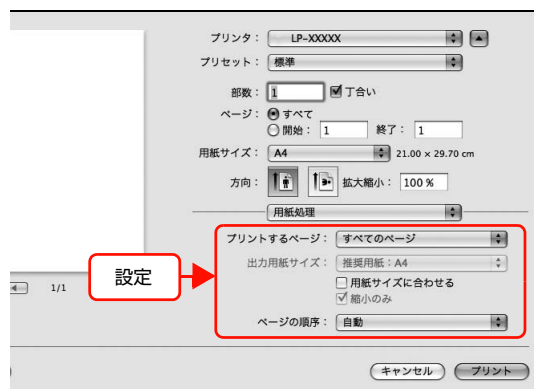
Windows：

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：

Mac OS X v10.5.x：

参考

- アプリケーションによっては［用紙サイズ］が設定できません。
- ［用紙サイズ］が表示されない場合は、［ページ設定］画面で設定してください。

より大きなサイズの用紙が利用できないときは、プリンタドライバの［拡大 / 縮小］機能を使用すると、用紙サイズに合わせて印刷データを拡大/縮小して印刷できます。

Windows：

Mac OS X v10.3.9：

Mac OS X v10.4.x：

Mac OS X v10.5.x：

参考

アプリケーションソフトによっては、［プリント］画面で［拡大縮小］が設定できます。

用紙の余白を設定しましたか？

アプリケーションソフトによっては、用紙の余白を設定できるものがあります。例えば、Microsoft Internet Explorer（WEB ブラウザ）では、［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択して、［余白］の値を小さくして印刷してみてください。なお、本製品では用紙の左右上下とも最低 5mm の余白が必要です。

オフセット値を変更しましたか？

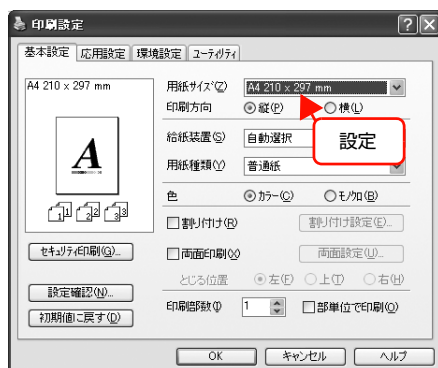
印刷保証領域外への印刷はできません。印刷保証領域いっぱいに作られた印刷データに対してオフセット値を変更すると、用紙端のデータは印刷されません。

☞ 本書 55 ページ「印刷できる領域」

印刷位置が画面表示と異なる

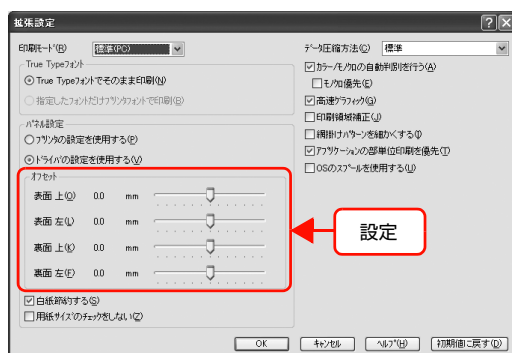
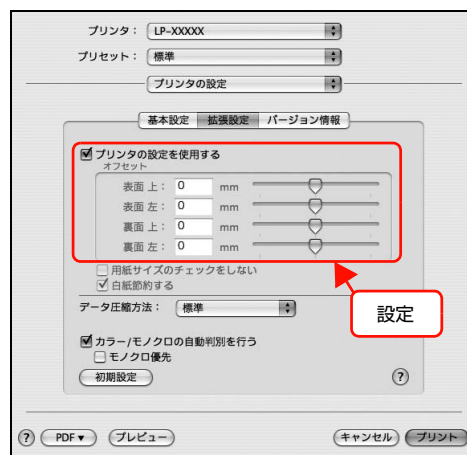
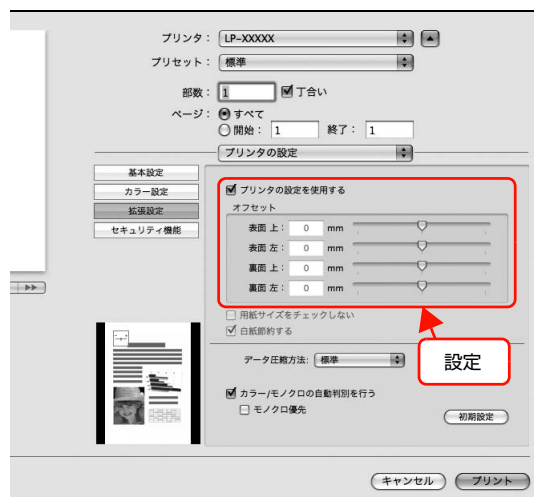
アプリケーションソフトで設定した用紙サイズと、プリンタドライバで設定した［用紙サイズ］が異なっていませんか？

アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを、プリンタドライバの［用紙サイズ］で設定してください。

Windows：

Mac OS X：

印刷開始位置を設定しましたか？

アプリケーションソフトによっては、印刷開始位置の設定が必要です。プリンタドライバの［拡張設定］画面で［オフセット］を調整してください。

Windows：

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：

Mac OS X v10.5.x：

罫線が切れる

アプリケーションソフトで、本製品を使用して印刷する設定になっていますか？

アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して、本製品を使用して印刷できるように設定してください。

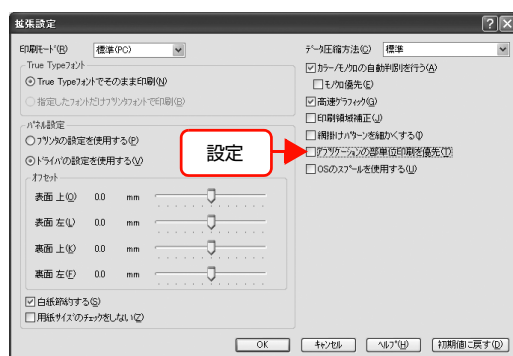
文字の位置がずれる

アプリケーションソフトで、本製品を使用して印刷する設定になっていますか？

アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して、本製品を使用して印刷できるように設定してください。

部単位印刷ができない

アプリケーションソフトとプリンタドライバの両方で部単位印刷を設定していませんか？（Windows）

アプリケーションソフトとプリンタドライバの両方で部単位印刷を設定すると、一部の Windows アプリケーションソフトでは、正しく部単位印刷ができないことがあります。プリンタドライバの［拡張設定］画面で［アプリケーションの部単位印刷を優先］のチェックを外し、アプリケーションソフトではなくプリンタドライバで部単位印刷を設定してください。

設定と印刷結果が異なる

アプリケーションソフトとプリンタドライバの設定が一致していますか？

アプリケーションソフトとプリンタドライバの設定が一致しているか確認してください。印刷条件の設定は、アプリケーションソフト、プリンタドライバそれぞれで行えますが、各設定の優先順位は、お使いの状況によって異なります。

Windows Vista 環境での制限事項

Windows Vista をお使いの方は、以下の内容を確認してください。

プリンタドライバの設定内容が使用できない

設定を保存したプリンタ以外の設定内容を使用していませんか？

Windows Vista 環境では、ユーザー定義サイズ、スタンプマーク、プリセットの詳細設定は、インストールしたプリンタ名ごとに保存されます。それぞれに設定が保存されるため、設定を保存したプリンタ以外、設定内容は使用できません。

文字が使用できない

JIS X 0213：2004 で追加された以下の 10 文字は、下記の機能では使用できません。

倶叱嘘屏痩剝呑妍并繫

- スタンプマーク機能
- プリンタフレンドリ名
- 中間スプールフォルダ設定のフォルダパスの設定
- フォームオーバーレイ機能
- ヘッダー/フッター設定で印字する際のユーザー名
- パスワード印刷のユーザー名やジョブ名
- EPSON ステータスモニタのジョブ情報表示

ジョブが正常に印刷できない

スリープ / 休止の設定をしていませんか？

印刷中に手動でスリープ/休止状態に移行しないでください。

パスワード印刷の入力画面が表示されない

［OS のスプールを使用する］にチェックを付けていませんか？

プリンタドライバの［環境設定］－［拡張設定］で［OS のスプールを使用する］にチェックを付けてパスワード印刷を実行するときは、Windows Vista の［スタート］－［コントロールパネル］－［管理ツール］－［サービス］の「Interactive Service Detection」を起動状態にしてください。

印刷品質が悪い

画質が悪いなど、印刷品質に問題があるときは、以下の内容を確認してください。

きれいに印刷できない

エプソン製のトナーカートリッジおよび感光体ユニットをお使いですか？

本製品はエプソン製のトナーカートリッジおよび感光体ユニット使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されています。エプソン製品以外のものをご使用になると、プリンタ本体の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、プリンタ本体の性能が発揮できないことがあります。エプソン製のトナーカートリッジおよび感光体ユニットのご使用をお勧めします。また、必ず本製品に合った型番のものをお使いください。

☞ 本書 139 ページ「オプション／消耗品／定期交換部品一覧」

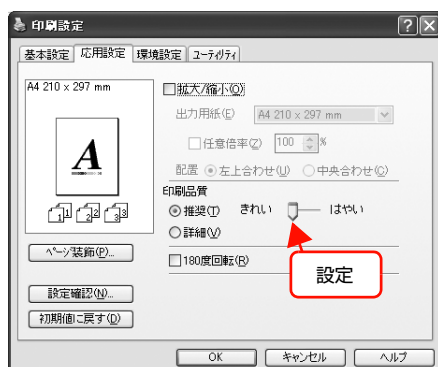
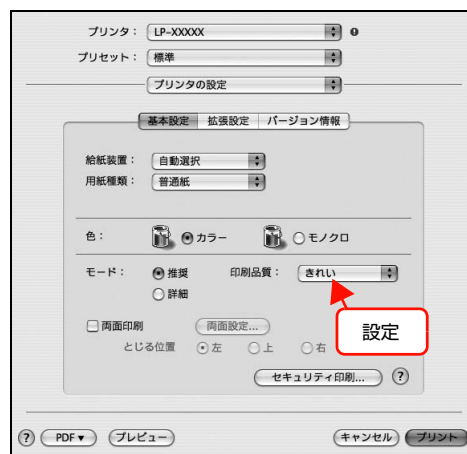
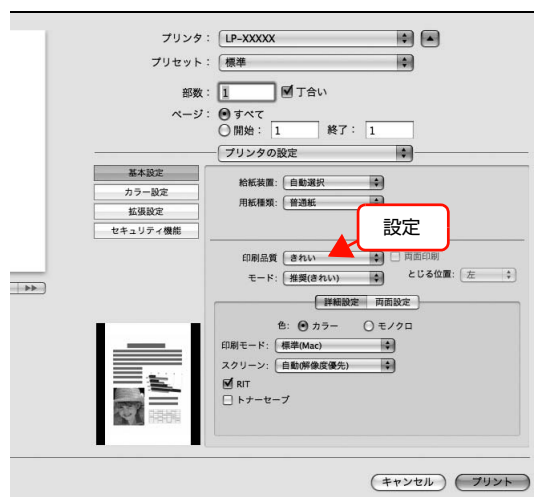
プリンタドライバの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？

［トナーセーブ］は、印刷品質を問わない場合にトナーを節約して印刷する機能のため、試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、薄くなります。

☞ 本書 76 ページ「トナーセーブ（トナーの節約）」

プリンタドライバで［印刷品質］を［きれい］（600dpi）に設定していますか？

きれいに印刷したいときは、［印刷品質］を［はやい］（300dpi）ではなく［きれい］（600dpi）に設定して印刷してください。ただし、複雑な印刷データではメモリ不足で印刷できない場合があります。このようなときは、［印刷品質］を［はやい］（300dpi）に戻すか、メモリを増設してください。

Windows：

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：

Mac OS X v10.5.x：

操作パネルに「解像度を落として印刷しました」というメッセージが表示されましたか？

印刷するのに十分なメモリをプリンタに増設してください。

必要なメモリ容量は、印刷データやアプリケーションソフトによって異なります。

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。

☞ 本書 69 ページ「トナーカートリッジの交換」

感光体ユニットが劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しい感光体ユニットに交換してください。

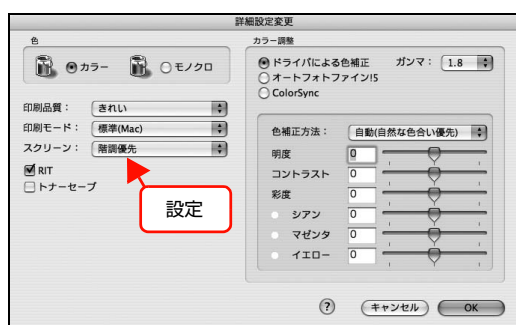
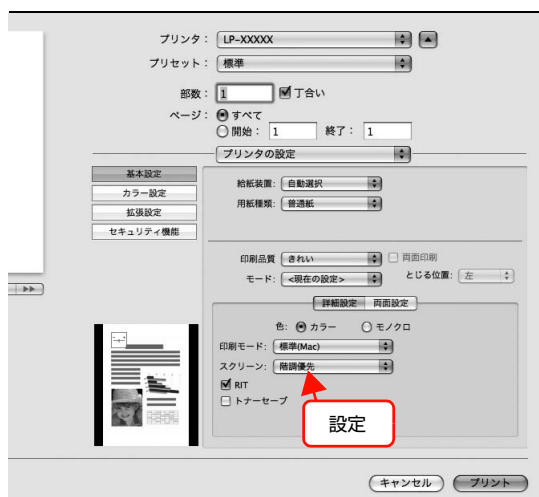
☞ 本書 72 ページ「感光体ユニットの交換」

色ムラがある

プリンタドライバで［スクリーン］の設定を確認してください。

カラー印刷時に微妙な色合いを再現するには、［スクリーン］の設定を［階調優先］または［自動（階調優先）］にしてください。

Windows：

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：

Mac OS X v10.5.x：

薄すぎる、濃すぎる

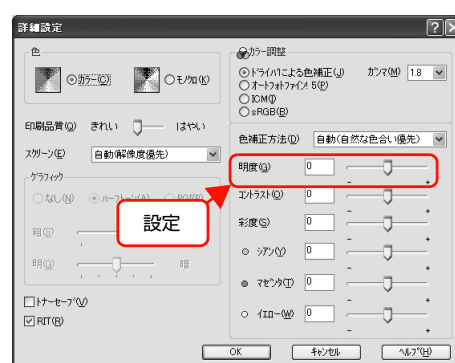
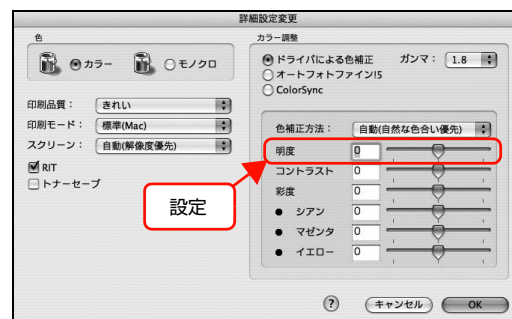
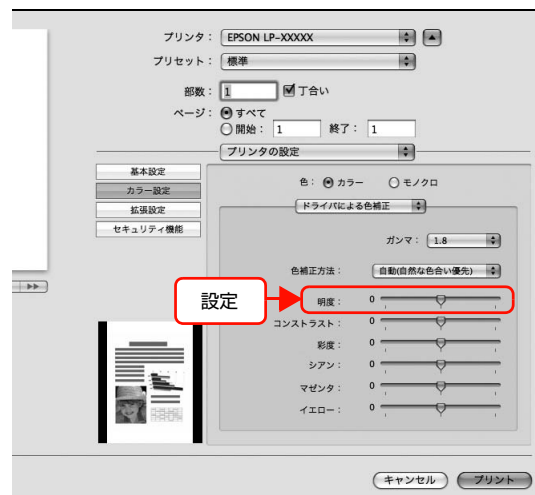
プリンタドライバの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？

［トナーセーブ］は、印刷品質を問わない場合にトナーを節約して印刷する機能のため、試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、薄くなります。

☞ 本書 76 ページ「トナーセーブ（トナーの節約）」

プリンタドライバの［明度］の設定を確認してください。

［詳細設定］画面または、［カラー設定］画面で［明度］を調整してください。

Windows：

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：

Mac OS X v10.5.x：

プリンタドライバで［モノクロ機互換モード］を有効にしていませんか？

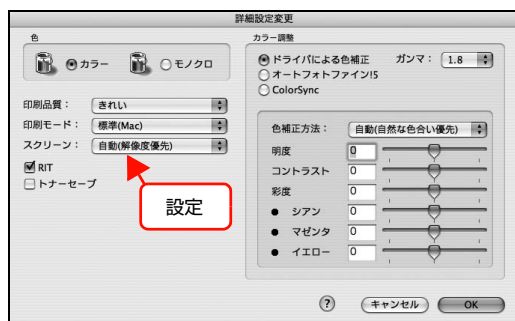
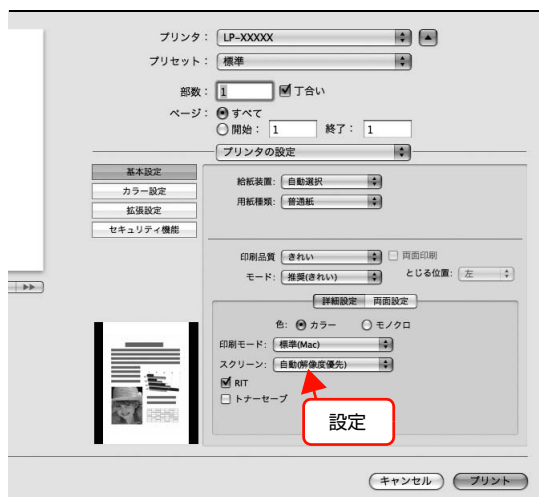
［モノクロ機互換モード］は、文字や細かい線が太くなるため濃く印刷されます。

薄い、かすれる

プリンタドライバで［スクリーン］の設定を確認してください。

カラー印刷時に細い線や細かい模様などを再現するには、［スクリーン］の設定を［自動（解像度優先）］または［解像度優先］にしてください。［階調優先］または［自動（階調優先）］に設定すると、中間調の文字や細かい線がかすれることがあります。

Windows：

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x：

Mac OS X v10.5.x：

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。

新しい用紙と交換することをお勧めします。

トナーの残量は十分ですか？

ステータスシートまたは操作パネルで、トナー残量を確認してください。

☞ 本書 79 ページ「プリンタの状態・設定（ステータスシート）の確認」

トナーが残っていなければ、新しいトナーカートリッジに交換してください。

☞ 本書 69 ページ「トナーカートリッジの交換」

感光体の寿命は残っていますか？

ステータスシートまたは操作パネルで、感光体ライフ（寿命）を確認してください。

☞ 本書 79 ページ「プリンタの状態・設定（ステータスシート）の確認」

感光体ライフ（寿命）が残っていなければ、新しい感光体ユニットに交換してください。

☞ 本書 72 ページ「感光体ユニットの交換」

感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しい感光体ユニットに交換してください。

☞ 本書 72 ページ「感光体ユニットの交換」

プリンタドライバの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？

［トナーセーブ］は、印刷品質を問わない場合にトナーを節約して印刷する機能のため、試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、印刷品質が劣ります。

☞ 本書 76 ページ「トナーセーブ（トナーの節約）」

プリンタドライバの［用紙種類］が正しく設定されていますか？

セットした用紙とプリンタドライバの［用紙種類］の設定が合っていないと（［普通紙］の設定で厚紙に印刷するなど）、最適な印刷結果が得られません。使用する用紙の種類に合わせて、［用紙種類］を設定してください。

☞ 本書 56 ページ「用紙一覧と設定早見表」

汚れ（点）が印刷される

適切な用紙を使用していますか？

本製品で印刷できる用紙を使用してください。

☞ 本書 53 ページ「印刷できる用紙」

感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しい感光体ユニットに交換しください。

☞ 本書 72 ページ「感光体ユニットの交換」

周期的に汚れる

プリンタ内の用紙経路が汚れている可能性があります。
数ページ印刷してください。

トナーカートリッジまたは感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジまたは感光体ユニットに交換してください。
☞ 本書 69 ページ「トナーカートリッジの交換」
☞ 本書 72 ページ「感光体ユニットの交換」

指でこすると汚れる

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。

適切な用紙を使用していますか？
本製品で印刷できる用紙を使用してください。
☞ 本書 53 ページ「印刷できる用紙」

プリンタドライバの［用紙種類］が正しく設定されていますか？
セットした用紙とプリンタドライバの［用紙種類］の設定が合っていないと（［普通紙］の設定で厚紙に印刷するなど）、最適な印刷結果が得られません。使用する用紙の種類に合わせて、［用紙種類］を設定してください。
☞ 本書 56 ページ「用紙一覧と設定早見表」

白く抜ける（点または周期的に）

適切な用紙を使用していますか？
本製品で印刷できる用紙を使用してください。
☞ 本書 53 ページ「印刷できる用紙」

トナーカートリッジまたは感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジまたは感光体ユニットに交換してください。
☞ 本書 69 ページ「トナーカートリッジの交換」
☞ 本書 72 ページ「感光体ユニットの交換」

用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しすぎている可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。

プリンタドライバの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？
［トナーセーブ］は、印刷品質を問わない場合にトナーを節約して印刷する機能のため、試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、印刷品質が劣ります。
☞ 本書 76 ページ「トナーセーブ（トナーの節約）」

用紙全体が塗りつぶされる

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換しください。
☞ 本書 69 ページ「トナーカートリッジの交換」

縦線が印刷される

感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しい感光体ユニットに交換してください。
☞ 本書 72 ページ「感光体ユニットの交換」

用紙の送り方向に対して線が入る

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換しください。
☞ 本書 69 ページ「トナーカートリッジの交換」

何も印刷されない

一度に複数枚の用紙が搬送されている可能性があります。
用紙をよくさばいて、セットし直してください。

トナーの残量は十分ですか？
ステータスシートまたは操作パネルで、トナー残量を確認してください。
☞ 本書 79 ページ「プリンタの状態・設定（ステータスシート）の確認」
トナーが残っていなければ、新しいトナーカートリッジに交換してください。
☞ 本書 69 ページ「トナーカートリッジの交換」

感光体ユニットが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しい感光体ユニットに交換してください。
☞ 本書 72 ページ「感光体ユニットの交換」

裏面が汚れる

プリンタ内の用紙経路が汚れている可能性があります。
数ページ印刷してください。

印刷に時間がかかる

印刷に時間がかかったり、一時停止してしまうときは、以下の内容を確認してください。

節電モードになっていませんか？

節電状態から印刷を実行すると、印刷開始の前にウォームアップを行いますので、排紙されるまでに時間がかかることがあります。

本書 78 ページ「印刷待機時の節電」

操作パネル上に「プリンタ調整中」と表示されていませんか？

良好な印刷品質を保つために、印刷の途中でプリンタが動作を一時的に停止して内部機能の自動調整を行うことがあります。自動調整が完了すると印刷を自動的に再開しますので、そのままお待ちください。

容量の大きなデータを印刷していませんか？

容量の大きなデータを印刷しようとすると、プリンタ側でデータを処理できないことがあります。操作パネルで、使用していないインターフェイスを［使わない］に設定してみてください。

本書 144 ページ「操作パネル設定項目一覧」

問題が解消されないときは、プリンタにメモリを増設することをお勧めします。

必要なメモリ容量は、印刷データやアプリケーションソフトによって異なります。

コンパクトフラッシュを初期化したい

コンパクトフラッシュのデータを消去したいときや廃棄するときなどは、以下の手順でコンパクトフラッシュを初期化してください。

！重要

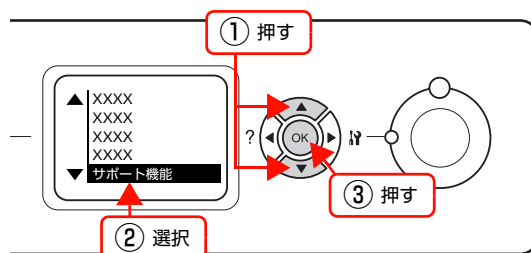
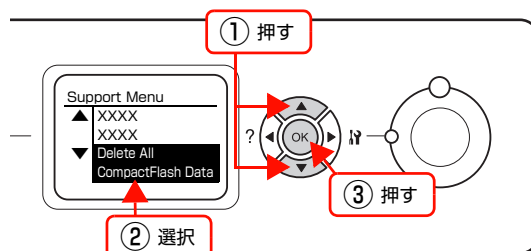
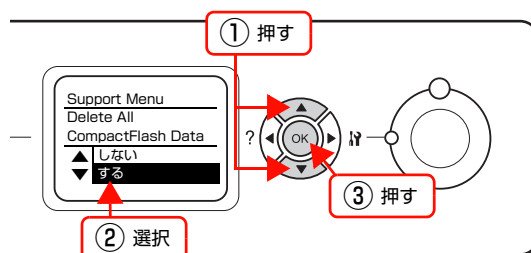
［Delete All CompactFlash Data］以外の設定項目は、変更しないでください。

1 **プリンタに接続されているインターフェイスケーブルを外します。**

プリンタメモリ内にジョブがないことを確認してください。

2 **【▼】ボタンを押したままプリンタの電源を入れます。**

操作パネルに「SUPPORT MODE」と表示されるまで【▼】ボタンを押し続けてください。

3 **【▲】/【▼】ボタンを押して、［サポート機能］を選択し、【OK】ボタンを押します。**

4 **【▲】/【▼】ボタンを押して、［Delete All CompactFlash Data］を選択し、【OK】ボタンを押します。**

5 **【▲】/【▼】ボタンを押して、［する］を選択し、【OK】ボタンを押します。**

6 **操作パネルに「CF データ全消去完了」と表示されたらプリンタの電源を入れ直します。**

以上で終了です。

パネルメッセージとヘルプの見方

操作パネルに表示されるメッセージと、対処方法を記載したヘルプ機能の使い方を説明します。

メッセージ一覧

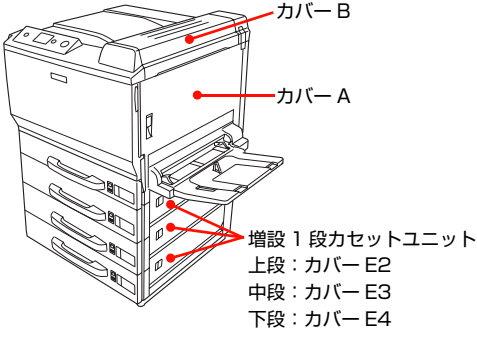
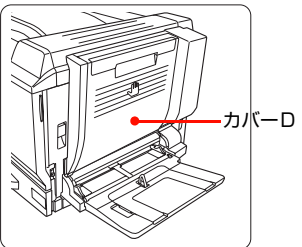
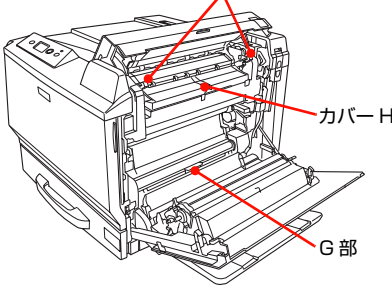
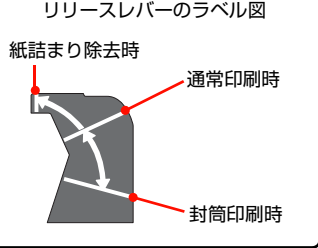
操作パネルには、ワーニング、エラー、ステータスの3種類のメッセージが表示されます。

ワーニングメッセージ

ワーニングメッセージは、何か問題が発生したときに注意を促すメッセージです。メッセージの内容と対処方法は以下の通りです。(五十音順)

操作パネルに表示されるワーニングメッセージは、操作パネルの［プリンタリセット］メニューから［ワーニングクリア］または［全ワーニングクリア］を実行して消すことができます。
［ワーニングクリア］は、消耗品関係以外のワーニングメッセージをすべて消します。消耗品などのワーニングメッセージだけを残したいときに実行してください。［全ワーニングクリア］は、すべてのワーニングメッセージを消します。
本書 144 ページ「操作パネル設定項目一覧」

メッセージ	状況と対処方法
ROM モジュール A フォーマットエラー	書き込み可能でフォーマットされていない ROM モジュールがソケットに装着されています。初めて書き込む ROM モジュールであれば問題ありません。再度書き込みを行うか、一旦電源を切り ROM モジュールを確認してください。 本書 20 ページ「メモリ /ROM/ コンパクトフラッシュ」
＊＊＊＊感光体の交換時期が近付きました	「＊＊＊＊」に表示されている色の感光体ユニットの寿命が近づきました。 印刷は継続できますが、新しい感光体ユニットを用意してください。 本書 139 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」
＊＊＊＊感光体ユニットを交換してください （エラーランプ消灯）	「＊＊＊＊」に表示されている色の感光体ユニットの寿命です。 印刷は継続できますが、印刷汚れやかすれが発生することがあります。新しい感光体ユニットに交換することをお勧めします。
＊＊＊＊トナーの交換時期が近付きました	「＊＊＊＊」に表示されている色のトナー残量が少なくなりました。 印刷は継続できますが、新しいトナーカートリッジを用意してください。 本書 139 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」
印刷できないデータを 受信しました	印刷データに問題があるため、印刷できませんでした。 • 本製品で使用できないプリンタドライバから印刷しました。使用したプリンタドライバを確認して、正しいプリンタドライバをインストールし直して、正しいプリンタドライバから印刷してください。 • メッセージを消すには、［プリンタリセット］メニューから［ワーニングクリア］を実行します。 本書 144 ページ「操作パネル設定項目一覧」
解像度を落として印刷 しました	メモリ不足により、指定された解像度で印刷できず、何らかの省略を行って印刷しました。 • 印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、【ジョブキャンセル】ボタンを押します。 • メッセージを消すには、［プリンタリセット］メニューから［ワーニングクリア］を実行します。 本書 144 ページ「操作パネル設定項目一覧」 • 改めて印刷するときは、以下のいずれかの処理を行ってください。 · プリンタドライバで［印刷品質］を［はやい］に設定する。 · アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して解像度を下げたり、保存（圧縮）形式を変更してデータ容量を減らす。 · 操作パネルで、使用していないインターフェイスを使わないように設定する。 · プリンタのメモリを増設する。

メッセージ	状況と対処方法
コンパクトフラッシュに空き領域がありません	オプションのコンパクトフラッシュの容量がいっぱいになりました。データの処理が終了するまでお待ちください。
給紙ローラ xx の交換時期が近付きました	「xx」に表示されている給紙ローラの寿命が近づきました。 C1：用紙カセット 1 C2：用紙カセット 2 C3：用紙カセット 3 C4：用紙カセット 4 MP：MP トレイ このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。
給紙ローラ xx を交換してください （エラーランプ消灯）	「xx」に表示されている給紙ローラが寿命です。 C1：用紙カセット 1 C2：用紙カセット 2 C3：用紙カセット 3 C4：用紙カセット 4 MP：MP トレイ このままでも印刷は継続できますが、販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡し交換してください。
指定と違うサイズの用紙に印刷しました	設定したサイズと異なるサイズの用紙に印刷しました。 • メッセージを消すには、［プリンタリセット］メニューから［ワーニングクリア］を実行します。 本書 144 ページ「操作パネル設定項目一覧」 • ［プリンタ設定］メニューの［用紙サイズフリー］を［On］に設定すると、このワーニングメッセージは表示されなくなります。 本書 144 ページ「操作パネル設定項目一覧」
指定と違うタイプの用紙に印刷しました	印刷時に設定したサイズとタイプ（種類）の用紙がセットされている給紙装置が見つからないため、用紙サイズのみ一致する給紙装置から給紙しました。 • ［プリンタリセット］メニューから［ワーニングクリア］を実行すると表示は消えます。 本書 144 ページ「操作パネル設定項目一覧」 • 各給紙装置にセットしている用紙のタイプと、操作パネルの［給紙装置設定］メニューで設定した用紙タイプを確認してください。 本書 144 ページ「操作パネル設定項目一覧」
定着ユニットの交換時期が近付きました	定着ユニットの寿命が近づきました。 このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。
定着ユニットを交換してください （エラーランプ消灯）	定着ユニットが寿命です。 このままでも印刷は継続できますが、印刷汚れやかすれが発生することがあります。販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡し交換してください。
転写ユニットの交換時期が近付きました	転写ユニットの寿命が近づきました。 このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。
転写ユニットを交換してください （エラーランプ消灯）	転写ユニットが寿命です。 このままでも印刷は継続できますが、販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡し交換してください。
廃トナーボックスの交換時期が近付きました	廃トナーボックスの空き容量が少なくなりました。 • このままの状態でも印刷可能です。新しい廃トナーボックスを用意してください。 • 「廃トナーボックスを交換してください」とエラーメッセージが表示されたら、新しい廃トナーボックスと交換したください。 本書 74 ページ「廃トナーボックスと排気フィルタの交換」

メッセージ	状況と対処方法
パスワード印刷の登録に失敗しました	パスワード印刷ジョブを登録できませんでした。 • 印刷していないパスワード印刷ジョブがすでに 64 ファイルある状態で、さらにパスワード印刷ジョブを登録しようとしました。印刷していないパスワード印刷ジョブを印刷するか消去してから、再度登録してください。 • メモリが増設されていないとパスワード印刷ジョブは登録できません。増設するメモリを取り付けてください。 • ［プリンタ設定］メニューの［RAM ディスク］を［標準］または［最大］に設定してください。 『詳細編』（電子マニュアル）－「便利な印刷機能」－「印刷ジョブにパスワードを設定」
非サポート USB デバイス	接続した USB メモリ（USB フラッシュメモリなどのデバイス）は本製品で使用できません。本製品で使用できる USB メモリの詳細はエプソンのホームページで確認してください。 メッセージを取り消すには、USB メモリ（USB フラッシュメモリなどのデバイス）を取り外すか、[プリンタリセット] メニューから [ワーニングクリア] を実行します。 本書 144 ページ「操作パネル設定項目一覧」
非純正品トナーカートリッジ	エプソン製以外のトナーカートリッジが取り付けられています。 このまま使用すると、印刷品質やトナー残量表示が、エプソン製のトナーカートリッジを使用したときと異なることがあります。エプソン製のトナーカートリッジとの交換をお勧めします。
日付時刻設定で時刻を修正してください	日付、時刻が初期設定値です。 日付、時刻の設定を行ってください。 本書 144 ページ「操作パネル設定項目一覧」
部数印刷できませんでした	指定した部数の印刷データを扱うためのメモリの容量が足りないため、1 部だけ印刷しました。 部数印刷するには、データの容量を少なくするか、プリンタのメモリを増設してください。
メモリ不足のため印刷に時間がかかりました	印刷処理中にメモリ不足が発生しました。印刷は続行します。 印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、［リセット］または［リセットオール］を行います。 メッセージを消すには、［プリンタリセット］メニューから［ワーニングクリア］を実行します。 本書 144 ページ「操作パネル設定項目一覧」 容量の大きいデータを印刷するには、プリンタのメモリを増設してください。

エラーメッセージ

エラーメッセージは、速やかに対処が必要な問題が発生したときに表示されるメッセージです。メッセージの内容と対処方法は以下の通りです。（五十音順）

メッセージ	状況と対処方法
Format Required No=LeftSW　Yes=OK SW	フォーマットされていないコンパクトフラッシュが装着されています。【OK】ボタンを押して実行すると、フォーマットが完了します。
I/F カードエラー	本製品で使用できない I/F カードが取り付けられているため認識できません。一旦電源を切り、本製品で使用可能な I/F カードを取り付けてください。 本書 139 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」 本書 22 ページ「インターフェイスカード」
N/W モジュールエラー	ネットワークプログラムが正しくありません。 お買い上げの販売店、または保守サービス実施店にご連絡ください。
OHP シートが正しくありません	プリンタドライバで OHP シート以外の用紙種類を選択したまま OHP シートを給紙したため、用紙詰まりが発生しました。または、プリンタドライバの［用紙種類］で OHP シートを選択したまま OHP シート以外の用紙を給紙したため、用紙詰まりが発生しました。 詰まった用紙を取り除いてカバーを閉じると、エラーが解除され、詰まったページから印刷を再開します。 本書 104 ページ「用紙が詰まった」
Optional RAM Error	メモリを認識できません。 一旦電源を切って、正しいメモリを取り付けてください。
ROM モジュール P 書き込みエラー	ROM への書き込みが正常に終了しませんでした。または、ROM モジュールが装着されていません。
ROM モジュール　A　リードエラー	本製品で使用できない ROM モジュールが取り付けられているため認識できません。一旦電源を切り ROM モジュールを確認してください。 本書 20 ページ「メモリ /ROM/ コンパクトフラッシュ」
Service Req ＊＊＊＊＊ サービスへ連絡ください ＊＊＊＊	サービスコールエラーが発生しました。「＊＊＊＊＊」の部分はエラーの分類とコード番号を表します。 一旦電源を切り、数分後に入れ直します。再度発生したときは、操作パネルの表示を書き写してから、販売店またはエプソンサービスコールセンターへご連絡ください。
＊＊＊＊感光体ユニットを交換してください	「＊＊＊＊」に表示されている色の感光体ユニットが故障しています。 **エラーランプ点滅：** 【印刷可】ボタンを押すと印刷は継続できますが、印刷汚れやかすれが発生することがあります。新しい感光体ユニットに交換してください。 **エラーランプ点灯：** 表示されている色の感光体ユニットを交換してください。交換後、カバー F を閉じるとエラーが解除されます。 本書 72 ページ「感光体ユニットの交換」
＊＊＊＊感光体ユニットを取り付けてください	「＊＊＊＊」に表示されている色の感光体ユニットがセットされていません。 感光体ユニットを取り付けてください。取り付け後、カバー F を閉じるとエラーが解除されます。 本書 72 ページ「感光体ユニットの交換」
＊＊＊＊感光体ユニットが故障です	「＊＊＊＊」に表示されている色の感光体ユニットが故障しています。 表示されている色の感光体ユニットを、使用可なものに交換してください。交換後、カバー F を閉じるとエラーが解除されます。 本書 72 ページ「感光体ユニットの交換」

メッセージ	状況と対処方法
＊＊＊＊感光体ユニットが正しくありません	「＊＊＊＊」に表示されている色の感光体ユニットは、本製品で使用できない感光体ユニットであるか、挿入口が間違っています。 表示されている色の感光体ユニットを、本製品で使用可能なものに交換するか、挿入口の色を確認して正しい挿入口にセットし直してください。交換後、カバー F を閉じるとエラーが解除されます。
＊＊＊＊トナーカートリッジを交換してください （エラーランプ点灯）	「＊＊＊＊」に表示されている色のトナーがなくなりました。 表示されている色のトナーカートリッジを交換してください。交換後、カバー F を閉じるとエラーが解除されます。 本書 69 ページ「トナーカートリッジの交換」
＊＊＊＊トナーカートリッジを取り付けてください	「＊＊＊＊」に表示されている色のトナーカートリッジがセットされていません。 表示されている色のトナーカートリッジを取り付けてください。取り付け後、カバー F を閉じるとエラーが解除されます。 本書 69 ページ「トナーカートリッジの交換」
＊＊＊＊トナーカートリッジが故障です	「＊＊＊＊」に表示されているトナーカートリッジが故障しています。 表示されている色のトナーカートリッジを、使用可能なものに交換してください。交換後、カバー F を閉じるとエラーが解除されます。
＊＊＊＊トナーカートリッジが正しくありません	「＊＊＊＊」に表示される色のトナーカートリッジは、本製品では使用できません。 表示されている色のトナーカートリッジを、本製品で使用可能なものに交換してください。交換後、カバー F を閉じるとエラーが解除されます。 本書 69 ページ「トナーカートリッジの交換」
＊＊＊＊非純正品トナー	「＊＊＊＊」に表示されている色のトナーカートリッジはエプソン製ではありません。 このまま使用すると、印刷品質などが、エプソン製のトナーカートリッジを使用したときと異なることがあります。また、エプソンが提供する保証期間、保守サービスが適用されないことがあります。エプソン製のトナーカートリッジとの交換をお勧めします。 本書 69 ページ「トナーカートリッジの交換」
オーバーランエラー	印刷の途中でプリンタドライバのスプールファイルを削除して、次に別の印刷を実行しました。または、通信エラーで受信したデータに異常があります。 プリンタドライバからスプールファイルを削除してから、プリンタの［ジョブキャンセル］ボタンを押してプリンタに残っているデータを削除してください。
カセット＊に用紙を横長に入れてください	標準またはオプションの用紙カセットから給紙するときに、給紙方向に対して横長の状態でセットすべき用紙が縦長にセットされています。 A4、B5、Letter（LT）サイズの用紙は横長にセットする必要があります。 「＊」の部分に表示されている番号の用紙カセットに対して、以下のいずれかの処置を行ってください。 1：標準カセット 2：増設 1 段カセットユニット（上から 2 段目） 3：増設 1 段カセットユニット（上から 3 段目） 4：増設 1 段カセットユニット（上から 4 段目） ①プリンタドライバで指定した用紙サイズが正しい場合は、用紙カセットから用紙を一旦取り除き、プリンタドライバで指定したサイズの用紙を給紙方向に対して横長の状態でセットすると、エラーが解除されて印刷を再開します。 ②用紙カセットにセットしてある用紙サイズが正しい場合は、印刷を中止して、プリンタドライバで正しい用紙サイズを指定し直して印刷します。
紙をセットしてください xxxxx yyyy	以下のようなときに表示されます。 ①印刷のために給紙しようとした給紙装置「xxxxx」に、用紙がセットされていません。 給紙装置「xxxxx」にサイズ「yyyy」の用紙をセットすると、エラーが解除されて印刷されます。 本書 56 ページ「用紙一覧と設定早見表」 本書 58 ページ「用紙のセット方法」 ②すべての給紙装置に用紙がセットされていません。 いずれかの給紙装置に用紙をセットすると、エラーが解除されて印刷されます。

メッセージ	状況と対処方法
紙を取り除いてください **＊＊＊＊**	「＊＊＊＊」の部分に表示される箇所で用紙詰まりが発生しました。用紙詰まりが複数の箇所で発生している場合、「＊＊＊＊」の部分には操作パネルに表示可能な範囲まで表示されます。 オプションの増設 1 段カセットユニット装着時　オプションの両面印刷ユニット装着時 カバー A、カバー B を開いた状態 以下のページを参照して、「＊＊＊＊」の部分に表示される箇所から詰まった用紙を取り除いてください。詰まった用紙をすべて取り除き、カバーを閉じるとエラーが解除され、詰まった用紙の印刷データから印刷を再開します。 本書 104 ページ「用紙が詰まった」
給紙ローラ＊＊を交換して **ください**	• 「＊＊」に表示されている給紙ローラが寿命です。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 • 操作パネルの【印刷可】ボタンを押すとエラーが解除され、印刷が続行できます。エラー解除後は、ワーニングメッセージ［給紙ローラ＊＊を交換してください］が表示されます。
コンパクトフラッシュ **エラー**	本製品で使用できないオプション装置が取り付けられているため認識できません。 一旦電源を切り、本製品で使用可能なコンパクトフラッシュを取り付けてください。 本書 139 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」 本書 20 ページ「メモリ /ROM/ コンパクトフラッシュ」
指定された用紙は両面印 **刷できません**	両面印刷実行時、用紙のサイズまたは種類が両面印刷不可なため、両面印刷の実行を中止します。 • ［プリンタ設定］メニューの［自動エラー解除］が［しない］（初期値）に設定されている場合は、以下のいずれかの操作を行ってください。 ①【印刷可】ボタンを押すと、セットされている用紙に片面印刷します。 ②印刷を中止する場合は【ジョブキャンセル】ボタンを押します。 • ［プリンタ設定］メニューの［自動エラー解除］が［する］に設定されている場合は、一定時間（5 秒）後にエラーが解除され、セットされている用紙に片面印刷します。
定着ユニットを交換して **ください** （エラーランプ点滅）	定着ユニットが寿命です。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。

メッセージ	状況と対処方法
データに異常があるため印刷できません	印刷データの異常です。 • ［プリンタ設定］メニューの［自動エラー解除］が［しない］（初期値）に設定されている場合は、以下のいずれかの操作を行ってください。 ①【印刷可】ボタンを押すと、エラーが発生したページを印刷しないで次の印刷を行います。 ②印刷を中止する場合は、【ジョブキャンセル】ボタンを押します。 • ［プリンタ設定］メニューの［自動エラー解除］が［する］に設定されている場合は、一定時間（5 秒）後にエラーが解除され、エラーが発生したページを印刷しないで次の印刷を行います。
転写ユニットを交換してください （エラーランプ点滅）	転写ユニットが寿命です。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。
廃トナーボックスを交換してください	廃トナーボックスの空き容量がなくなりました。 廃トナーボックスを交換してください。交換後、カバー F を閉じるとエラーが解除されます。 本書 74 ページ「廃トナーボックスと排気フィルタの交換」 操作パネル表示が消えない場合は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。
廃トナーボックスを取り付けてください	廃トナーボックスがセットされていません。または正しくセットされていません。 廃トナーボックスを正しく取り付けください。取り付け後、カバー F を閉じるとエラーが解除されます。 本書 74 ページ「廃トナーボックスと排気フィルタの交換」 操作パネル表示が消えない場合は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。
メモリ不足で印刷できません	処理中にメモリ不足、メモリに対する不正な処理が発生し、動作が続行できなくなりました。 • 【ジョブキャンセル】ボタンを押すと、印刷が中止されます。 • ［プリンタ設定］メニューの［自動エラー解除］が［しない］（初期値）に設定されている場合は、【印刷可】ボタンを押すと印刷を継続します。ただし、エラーが発生したページは不完全な印刷結果になります。 • ［プリンタ設定］メニューの［自動エラー解除］が［する］に設定されている場合は、一定時間（5 秒）後にエラーが解除され、印刷を継続します。ただし、エラーが発生したページは不完全な印刷結果になります。 • 改めて印刷するときは、以下のいずれかの処置を行ってください。 ①プリンタドライバで［印刷品質］を［標準］に設定する。 ②アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して解像度を下げたり、保存（圧縮）形式を変更してデータ容量を減らす。 ③プリンタのメモリを増設する。 ④使用していないインターフェイスを、操作パネルで使わないように設定する。
メモリ不足で両面印刷できませんでした	両面印刷実行時、印刷データを扱うためのメモリが足りないため、裏面が印刷できません。この場合、表面のみ印刷して排紙します。 • 以下のいずれかの操作を行ってください。 ①表面側のみ印刷された用紙を裏返してもう一度セットし、【印刷可】ボタンを押すと片面印刷で印刷を再開します。 ②【ジョブキャンセル】ボタンを押して、印刷を中止します。 • 改めて印刷するときは、以下のいずれかの処置を行ってください。 ①プリンタドライバで［印刷品質］を［標準］に設定する。 ②アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して解像度を下げたり、保存（圧縮）形式を変更してデータ容量を減らす。 ③プリンタのメモリを増設する。 ④使用していないインターフェイスを、操作パネルで使わないように設定する。

メッセージ	状況と対処方法
用紙を交換してください **xxxxx yyyy**	給紙をしようとした給紙装置「xxxxx」にセットされている用紙サイズと、印刷する用紙サイズ「yyyy」が異なっています。 • ［プリンタ設定］メニューの［自動エラー解除］が［しない］（初期値）に設定されている場合は、以下のいずれかの操作を行ってください。 ①給紙装置「xxxxx」にサイズ「yyyy」の用紙をセットし、【印刷可】ボタンを押して印刷します。 ☞ 本書 56 ページ「用紙一覧と設定早見表」 ☞ 本書 58 ページ「用紙のセット方法」 ②用紙を交換しないで【印刷可】ボタンを押します。セットされている用紙に印刷します。 ③印刷を中止する場合は、【ジョブキャンセル】ボタンを押します。 • ［プリンタ設定］メニューの［自動エラー解除］が［する］に設定されている場合は、一定時間（5 秒）後にエラーが解除され、セットされている用紙に印刷します。
用紙サイズ設定エラー **紙を取り除いてください**	設定した用紙サイズと異なるサイズがセットされたため、用紙詰まりが発生しました。以下のページを参照して、詰まった用紙を取り除いてください。正しいサイズの用紙をセットし、カバーを閉じるとエラーが解除され、印刷を再開します。 ☞ 本書 104 ページ「用紙が詰まった」
リリースレバーを＊＊＊位置にしてください	以下の場合に表示されます。 • 印刷設定を、封筒以外の用紙から封筒に、または封筒から封筒以外の用紙に変更したとき リリースレバーを「＊＊＊」に表示された位置に合わせてください。

ステータスメッセージ

ステータスメッセージは、プリンタの状態を示すメッセージです。プリンタは正常に動作しています。メッセージの内容は以下の通りです。（五十音順）

メッセージ	状況と対処方法
CF CHECK	オプションのコンパクトフラッシュを確認中です。
Formatting CF	オプションのコンパクトフラッシュを初期化中です。
RAM CHECK	プリンタの RAM を確認中です。
ROM A 書き込み中 電源オフ禁止 nn/mm	オプションのフォームオーバーレイ ROM モジュールにデータを書き込み中です。
ROM モジュール A 情報	ROM モジュール A 情報を印刷中です。
ROM CHECK	プリンタの ROM を確認中です。
ROM P 書き込み中 電源オフ禁止 nn/mm	標準の ROM モジュールにデータを書き込み中です。
SELF TEST	自己診断と、初期化を行っています。
印刷できます	印刷可状態で、プリンタに送られているデータがない状態です。
ウォーミングアップ しばらくお待ちください	ウォーミングアップ中です。
エラーの原因が解消されて いません	エラーを解除できません。
オフライン 印刷を停止します	印刷データの作成やデータ受信は行いますが、印刷動作を開始しない状態です。【印刷可】ボタンを押すと、現在の状態を表示します。
消耗品情報シート 印刷中	情報品情報を印刷中です。
使用履歴シート 印刷中	使用状態の履歴を印刷中です。
ジョブキャンセル中 お待ちください	• 【ジョブキャンセル】ボタンの操作によって印刷中の処理を中止しています。 • コンピュータ側のプリンタドライバによって印刷中の処理を中止しました。
節電中	操作パネルで指定した時間が経過し、節電状態になっています。データの受信、またはリセットで解除されます。
全ジョブキャンセル中 お待ちください	【ジョブキャンセル】ボタンの操作によって印刷中の処理を中止しています。
復帰短縮予熱モード中	復帰短縮予熱モードになっています。
プリンタ情報シート 印刷中	プリンタの設定状態を印刷中です。
プリンタ調整中 しばらくお待ちください	良好な印刷品質を保つために、プリンタが印刷機能お自動調整を行っています。しばらくお待ちください。なお、印刷実行中にこのメッセージが表示されると、印刷処理を一時中断します。自動調整が完了すると操作パネル表示が消え、自動的に印刷を再開します。

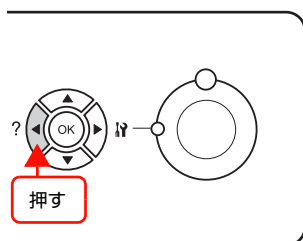
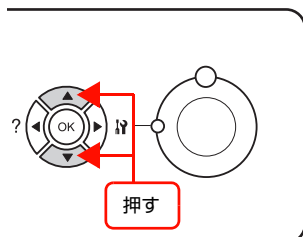
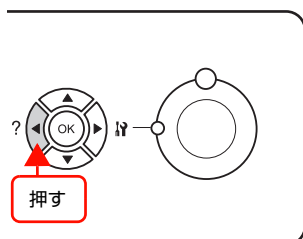
メッセージ	状況と対処方法
用紙排紙中	プリンタ内に残っている印刷データを、【印刷可】ボタンによって印刷・排紙中です。
リセット	現在使用中のインターフェイスに対してメモリに保存されたデータを破棄し、エラーを解除中です。
リセット　オール	印刷を中止後、すべてのインターフェイスに対してメモリに保存されたデータを破棄しています。しばらくお待ちください。
リセットしてください	印刷実行中にパネル設定を変更しました。以下のいずれかの操作を行ってください。 ①操作パネルの［プリンタリセット］から［リセット］または［リセットオール］を実行します。直後に変更が反映されますが、印刷データはすべて削除されます。 本書 144 ページ「操作パネル設定項目一覧」 ②【印刷可】ボタンを押します。印刷実行後に変更が反映されます。

ヘルプの見方

操作パネルに、エラーメッセージとともに［ヘルプを見る］と表示されたときは、対処方法を参照することができます。

この表示があるときは、ヘルプを参照できます。

ヘルプの見方は以下の通りです。

1 **【◀】ボタンを押します。**

2 **【▼】ボタンを押して、次の手順に進みます。【▲】ボタンを押すと、前の手順に戻ります。**

3 **【◀】ボタンを押して終了します。**

以上でヘルプの閲覧は終了です。

電子マニュアルの見方

本製品に同梱されているソフトウェア CD-ROM には、PDF 形式の取扱説明書（電子マニュアル）が収録されています。この取扱説明書を見るには、Adobe Reader やプレビュー（Mac OS X）などの PDF 閲覧用ソフトウェアが必要です。Adobe Reader は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードできます。また、各 OS に対応する Adobe Reader のバージョンは、アドビシステムズ社のホームページでご確認ください。

取扱説明書はソフトウェアとともにコンピュータにインストールされます。インストールされた取扱説明書の見方は以下の通りです。

スタートメニューから見る

Windows の場合

1 Windows の［スタート］－［すべてのプログラム］（またはプログラム）－［EPSON］をクリックします。

2 ご覧になりたい取扱説明書の名称をクリックします。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

1 デスクトップ上のマニュアルエイリアスを見つけます。

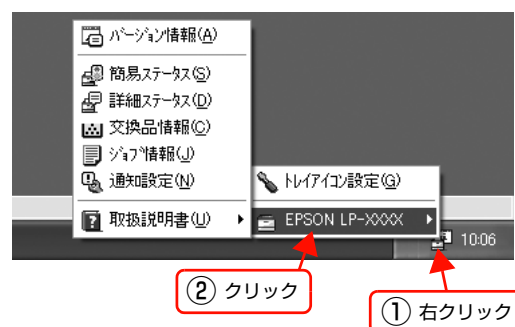
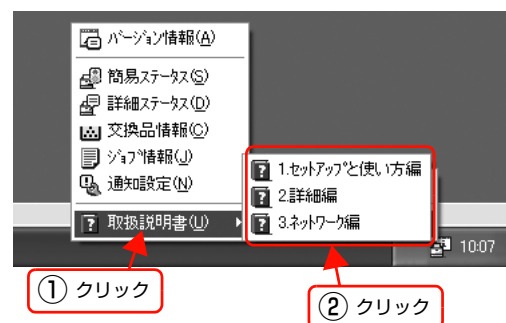
2 ご覧になりたい取扱説明書の名称をクリックします。

ハードディスクから参照する場合は、以下の通りです。［アプリケーション］－［EPSON］－［TPMANUAL］－［LP-S7500］－［JPN］－［GUIDE］の順にクリックして、電子マニュアルを開きます。

以上で終了です。

EPSON ステータスモニタから見る

Windows のみ

1 タスクトレイの EPSON ステータスモニタのアイコンを右クリックし、［EPSON LP-S7500］をクリックします。

2 ［取扱説明書］から、参照したい取扱説明書を選択します。

以上で終了です。

6 付録

本製品の仕様と、操作パネルの設定項目一覧を記載しています。

仕様

以下は 2008 年 4 月現在の情報です。

動作環境

ソフトウェアをインストールし、使用するためのシステム条件は以下の通りです。最新のサポート OS 情報、またはプリンタドライバの制限事項の詳細はエプソンのホームページで確認してください。

アドレス ：http://www.epson.jp/support/

Windows

項目		内容
OS		Windows 2000 Server Windows 2000 Professional Windows 2000 Advanced Server Windows Server 2003 Standard Edition Windows Server 2003 Enterprise Edition Windows Server 2003 Standard x64 Edition Windows Server 2003 Enterprise x64 Edition Windows XP Professional Windows XP Home Edition Windows XP Professional x64 Edition Windows Vista Home Basic Windows Vista Home Premium Windows Vista Business Windows Vista Ultimate Windows Vista Enterprise Windows Vista Home Basic x64 Edition Windows Vista Home Premium x64 Edition Windows Vista Business x64 Edition Windows Vista Ultimate x64 Edition Windows Vista Enterprise x64 Edition
CPU*		Pentium® 233MHz 以上（Celeron® 633MHz 以上を推奨）
メモリ		128MB 以上（推奨 256MB 以上）
ハードディスク		500MB 以上の空き容量
接続方法	USB	• USB1.1/2.0 に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作確認が保証されているコンピュータ • EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2）を使用します。
	パラレル	EPSON パラレルインターフェイスケーブル（型番：PRCB4N）を使用します。 DOS/V、PC-98NX シリーズ、ECP モード対応 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためにプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータと本製品の間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできないことがあります。
	ネットワーク	市販の LAN インターフェイスケーブル（ストレートケーブル）を使用します。 LAN ケーブルは、シールドツイストペアケーブル（カテゴリ 5 以上）を使用してください。10Base-T または 100Base-TX のどちらでも使えます。 対応プロトコル：TCP/IP（WSD 対応）、AppleTalk、NetBEUI

＊ 各 OS の必要システム条件を満たしていること（OS の推奨動作環境以上での使用を推奨）。

Windows XP/Windows Vista のリモートデスクトップ機能＊を利用している状態で、移動先のコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷する場合、EPSON ステータスモニタがインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

＊ 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションソフトやファイルへアクセスし、操作することができる機能。

Mac OS

OS		Mac OS X v10.3.9 ～ v10.5.x
CPU*		• PowerPC G3、G4、または G5 プロセッサ搭載（G4 500MHz 以上を推奨） • Intel 社製プロセッサ
メモリ		64MB 以上（推奨 128MB 以上）
ハードディスク		100MB 以上の空き容量（推奨 200MB 以上）
接続方法	USB	• USB1.1/2.0 に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作確認が保証されているコンピュータ • EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2）を使用します。
	ネットワーク	市販の LAN インターフェイスケーブル（ストレートケーブル）を使用します。 LAN ケーブルは、シールドツイストペアケーブル（カテゴリ 5 以上）を使用してください。10Base-T または 100Base-TX のどちらでも使えます。 対応プロトコル：TCP/IP、AppleTalk（EPSON AppleTalk：Mac OS X v10.5 以降非対応）、Bonjour

* 各 OS の必要システム条件を満たしていること（OS の推奨動作環境以上での使用を推奨）。

プリンタの仕様

基本仕様

プリント方式	半導体レーザービーム走査＋乾式二成分電子写真方式	
解像度	600dpi*1	
プリント速度	25.6 ページ / 分（A4、モノクロ片面印刷）*2	
	25.6 ページ / 分（A4、カラー片面印刷）*2	
ウォームアップ時間	電源オン時	：118 秒以内（温度 23 ℃、湿度 55%、定格電圧にて）
	スリープからの復帰時	：118 秒以内（温度 23 ℃、湿度 55%、定格電圧にて）
	復帰短縮予熱モード設定時	：30 秒以下
ファーストプリント	モノクロ片面印刷	：8.1 秒（A4）/10.0 秒（A 3）
	モノクロ両面印刷	：15.8 秒（A4）/19.5 秒（A 3）
	カラー片面印刷	：11.4 秒（A4）/13.3 秒（A 3）
	カラー両面印刷	：19.1 秒（A4）/22.7 秒（A 3）
稼働音 （本体、標準条件）*3	レディ時	：約 40dB（A）
	稼働時	：約 52dB（A）
耐久性（製品寿命）	600,000 ページ（A4 連続時） または 5 年のいずれか短い方	

*1 25.4mm ｛1 インチ｝あたりのドット数（Dots Per Inch）

*2 印刷中に、良好な画質を得るための画像調整を自動的に行うことがあり、上記の印刷速度が出ない場合があります。また、用紙サイズによっては、定着ユニットの安定性保持のために、印刷を一時停止することがあります。

*3 標準条件：MP トレイを閉めて、用紙カセットから普通紙を給紙したとき

プリンタ外形寸法 / 質量

外形寸法	幅 648mm ×奥行き 608mm ×高さ 477mm
質量	約 49.5kg（消耗品を含まない）

オプション外形寸法 / 質量

外形寸法 （小数点以下四捨五入）	増設 1 段カセットユニット（型番 LPA3CZ1CU8）：幅 577mm ×奥行き 548mm × 168mm
	両面印刷ユニット（型番 LPA3CRU8）：幅 100mm ×奥行き 440mm ×高さ 2.8mm
	プリンタ台（型番 CSCBN13B）：幅 535mm ×奥行き 508mm ×高さ 96mm
	長尺用紙セットガイド（型番 LPA3CJSG2）：幅 404mm × 349mm ×高さ 188mm
質量	増設 1 段カセットユニット（型番 LPA3CZ1CU8）：約 14.8kg
	両面印刷ユニット（型番 LPA3CRU8）：約 2.8kg
	プリンタ台（型番 CSCBN13B）：約 8.5kg
	長尺用紙セットガイド（型番 LPA3CJSG2）：約 0.6kg

電気関係 *

定格電圧	AC100V ± 10%	
定格電流	15A	
周波数	50/60Hz ± 3Hz	
消費電力	最大	： 1260W 以下
	カラー印刷時	： 平均 598W
	モノクロ印刷時	： 平均 533W
	レディ時	： 平均 129W
	復帰短縮予熱モード時	： 平均 105W
	スリープモード時	： 平均 11W 以下
	電源オフ時	： 0W

* オプション含まず

環境基本仕様

省資源機能	両面印刷機能、割り付け印刷機能、拡大 / 縮小印刷機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。
回収リサイクル体制	使用済みトナーカートリッジの回収 資源の有効活用と地球環境保全のために、使用済みのトナーカートリッジの回収にご協力ください。使用済みトナーカートリッジの回収方法の詳細は、新しいトナーカートリッジに同梱されておりますご案内シートを参照してください。
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細は以下をご覧ください。 本書 141 ページ「保守サービスのご案内」
補修用性能部品の最低保有期間	製品の製造終了後 6 年
試験方法	RAL-UZ122：2006 粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよび TVOC の放散については、エコマーク No.122「プリンタ Version2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。（トナーは本製品用に推奨しております「LPC3T13K」を使用し、印刷を行った場合について、試験方法：RAL-UZ122：2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。）

環境条件

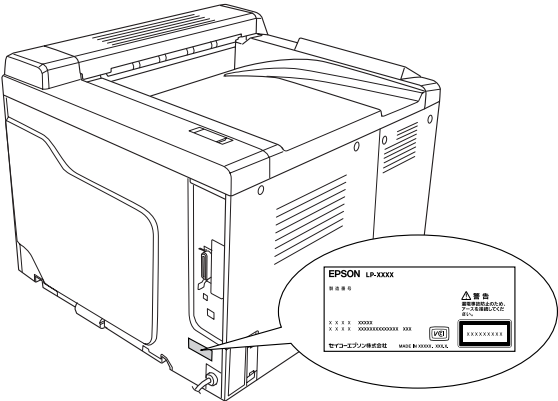
動作時	温度	：10 ～ 35 ℃
	湿度	：15 ～ 85%（ただし結露しないこと）
	気圧（高度）	：778.0Hpa 以上（2.000m 以下）
	水平度	：傾き 1 度以下
	照度	：3000lx 以下（ただし直射日光を照射させないこと）
	周囲スペース	：上方 300mm、左側方 100mm、右側方 450mm、 前方 820mm、後方 200mm
保存・輸送時	温度	：0 ～ 35 ℃
	湿度	：30 ～ 85%（ただし結露しないこと）

コントローラ基本仕様

制御コード体系	モード自動判別	：ESC/Page、ESC/P スーパー（ESC/P エミュレーション、 PC-PR201H エミュレーション）
RAM	標準	：256MB
	オプション増設時	：最大 768MB
インターフェイス	標準	：パラレル IEEE1284 準拠双方向（コンパチブル、ニブルモード、ECP モード） USB（Rev. 1.1 および 2.0 対応） 10Base-T/100Base-TX
	オプション	：Type B I/F（1 スロット）

文字仕様

文字コード	JISX0208-1990 準拠	
書体	欧文	ローマン、サンセリフ Windows 対応 TrueType 互換 14 書体 DutchTM 801（Medium/Italic/Bold/Bold Italic） SwissTM 721（Medium/Italic/Bold/Bold Italic） Courier（Medium/Italic/Bold/Bold Italic） Symbol More WingBats
	和文	明朝、ゴシック

製造番号の表示位置

保守サービスなどのお問い合わせの際に製造番号が必要になる場合があります。上図のラベル内容を確認してください。

オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧

本製品で使用できるオプションと消耗品は以下の通りです。

2009 年 6 月現在

商品名		型番	備考
接続ケーブル	USB ケーブル	USBCB2	USB2.0/1.1 対応
	パラレルケーブル	PRCB4N	−
カード / アダプタ	ネットワークインターフェイスカード *1	PRIFNW7/ PRIFNW7S/ PRIFNW7U	100BASE-TX、10BASE-T 準拠 対応プロトコル：TCP/IP、AppleTalk、NetBEUI
	802.11g 対応無線プリントアダプタ *2	PA-W11G2	IEEE802.11b および IEEE802.11g 準拠 対応暗号化技術：WEP および WPA-PSK（TKIP/AES）
給紙装置	増設 1 段カセットユニット	LPA3CZ1CU8	対応用紙サイズ：A3、A4、B4、B5、Letter、Legal、B、F4 容量：500 枚
	両面印刷ユニット	LPA3CRU8	自動両面印刷をするための装置
台	専用プリンタ台（キャスター付）	CSCBN13B	プリンタ本体または増設 1 段カセットユニットの最下段に取り付けできます。
	長尺用紙カセットガイド	LPA3JCJSG2	長さ 458 〜 1200mm の長尺用紙がセットできます。
記憶媒体	RAM モジュール	−	容量の大きなデータを印刷するとき、パスワード印刷をするときなどに増設してください。また、大容量の部数印刷などをするときに取り付けると、コンピュータを早く印刷作業から開放することができます。 エプソンのホームページから本製品のオプション情報をご覧ください。 http://www.epson.jp/ プリンタの内部メモリを最大 768MB まで増設できます。 購入時のメモリ容量は 256MB です。
	コンパクトフラッシュ	−	パスワード印刷や大量の部数印刷などをするときに取り付けていると、コンピュータを早く印刷作業から開放することができます。
	フォームオーバーレイ ROM モジュール	LPFOLR4M2	EPSON Form!4 で作成したフォームを登録する ROM モジュール 容量：4MB
	PostScript 3 ROM	LPS75PSROM	PostScript3 プリンタとして使用する ROM モジュールです。256MB 以上のメモリ増設が必要です。
ソフトウェア	EPSON Form!4	EPFORM4	Windows 用のフォームオーバーレイユーティリティ。フォーム（書式）とデータを別々に作成し、両者を重ね合わせて印刷するフォームオーバーレイ機能を利用するための、フォームを作成します。
消耗品	ET カートリッジ *3　ブラック	LPC3T13K	印刷寿命 *4：約 10,000 ページ
	ET カートリッジ *3　ブラック	LPC3T14K	印刷寿命 *4：約 21,000 ページ
	ET カートリッジ *3　シアン	LPC3T13C	印刷寿命 *4：約 7,500 ページ
	ET カートリッジ *3　シアン	LPC3T14C	印刷寿命 *4：約 14,000 ページ
	ET カートリッジ *3　マゼンタ	LPC3T13M	印刷寿命 *4：約 7,500 ページ
	ET カートリッジ *3　マゼンタ	LPC3T14M	印刷寿命 *4：約 14,000 ページ
	ET カートリッジ *3　イエロー	LPC3T13Y	印刷寿命 *4：約 7,500 ページ
	ET カートリッジ *3　イエロー	LPC3T14Y	印刷寿命 *4：約 14,000 ページ
	感光体ユニット　ブラック	LPCA 3 KUT7K	印刷寿命 *4：約 50,000 ページ
	感光体ユニット　シアン	LPCA 3 KUT7C	印刷寿命 *4：約 30,000 ページ
	感光体ユニット　マゼンタ	LPCA 3 KUT7M	印刷寿命 *4：約 30,000 ページ
	感光体ユニット　イエロー	LPCA 3 KUT7Y	印刷寿命 *4：約 30,000 ページ
	廃トナーボックス	LPC3H13	印刷寿命 *4：約 21,000 ページ

商品名		型番	備考
消耗品 （環境推進品）	環境推進トナー[*5]　ブラック	LPC3T13KV	印刷寿命[*4]：約 10,000 ページ
	環境推進トナー[*5]　ブラック	LPC3T14KV	印刷寿命[*4]：約 21,000 ページ
	環境推進トナー[*5]　シアン	LPC3T13CV	印刷寿命[*4]：約 7,500 ページ
	環境推進トナー[*5]　シアン	LPC3T14CV	印刷寿命[*4]：約 14,000 ページ
	環境推進トナー[*5]　マゼンタ	LPC3T13MV	印刷寿命[*4]：約 7,500 ページ
	環境推進トナー[*5]　マゼンタ	LPC3T14MV	印刷寿命[*4]：約 14,000 ページ
	環境推進トナー[*5]　イエロー	LPC3T13YV	印刷寿命[*4]：約 7,500 ページ
	環境推進トナー[*5]　イエロー	LPC3T14YV	印刷寿命[*4]：約 14,000 ページ
用紙	上質普通紙	LPCPPA3F	普通紙への印刷において最良の印刷品質を得ることができる用紙 用紙サイズ：A3F、A3、A4、B4
		LPCPPA3	
		LPCPPA4	
		LPCPPB4	
	専用コート紙	LPCCTTA3F	エプソン専用のコート紙 用紙サイズ：A3F、A3、A4
		LPCCTA3	
		LPCCTA4	
	専用 OHP シート	LPCOHPS1	エプソン専用の OHP シート 用紙サイズ：A4
	長尺用紙	LPCCJY2	幅 297mm ×長さ 1200mm の長尺サイズの用紙
定期交換部品	転写ユニット 定着ユニット 給紙ローラMPトレイ/C1/C2/C3/C4	－	印刷寿命：120,000 ページ 印刷寿命：120,000 ページ 印刷寿命：200,000 ページ 本品の交換は、弊社の認定を受けたサービス実施店のサービスエンジニアまたは弊社のサービスエンジニアが実施します。交換時期を知らせるメッセージが表示されたときは、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。定期交換に伴う出張基本料、技術料、部品料は保証期間内外を問わず有償となります。

*1　I/F カード装着後のネットワークの設定（IP アドレスの設定など）については、以下を参照してください。
『詳細編』（電子マニュアル）－「操作パネルの使い方」－「IP アドレスの設定」

*2 オプションの無線プリントアダプタの設定については、以下を参照してください。
『詳細編』（電子マニュアル）－「操作パネルの使い方」－「IP アドレスの設定」

*3 以下のいずれかの方法で処分してください。

・回収

使用済みの消耗品（トナーカートリッジ・感光体ユニット）は、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。

・廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いお場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど法令に従って廃棄してください。

*4 A4 5%連続印刷時。ただし、印刷ページ数は目安です。印刷の仕方により、印刷可能ページ数は異なります。間欠印刷（1 回あたりの印刷ページ数が 1 ～数ページ程度の少ない印刷）、用紙サイズ、用紙方向、厚紙印刷、印刷原稿および電源の頻繁な入切などにより印刷可能ページ数は少なくなります。そのため、消耗品の印刷可能ページ数は、お客様の使用条件、使用環境によっては半分以下になる場合があります。

*5 環境推進トナーは、セイコーエプソン株式会社がトナーカートリッジ（容器）の所有権を保有し、「環境推進トナー使用許諾契約」に基づき、お客様に一定期間（1 回のみ）の使用権を許諾する消耗品です。使用後は、環境推進トナーに添付の案内書をご覧いただき、セイコーエプソン株式会社に必ずご返却ください（送料無料）。
エプソンのホームページでもご確認いただけます。
アドレス　http://www.epson.jp/products/offirio/printer/kankyotoner/

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートの一覧

弊社が行っている各種サービス・サポートは本書裏表紙でご案内しています。

■ マニュアルのダウンロードサービス

製品マニュアル（取扱説明書）の最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。

アドレス　http://www.epson.jp/support/

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず以下のページをお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

☞ 本書 91 ページ「困ったときは」

保証書について

保証期間中に、万一故障したときには、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

※改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター
  ☞ 本書裏表紙

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細については、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張修理	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代･部品代*は無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料＋技術料＋部品代 修理完了後そのつどお支払ください

* 交換寿命による定期交換部品の交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。年間保守契約の場合は、定期交換部品代のみ、有償となります（お客様交換可能な定期交換部品の場合は、出張基本料・技術料についても有償となります）。
* 本機は、輸送の際に専門業者が必要となりますので、持込保守および持込修理はご遠慮願います。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

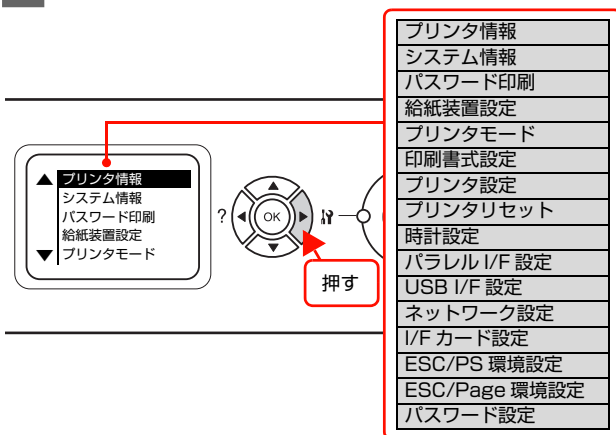
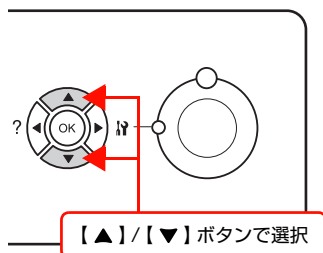
エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書をFAXするだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、つど修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

操作パネル設定項目一覧

設定手順

1 【▶】ボタンを押してメニューを表示します。

2 【▲】/【▼】ボタンを押して項目を選択します。

3 【OK】ボタンを押して決定、または実行します。
さらに選択項目があるときは 2 ～ 3 を繰り返します。

4 終了します。

設定項目一覧

プリンタの使用状況（オプションの装着状況）などにより、常に表示されない項目もあります。
設定項目や使い方の詳細は、詳細は『詳細編』（電子マニュアル）を参照してください。

索引

ま

も

よ

り

ろ

わ

本製品の使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）
刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

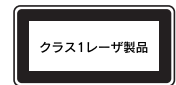
瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

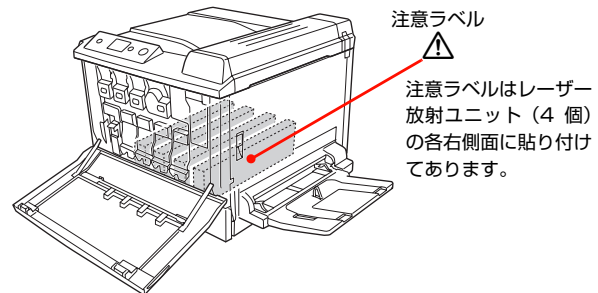
電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

レーザ製品の表示について

本プリンタは、レーザの国際規格 IEC60825-1 で定められた、クラス 1 レーザ製品です。識別のため、「クラス 1 レーザ製品」と書かれたラベルを製品に貼付しています。通常使用時には、レーザは内部にありお客様が被ばくすることはありません。

内部のレーザ放射ユニットについて

本プリンタの内部には、レーザ国際規格 IEC60825-1 で定められた、クラス 3B のレーザダイオードを内蔵していますが、プリントヘッドのレーザ開口部においてはクラス 1 レベルに制御されています。
レーザ放射ユニットは、内部の見えない場所にあります。指示以外の分解行為は、行わないでください。指示以外の手順による制御や調整は危険なレーザ放射の被ばくをもたらすおそれがあります。

注意ラベルはレーザー放射ユニット（4 個）の各右側面に貼り付けてあります。

オゾンについて

ページプリンタの印刷原理上、印刷処理中には微量のオゾンが発生します（排気風にオゾン臭を感じることがあります）。印刷中に本機が発生するオゾンは微量であり、通常の作業環境における安全許容値（3mg/h）を上回ることはありません。ただし、オゾン濃度はプリンタの設置環境によって変わるため、下記のような条件での使用は避けてください。

- 製品の環境条件外での使用
- 狭い部屋での複数ページプリンタの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働

長時間印刷時や大量印刷時には、換気をするようにしてください。

プリンタの廃棄について

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

●エプソンのホームページ http://www.epson.jp
各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊ 予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊ 修理について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・ 松本修理センター：0263-86-7660 ・ 東京修理センター：042-584-8070 ・ 福岡修理センター：092-622-8922

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話 **050-3155-7150** 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8580へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.epson.jp/showroom/
エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

● 消耗品のご購入
お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求めください。（2009年7月現在）

エプソン販売株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス(LP) 2009. 07

411739800

EPSON LP-S7500 取扱説明書1 セットアップと使い方編